## 事 務 連 絡

## 平成 31 年 1 月 7 日

#### 正会員 事務局長 各位

#### 公益社団法人全国産業資源循環連合会

専務理事 森谷 賢

# 特殊貨物船舶運送規則に規定する事務手続き等の改正について (国海査第452号(平成22年12月1日付け)の一部改正)

当連合会の事業の運営につきましては、日頃から格別の御協力を賜りまして厚く御礼 申し上げます。

件名について、添付のとおり、国土交通省海事局検査測度課から平成 30 年 12 月 25 日付け国海査第 363 号にて、当連合会に通知がまいりました。

貴職におかれましては、当該内容について傘下会員企業への周知をお願い申し上げま す。

なお、本改正が反映された「液状化物質及び船舶による液状化物質の積載の方法を定める告示」、「固体化学物質及び船舶による固体化学物質の積載の方法を定める告示」、

「その他の固体ばら積み物質及び船舶によるその他の固体ばら積み物質の積載の方法 を定める告示」、「船舶による危険物の運送基準等を定める告示」は、国土交通省 固体 ばら積み関連 HP に後日掲載される予定とのことです。

#### (http://www.mlit.go.jp/maritime/maritime\_fr8\_000007.html)

本内容について当業界においては、<u>産業廃棄物(あるいは処理後残渣やリサイクル品)</u> の輸送に船舶を用いる場合が対象となることを申し添えます。

#### 記

<添付書類>

1国土交通省通達文(国海查363号(国海查489\_通達改正)通達)

- 2 「特殊貨物船舶運送規則に規定する事務手続き等について」
  - (国海查 363 号(国海查 489\_通達改正)通達(別添)
- 3 (官報) 国土交通省告示第 1384 号 (平成 30 年 12 月 25 日)
- 4(参考)国海查 489\_通達改正新旧表

# 国 海 査 第 363号 平成30年12月25日

公益社団法人 全国産業資源循環連合会 会長 永井 良一 殿

国土交通省海事局検査測度課長

重富



特殊貨物船舶運送規則に規定する事務手続き等の改正について (国海査第452号(平成22年12月1日付け)の一部改正)

海上人命安全条約(SOLAS 条約)に基づく国際海上固体ばら積み貨物規則 (IMSBC コード)の4次改正が、平成31年1月1日から発効します。これに伴い、特 殊貨物船舶運送規則(特貨則)関連告示を改正し公布したところですが、これに合 わせ、同規則に規定する申請等の手続き等について定めた国海査第452号を別 添のとおり改正しましたので、通知します。

なお、改正の概要については別紙を参照下さい。

1. 特貨則関係告示の改正内容

チタン鉄鉱砂[イルメナイトサンド]等の運送にかかる要件の改正の他、新たに多 孔質ガラス砂利等13種類の物質の運送にかかる要件の追加が行われました。

<改正法令>

- 船舶による危険物の運送基準等を定める告示(昭和54年運輸省告示第549号)
   別表第13
- 固体化学物質及び船舶による固体化学物質の積載の方法を定める告示(平成5年 運輸省告示第757号)
- 液状化物質及び船舶による液状化物質の積載の方法を定める告示(平成22年国 土交通省告示第1526号)
- その他の固体ばら積み物質及び船舶によるその他の固体ばら積み物質の積載の方 法を定める告示(平成22年国土交通省告示第1529号)

なお、新規貨物である硫化金属精鉱(腐食性を有するもの)UN1749は船舶に よる危険物の運送基準等を定める告示にのみ掲載されていますが、当該貨物は 危険物船舶運送及び貯蔵規則(以下、「危規則」という。)上の危険物であると ともに特殊貨物船舶運送規則第1条2の2第4号の液状化貨物としての性質を 有するため、危規則第13条3項が適用される貨物となります。したがって当該 貨物を運送される場合は、特貨則に定められた液状化貨物に対する手続きも必 要となります。

2. 国海査第452号の改正内容の概要

● 特貨則第1条2の2に基づく提出資料関係(別添13)について(p.37)

国際海事機関(International Maritime Organization: IMO)の第70回海洋環境保 護委員会(Maritime Environment Protection Committee: MEPC)において、MARPOL 条約附属書Vの改正案が採択されました。同改正(平成30年3月1日発効)により、 固体ばら積み貨物を海上運送する場合には、予め貨物に関する「海洋環境への有 害性」について、荷送人が分類、宣言することが義務化されています。

固体ばら積み貨物の海上運送にあたっては、従前より、船舶安全法・特貨則の規 定により、船舶の航行安全に必要な各種資料を荷送人から船長に提供することが 義務付けられています。今般のIMSBCコード4次改正においても、貨物の海洋環境 への有害性の有無(Harmful to the Marine Environment: HME)に関する情報提供が

別紙

義務化されたことから、荷送人は当該規定に基づき、改訂された別紙通達の別添1 3の書式を参考に当該情報提供を行って頂くことになります。

国海査第 452 号 (一部改正)国海査第 247 号

(一部改正)国海査第 489 号

(一部改正)国海査第363号

平成 30 年 12 月 25 日

国土交通省海事局 検査測度課長

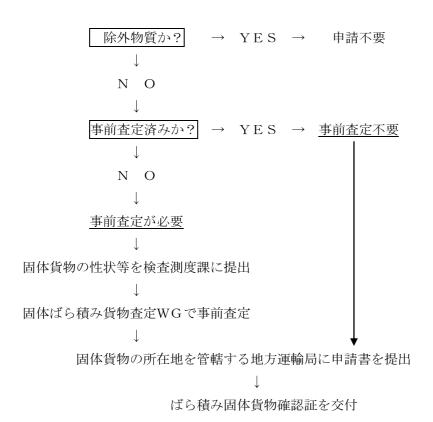
特殊貨物船舶運送規則に規定する事務手続き等について

特殊貨物船舶運送規則に規定する申請等の手続き並びに規則等の解釈及び取扱い等について、別紙のとおり取り扱うこととしますので通知します。

Ι.	特殊貨物船舶運送規則第15条の2の3の固体貨物の性状及び積載の方法の確認の				
	申請	青の手続きについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1		
Π.	特殇	よ貨物船舶運送規則第16条の3の水分管理手順書の承認の手続きについて・・・	3		
Ш.	規則	及び告示の解釈及び取扱い・・・・・	6		
別添		削除			
別添	\$2	削除			
別添	\$3	削除			
別添	\$4	IMSBCコードに記載されていない貨物の性質及び運送条件・・・・・・	10		
別添	\$5	IMSBCコードに記載されていない貨物の性質及び運送条件(記載例)・・・・・	12		
別添	\$6	IMSBCコードに記載されていない貨物の申請に必要な添付資料等・・・・・	14		
別添	\$7	IMSBCコードに記載されていない貨物の性質及び運送条件(記載要領)・・・	17		
別添	8	IMSBCコードに記載されていない貨物の申請様式「別添4」を記載する			
		ための<記載要領「別添7」の注意点>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25		
別添	š9	事前査定済み固体ばら積み貨物通知書発行願・・・・・・・・・・・・・・・・・	28		
別添	\$10	事前査定済み固体ばら積み貨物通知書関係・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	30		
別添	\$11	ばら積み固体貨物積載証明書英文証明願・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	32		
別添	\$12	ばら積み固体貨物積載方法証明書関係・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	34		
別添	\$13	特貨則第1条の2の2に基づく提出資料関係・・・・・・・・・・・・・・・・・・	37		
別添	\$14	水分管理手順書の検認申請の様式・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	39		
別添	\$15	水分管理手順書の記載例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	40		
参考	$\ddagger 1$	水分管理手順書の標準様式・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	81		
参考	i 2	MSC.1/Circ.1454 「液状化のおそれのある固体ばら積み貨物のための			
		試料採取、試験及び水分値を制御するための手順を策定・承認するため			
		のガイドライン」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	98		

- I. 特殊貨物船舶運送規則第15条の2の3の固体貨物の性状及び積載の方法の確認の 申請の手続きについて
- 1. 申請の流れ

特殊貨物船舶運送規則(以下「特貨則」という。)第15条の2の3の固体貨物の性状及び積載の方 法の確認(以下「性状・積載方法の確認」という。)は、以下のような流れとなります。



- 2. 除外物質について
- (1) 特貨則第15条の2の3の各号に掲げる物質は、申請を免除されます。
  - 一 液状化物質であつて告示で定めるもの。
  - 二 固体化学物質であつて告示で定めるもの。
  - 三 液状化物質又は固体化学物質以外の物質であつて、当該物質の性状及び積載の安全な方法が 確認されているものとして告示で定めるもの。
  - 四 危険物であつて、告示で定めるもの。
- (2) 各号の告示には、対象となる物質の具体的品名のほか、特貨則第15条の3の2に基づき、当該 品名ごとの積載の方法(運送要件)を掲載しています。告示には、同コード附属の個別スケジュー ル(以下「スケジュール」という。)において強制であることが明記されたもの\*に限定して取り入れ ていますので、除外物質に該当するかどうかは、スケジュールの貨物の説明、貨物の性状等も参考

にして判断することとなります。また、事前査定済みの物質については、事前査定により決定され たスケジュールを参考にして判断することとなります。

\*「スケジュールにおいて強制であることが明記されたもの」とは、「貨物の説明」、「貨物の性状(等級(CLASS)及び種別(GROUP)を除く。)」、「危険性」及び「非常時の措置」を除く事項をいいます。

- 3. 事前査定済みの物質について
- (1) 性状・積載方法の確認を申請するにあたっては、申請を行う貨物が事前査定済みであることが必要となります。事前査定済みでない場合は、事前査定の手続きを行って下さい。
- (2) 平成26年10月1日までに事前査定された物質は、品名及び積載の方法ともに同年12月31 日までに関連告示に掲載します。なお、当該物質の事前査定の結果を当省ホームページ (http://www.mlit.go.jp/maritime/maritime\_fr8\_000007.html)に掲載していますので参考にして 下さい。
- (3) 事前査定を申請した当事者以外の者であっても、船舶にばら積みして運送しようとする貨物が事 前査定済みの物質に該当する場合は、事前査定済みと判断して構いません。
- 4. 事前査定の手続き
- (1) 事前査定を希望する場合は、別添4を別添5から別添8に基づき記載し、海事局検査測度課に提 出して下さい。

また、別添4に記載した事項について、当該物質の性状及び積載の安全な方法として妥当かどう か査定を行いますので、その根拠となる試験結果、文献の記載、輸送実績等について別添4に添付 して下さい。

- 例:貨物の基本的性状を示す文献、危険物評価試験結果、運送許容水分値試験結果、粒径分布、 過去の輸送実績(輸送方法、輸送回数)、過去の事故例
- (2) 事前査定は、別添4及び添付していただいた資料をもとに、危険物等海上運送基準検討会のもと に設置された固体ばら積み貨物査定検討ワーキンググループ(事務局:海事局検査測度課)におい て、専門家による審議により実施します。

事前査定の希望者は、事務局の事前ヒアリング(数回)、同ワーキンググループ(1~2回)への 出席、ワーキンググループで指摘を受けた事項についての追加書類の提出等が必要となり、約2ヶ 月を要します。

- (3) 事前査定は、「IMSBCコードに記載されていない固体ばら積み貨物の海上輸送において必要となる貨物の性状等の事前提出について」(平成22年4月8日付け、国土交通省海事局検査測度課) に基づき実施していましたが、本通達の発出をもって同通知は廃棄し、同通知の内容を本通達に取り入れています。
- 5. 申請書の提出について
- (1) 事前査定済みとなれば、性状・積載方法の確認を申請することができます。特貨則の第2号の2 様式を記載して、当該貨物の所在地を管轄する地方運輸局長(特貨則第1条の2をご参照)に提出

します。

同一貨物が複数の場所に所在地に存在する場合は、いずれかの所在地を管轄する地方運輸局長に 提出して下さい。

- (2) 第2号の2様式の記載に当たっては、該当する物質について、別添3の物質の性状及び積載の安 全な方法に記載されているとおりに、申請書に記載して下さい。
- (3) 申請者は、貨物毎に申請書を提出して下さい。
- 6. 確認書の交付について
- (1) 申請書に基づき、特貨則の第2号の2様式により、ばら積み固体貨物確認書を交付します。
- (2) 確認書は、事前査定を行った物質について、現行の特貨則に基づき交付するものです。事前査定 結果の変更、規則の改正等が行われた場合は、無効となります。
- 7. 事前査定により種別Cとされた貨物の関係国への通知について(輸出貨物に限る。)

除外物質に該当しない物質(本邦内の地で船積みするものに限る。)について、事前査定により種別 Cとされた貨物であって海外に輸出するものについては、IMSBCコードの規定により、当該貨物 の性状及び運送要件について陸揚げ国及び旗国に通知することが求められています。この通知は、申 請(別添9の様式)に基づき交付する英文証明書(別添10)を添付の上、荷送人が行うこととなりま す。申請の際には、当省ホームページに掲載する様式を活用して下さい。

(http://www.mlit.go.jp/maritime/safetyenv/kotaishinsa/kotaishinsatop.html)

- 8. ばら積み固体貨物積載証明書
- (1) 特貨則の第15条の3の3により、除外物質に該当しない物質(本邦内の地で船積みするものに限る。)及び積載方法に関する証明書を要する物質をばら積みして運送する船舶の船長に対し、ばら積み固体貨物積載証明書を交付することができます。
- (2) 除外物質に該当しない物質について交付を申請する場合は、あらかじめ確認書の交付を受け、その 写しを申請書に添付して下さい。
- (3) 英文の証明書を希望する者に対し、別添11による申請に基づき、別添12の英文証明書を交付します。
- 9. 荷送人による船長への資料の提出について

特貨則第1条の2の2により、荷送人は船積み前に、同条第各号に掲げる事項を記載した資料を船 長に提出することとなります。

なお、マルポール附属書Vの改正(平成30年3月1日発効)に伴い、固体ばら積み貨物が海洋環 境に有害(Harmful to the Marine Environment:以下「HME」という。)であるか否かの宣言が義務化 されています。貨物がHMEに該当するか否かの宣言については海洋汚染等及び海上災害の防止に関する 法律施行規則第12条の3の2の11の規定に基づくものになります。従前より、外航船については、 IMSBCコードの第4.2.3節の様式に従うこととされていますが、今般の4次改正(平成31年1月1日 発効)において、IMSBCコードでもHMEの該当有無を船長へ報告することが義務化されました。それに ともない、内航船についてもその情報を提供するための様式例を別添13に定めましたので、今後は当 該様式を参考に船長への資料提出を行ってください。

- Ⅱ. 特貨則第16条の3の水分管理手順書(以下、「手順書」という。)の承認の手続きについて
- 1. 手順書の策定を要する対象物質について
  - 手順書の策定を要する物質は、「液状化物質及び船舶による液状化物質の積載の方法を定める告示」 に掲載されるもの及び事前査定により貨物の性状として「A」(液状化物質)とされたものです。 これらの物質を運送しようとする場合、荷送人は、船積み前までに手順書の承認を受けて下さい。
- 2. 手順書の承認について
- (1) 申請のあった手順書について審査を行い、適切と認められた場合、特貨則第16条の3第4項に規定する 「水分管理手順書承認書」(以下、「承認書」という。)を交付します。
- (2) 承認書の有効期間は、5年間です。有効期間満了時には、更新の手続きを行って下さい。
- (3)承認書の有効期間内に、手順の遵守状況等に係る検認を2回行います。指定された時期が到来しましたら 検認の手続きを行って下さい。

なお、地方運輸局が必要と認めた場合、手順の遵守状況等に係る確認を行うことがあります。

- ※ 指定時期に検認を受けなかった場合、承認書の有効性が滅失します。この場合、新たに承認を受けな ければなりませんので御注意下さい。
- (4)本邦内のみを運送する場合であって、試料採取及び水分測定に関する手順を策定し承認を受けている場合、特貨則第17条第1項に規定する水分の測定は、同条第2項の規定により地方運輸局長又は登録検査 機関(以下、「国等」という。)によることなく荷送人が行うことができます。この場合、水分測定表も荷送人が 発行することとなります。

なお、運送許容水分値の測定は、国等が行います。

- (5) 液状化物質を、本邦外への運送及び本邦内のみの運送の双方に供する場合、手順書は共通のものとして 差し支えありません。
- 3. 承認申請の手続き等について
- (1) 手順書の承認を受けようとする場合は、水分管理手順書承認申請書(特貨則第二号の六様式)に必要事項を記載して、手順書2部とともに液状化物質の所在地を管轄する地方運輸局長等に提出して下さい。(対象貨物を国際輸送する場合は、各欄を和英併記で記載して下さい。)

なお、試料採取及び水分測定に関する手順の承認を受けようとする場合、試料採取者及び水分測定 者について、教育・訓練の記録及びそれぞれのプログラムの詳細を添付して下さい。(登録検査機関 が実施する研修を受講することにより教育・訓練に替える場合は、受講記録(申請前1年以内のもの に限る。)の提出のみで差し支えありません。)

また、更新のための申請の場合は、教育・訓練の記録等に加え、水分測定の実績(前回検認時等に 提出した以降のもの)及び申請前1ヶ月間に発行した水分測定表の写し並びに直近の内部監査の記録 を提出して下さい。(なお、登録検査機関が実施する研修を受講することにより教育・訓練に替える 場合は、試料採取者及び水分測定者の業務実績が確認できる場合に限り、登録検査機関が実施する座 学研修の受講のみでも差し支えありません。)

- (2) 手順書の審査及び承認書の交付は、概ね2週間を要します。「承認書」の写しは、特貨則第16条 の2第1項に基づき船長に提出する必要があります。手続きは、充分余裕を持って行って下さい。
- (3) 承認書の有効期間満了に伴う更新の手続きは、有効期間満了の日の3ヶ月前から手続き可能です。 (1)に準じて手続きして下さい。

なお、有効期間満了の日を経過した場合であっても更新は可能ですが、この場合、有効期間が5年 より短くなります。

- ※ 承認書の有効期間は、最初の承認の際に決定する「基準日」を起算日として取り扱います。決 定した「基準日」は、更新手続きにおいても変更されることはありません。
- (4) 検認の時期は、承認書交付後2回目及び4回目の基準日の前3ヶ月(始期)及び後3ヶ月(終期)の間(6ヶ月間)です。別添14の申請書とともに、承認書、手順書及び承認された手順に係る内部 監査の記録(写し)、荷送人が水分測定を行っている場合は、水分測定の実績(前回検認時等に提出 した以降のもの)及び申請前1ヶ月間に発行した水分測定表の写しを液状化物質の所在地を管轄する 地方運輸局長等に提出して下さい。

手順が適切に実行されていることが確認出来ましたら承認書裏面に検認実施の旨を裏書きします。 (5) 手順書の内容に変更が生じた場合、原則として、新たに承認申請を提出して下さい。なお、住所、 電話番号、又は、所属部署名の変更、試料採取者や水分測定者の変更等、各手順に関し直接影響を及 ぼさない事項の変更は、手引書中「変更の記録欄」への記載のみとして差し支えありません。(試料

採取者や水分測定者の変更の場合、後任者は、承認された手順書に従い適切な教育・訓練を受けた者 に限ります。)

- 4. 手順書の様式及び記載事項等について
- 手順書の様式
   様式は、参考1を標準とします。
- (2) 記載事項
  - 記載を要する箇所

標準様式の構成は、次のとおりです。

- 第1章 総則
- 第2章 試料採取手順書
- 第3章 水分測定手順書
- 第4章 液状化物質を管理するための手順書

各章は、運送しようとする区間等の別により次表に基づき詳細を記載して下さい。

		第1章	第2章	第3章	第4章
本邦外への運	送	要	任意	任意	要
本邦内のみ	国又は登録検査機関の水分測定を受ける	要	任意	任意	要
の運送	荷送人が水分測定を行う	要	要	要	要

② 各欄は、別添 15 の記載例を参考に詳細事項を記載して下さい。

荷送人が水分測定を行う場合、試料採取及び水分測定は、荷送人自身が行うとしたものに限ります。

試料採取の方法及び水分の測定方法は、船舶検査心得(下段参照)に規定した方法を原則としま す。なお、「附属書[5-2]に掲載されている物質毎の標準的な規格」とは、物質毎に定められたJI S規格等を示しています。(物質毎に使用できる標準的JIS規格等の一覧を、当省ホームページ に掲載します。これらの規格を御使用になる場合、当該規格の該当部分を添付して下さい。)

また、品質管理手順等について、ISO等による認証を活用する場合、認証を受けた手順の該当 部分を添付して下さい。ISO等による認証を活用しない場合又は認証を取得されていない場合は、 品質管理手順等の社内取り決めを添付して下さい。

〔船舶検査心得抜粋〕

- 17.9(a) 試料採取は、次の方法を標準とする。なお、物質により、この方法によることが適当でないと判断される場合は、附属書[5-2]に掲載されている物質毎の標準的な規格によって差し支えない。
  - (1) 集積区分を縦横十文字型にそれぞれ等量となるように仮に大区分し、その大区分をさら に等量となるように仮に四層に小区分する。
  - (2) 各大区分ごとに、その大区分の四層のなかで一番水分の多い層及び一番水の少ない層か らそれぞれ試料を取り出す。
  - (3) 各大区分の一番水分の多い層から取り出した試料より等量ずつ集め、約200gの混合試料 を2個調合する。これは、「水分の多い四分の一の部分から採取した試料」とする。
  - (4) 各大区分の一番水分の少ない層から取り出した試料より等量ずつ集め、約200gの混合試料を2個調合する。これは、「水分の少ない四分の一の部分から採取した試料」とする。
  - (b) 水分測定の方法は、附属書[5-2]に掲載されている物質毎の標準的な規格によること。なお、試料の乾燥に関し、当該規格による方法に係わらず赤外線ランプを使用する場合にあっては、4個の試料を70℃~75℃の温度に保持し、恒量となるまで乾燥し、次の式より水分を算出し、その結果を算術平均することとして差し支えない。この場合において、水分を算出し、及びその結果を算術平均するときには、小数点第2位以下の値を四捨五入する。

×100(%)

乾燥前の試料重量(kgf) -乾燥後の試料重量(kgf)

水分= '

乾燥前の試料重量(kgf)

この標準的な方法又は規格に依りがたい場合(例えば以下のような事例)には、代替方法について地方運輸局等にご相談下さい。

事例① 高所での危険な作業等を伴い、山積みされた物質の上部から試料採取が労働安全衛生上

困難な場合

- 事例② 複数の保管場所から採取される粒径等性状の異なる物質を混合した状態で試料を採取す ることが困難な場合
- 事例③ 試料表面が固く手作業による試料採取が困難な場合
- (3) 教育・訓練

試料採取及び水分測定に関する手順の承認を受けようとする場合、試料採取者及び水分測定者に対 する定期的な教育・訓練の年間計画表及びプログラムの詳細を添付して下さい。なお、登録検査機関 が実施する研修を受講することにより教育・訓練に替える場合、その旨を記載して下さい。

(4) その他

本邦外へ運送を行う物質に係る手順書の場合、和英併記で記載して下さい。

- Ⅲ. 規則及び告示の解釈及び取扱い
  - 1. 全般

IMSBCコードの発効に伴い、特貨則及び危規則の関連告示として次の4つの告示が改正又は 制定されています。

- (1) 液状化物質及び船舶による液状化物質の積載の方法を定める告示(以下「種別A告示」という。)
- (2) 船舶による危険物の運送基準を定める告示の一部を改正する告示(以下「危険物告示」という。)
- (3) 固体化学物質及び船舶による固体化学物質の積載の方法を定める告示の一部を改正する告示 (以下「MHB告示」という。)
- (4) その他の固体ばら積み物質及び船舶によるその他の固体ばら積み物質の積載の方法を定める告示(以下「種別C告示」という。)
- 2. 告示における運送要件の解釈等について
- (1) 貨物の品名

告示に記載している貨物の品名については、対応するスケジュール及び積載の安全な方法(以下「ス ケジュール等」という。)の貨物の説明、貨物の性状等も参考にして判断して下さい。

(2) 運送要件

告示に記載している運送要件は、スケジュール等に記載されている必要最低限の強制要件に限定していますので、スケジュール等の運送要件も踏まえて貨物の運送を行うこととなります。

主要な事項に係る解釈等は以下のとおりです。

① 貨物の粉じんからの保護について

告示においては、蛍石等の貨物に対し、荷役作業における貨物の粉じんからの身体保護のために 必要な装具として保護眼鏡を例示していますので、必要な装具は個々のスケジュールの要件を確認 して下さい。 ② 石炭に関する要件について

スケジュールには「危険性に関する説明」において、粒径が5mm未満のものが75%程度を占める場合に液状化するおそれがある旨が記載されており、運送される石炭がこの条件を概ね満たす場合にのみ、種別A告示及びMHB告示の第7号が適用されます。

③「地方運輸局長の指示するところにより」の解釈

スケジュールでは、以下に掲げる物質について、所管官庁が発行する証書を荷送人が船長に提出 することなどを求めており、告示には「地方運輸局長の指示」するところにより、書面の提出、船 長による保有又は要件への適合の確認を行うことを要件として記載しています。「地方運輸局長の指 示」の運用については、荷送人が発行する書面を船長に提出、又は船長が当該書面を有することと し、要件への適合の確認は船長が実施することとします。

- 1)シードケーキ(b)UN1386 危険物告示第7号(船長による油分及び水分値に関する書面の所有)
- 2)シードケーキUN2217 危険物告示第7号(船長による油分及び水分値に関する書面の所有)
- 3) 魚粉 危険物告示第10号(貨物の情報の荷送人から船長への提出)
- 4) チャコール MHB告示第9号(船積みの要件への適合を示す書面の保有)
- 5) 還元鉄(B) MHB告示第20号(貨物の養生に関する書面の保有)

第29号(要件への適合の出港前の確認)

6) 還元鉄(C) MHB告示第16号(要件への適合の船積み後の確認)

第17号(貨物の養生に関する書面の保有)

これら貨物の運送においては、性状及び積載の安全な方法(別添3)の記載事項に従って運送し て下さい。

④ スケジュールに「鉱物精鉱」としてまとめられている物質の取扱いについて

スケジュールにおいて鉱物精鉱のグループとしてまとめられていた物質については、種別A告示 には個々の品名で記載していますので、特貨則第1条の2の2第3号の貨物の品名等には、当該品 名を使用して下さい。

⑤ 雨中荷役に関する規定の運用

貨物を降雨にさらすことなく荷役作業を行うことができるセメント及び乾式フライアッシュにつ いては、雨中での荷役を実施して差し支えありません。

⑥ 「魚」の運送要件

スケジュールにおける魚に係る要件は、もっぱら漁ろうに従事する漁船には適用されません。また、特貨則第16条の2の資料の提出に加え、運送許容水分値及び水分値の計測は免除することとします。

⑦ 硫化金属精鉱(腐食性を有するもの)UN1759
 当該貨物は危険物かつ液状化貨物としてIMSBCコードに掲載されている貨物ですが、国内法令では

「船舶による危険物の運送要件を定める告示」にのみ掲載されています。しかし、当該貨物は危険 物としての性質に加え、特貨則第1条2の2第4号の液状化貨物に該当する性質も持っていると解 釈されるため、危険物船舶運送及び貯蔵規則第13条3項が適用されます。したがって、運送の際 には危険物かつ液状化貨物として、他の液状化貨物と同様の手続きを取り、告示に掲載された運送 方法に準じて運送される必要があります。

⑧ 非鉄スラグの積載場所のビルジに係る要件について

種別C告示においては、亜鉛スラグ、銅スラグ及び鉛スラグについて、航海中に積載場所のビルジを定期的に排出することを要件として定めていますが、この要件は積載場所からの排出を求めるものであり、船外への排出にあたっては海洋汚染防止法関係法令を遵守する必要があることに留意して下さい。

- ⑨ 告示に掲載された事前査定物質済みの貨物について 事前査定された物質の品名及び積載方法は、種別A告示、MHB告示及び種別C告示に記載します。 これら告示中「規則第15条の3の3第1項の証明書を要する物質として告示に定めるもの」については、当該証明書の取得を義務付ける趣旨ではないことに留意して下さい。
- ⑩ 密度の大きな貨物の積載によるタンクトップへの過大な応力の回避について スケジュールでは、アンチモン鉱及び残滓、バライト(種別C)等について、タンクトップへの過 大な応力を避けるため、重量分布の均等化について検討するよう規定しています。この規定は告示 には取り入れていませんが、荷役作業においては、当該規定に留意して下さい。

⑪ 「船積み」と「荷役作業」の解釈について

特貨則告示においては雨中荷役に関する規定を中心に「船積み」と規定されている貨物、若しくは 「荷役作業」と規定されている貨物が存在します。これらはIMSBCコードにおいて、「loading」と記載 のあるものについては「船積み」、「handling」と記載のあるものについては「荷役作業(船積み又は 陸揚げ)」と分類されており、コードの記載に応じて告示にも取り入れられています。「荷役作業」と の記載がある場合には、規定が船積み時だけでなく陸揚げ時にも適用されるため、該当条文を参照す る際にはこれらの文言を確認した上、作業を行ってください。

3.特貨則の解釈について

特貨則第23条第1項第2号において、雨中その他水分が増加するおそれがある場合には、これを防止するために必要な措置を取ることを求めています。この規定における雨中での荷役作業については、 次のいずれかに該当する場合には認められます。

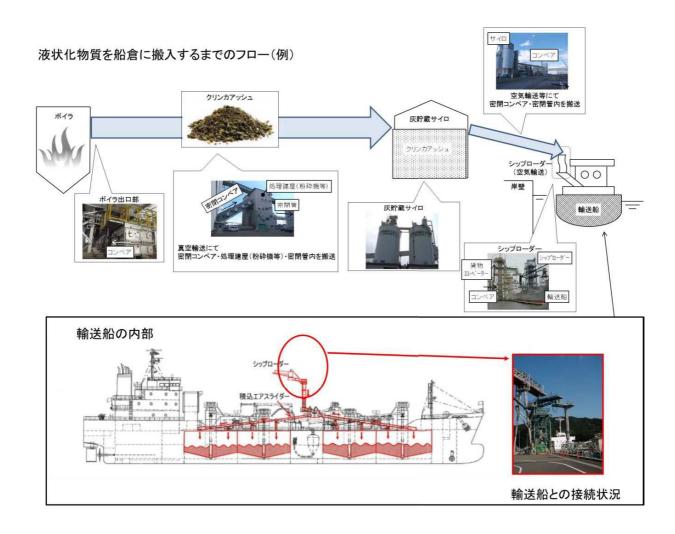
- イ 貨物の水分値が運送許容水分値よりも十分に低く、雨中において荷役作業を実施しても、雨に
- よって水分値が運送許容水分値を超えるおそれがない場合
- ロ 積載場所のすべての貨物を陸揚げする場合

特貨則第27条の2第1項において、地方運輸局が認定した乾燥粉状液状化物質運搬船で乾燥粉状 液状化物質をばら積みして運送する場合には、所定の規定が免除されることになっています。また、 同項で規定する積付設備は、乾燥粉状液状化物質を乾燥粉状液状化物質運搬船へ積み付けるする間に 当該物質に水分を含めないものであって、当該運搬船に備え付けられているものとします。同項で規 定する船倉は、運送する間に当該物質に水分を含めず乾燥された状態を保つことができるものとしま す。なお、液状化物質を乾燥させて乾燥粉状液状化物質にさせてから、当該物質が船倉へ搬入される まで、当該物質の乾燥された状態が保持される必要があります。

また、同条第3項において、船舶所有者が同条第1項の認定を受ける場合、地方運輸局等に対する 所定の申請を求めています。同条第3項第3号で規定する書類は、以下を満たすものとします。様式 は問いません。

(1) 同条第1項で規定する積付設備及び船倉の外観や仕様が分かるもの

(2) 液状化物質を乾燥させてから、当該物質を同条第1項で規定する船倉に搬入するまでのフロー が分かるもの(一例を以下に挙げます。)



# 別添4

## 【IMSBCコードに記載されていない貨物の性質及び運送条件】

本申請の記載内容に係る問い合わせ先

<u>会社</u>	土名	(団体名)	:
担当	当者:	名:	
電	話	:	
e-m	ail		

1 ばら積み貨物運送品目名: Tentative Bulk Cargo Shipping Name

2 貨物の説明: DESCRIPTION

- 3 貨物の性状: CHARACTERISTICS
- 3.1 種別: GROUP
- 3.2 見かけ密度(kg/m3): BULK DENSITY
- 3.3 載貨係数(m3/t):STOWAGE FACTOR
- 3.4 粒径:SIZE
- 3.5 等級(種別Bの場合に限る): CLASS
   国連番号(危険物の場合に限る): UN No.

3.6 静止角(非粘着性物質の場合に限る): ANGLE OF REPOSE

4 危険性:HAZARD

#### 5 運送条件

5.1 積付及び隔離要件: STOWAGE & SEGREGATION

5.2 船倉の清浄さに係る要件: HOLD CLEANLINESS

- 5.3 天候に係る要件: WEATHER PRECAUTIONS
- 5.4 積荷役時の要件:LOADING

- 5.5 各種の要件: PRECAUTIONS
- 5.6 通風要件: VENTILATION
- 5.7 運送時の要件: CARRIAGE
- 5.8 揚荷役時の要件: DISCHARGE
- 5.9 清掃に係る要件: CLEAN-UP
- 5.10 非常時の措置: EMERGENCY PROCEDURES

# 別添5

【IMSBCコードに記載されていない貨物の性質及び運送条件(記載例)】

- 1 ばら積み貨物運送品目名: Tentative Bulk Cargo Shipping Name アルミナ
- 2 貨物の説明: DESCRIPTION

アルミナは白く匂いの無い細かい粉末で、水分は含んでいないか、または僅かである。水分値は0~ 5%。この貨物は、水及び有機の液体に対しては不溶性である。濡れたアルミナはポンプで吸引できない。

- 3 貨物の性状: CHARACTERISTICS
- 3.1 種別: GROUP

С

- 3.2 見かけ密度(kg/m3): BULK DENSITY 781~1087 kg/m3
- 3.3 載貨係数(m3/t):STOWAGE FACTOR
   0.92~1.28 m3/t
- 3.4 粒径:SIZE
  - 微粉
- 3.5 等級(種別Bの場合に限る): CLASS国連番号(危険物の場合に限る): UN No.不適用
- 3.6 静止角(非粘着性物質の場合に限る): ANGLE OF REPOSE 不適用
- 4 危険性:HAZARD
  - アルミナの粉塵は研磨性があり侵入し易い。眼及び粘膜の炎症を起こす。 この貨物は不燃性または火災危険性の低い貨物である。
- 5 運送条件
- 5.1 積付及び隔離要件:STOWAGE & SEGREGATION 特に無し
- 5.2 船倉の清浄さに係る要件: HOLD CLEANLINESS 特に無し
- 5.3 天候に係る要件:WEATHER PRECAUTIONS

この貨物は、実行可能な限り乾いた状態に維持すること。この貨物は雨中で荷役してはならない。 この貨物の荷役中は、この貨物を積載しているまたは積載する予定であって荷役を行っていない全 ての船倉のハッチカバーを閉鎖すること。

5.4 積荷役時の要件:LOADING

IMSBCコードの第4章及び第5章の関連する規定に従って荷繰りすること。

5.5 各種の要件: PRECAUTIONS

ビルジウェルは清浄な乾操状態とし、貨物の侵入を防止するため適切に覆われていること。この貨 物の塵埃から機関区域及び居住区域を保護するための適切な措置をとること。ビルジウェルは、こ の貨物の侵入に対して保護されていること。この貨物の塵埃からの機器の保護について十分に検討 すること。この貨物の塵埃に晒されるおそれのある者は、保護眼鏡若しくは他の同等な塵埃からの 眼の保護及び防塵マスクを着用すること。こうした者は、要すれば保護衣を着用すること。

5.6 通風要件: VENTILATION

特に無し

5.7 運送時の要件: CARRIAGE

特に無し

- 5.8 揚荷役時の要件:DISCHARGE 特に無し
- 5.9 清掃に係る要件: CLEAN-UP

この貨物を荷揚げした後の船倉の清掃に使用した水に固定式のビルジポンプを使用してはならない。 船倉からの水の排出には、必要に応じて持ち運び式ポンプを使用すること。

5.10 非常時の措置: EMERGENCY PROCEDURES

特に無し

IMSBC コードに記載されていない貨物の申請に必要な添付資料等

※ 本文書は、「4. 事前査定の手続き」を補足するものです。

## 1 添付資料

申請書に添付する資料は以下のとおりですが、本文とは<u>別に記載し添付</u>して下さい。 また、本文上で添付資料の引用がわかるよう記載をお願いします。

1	- 1	添付資料-	-覧表

申請様式「別紙2」	申請に必要な添付資料	備考
の該当箇所		
2 <u>貨物の説明</u>	① 貨物の <u>写真</u> 等の説明資料	<ul> <li>・貨物の性状の理解を助けるため。</li> <li>・貨物の品質を保持する</li> <li>データの別を明確に記載すること。</li> </ul>
	<ol> <li>過去の運送実績</li> </ol>	・貨物の安全運送、危険
	・運送開始年	性等の説明を補完するた
	・ <u>積み地</u>	め。
	・ <u>揚げ地</u>	
	・ <u>運送量</u>	
	・ <u>頻度等</u>	
	③ 貨物の性状に起因する事故の有無。	
3.1 <u>種別</u>	① 種別を決めた妥当性についての説明。	別添6及び別添7(記載 要領)を参照
	② <u>製品安全データシート (MSDS)</u>	申請書本文には、MSDS を そのまま記載するのでは なく、種別判断の根拠と なるように該当箇所を引 用すること。
	(3) <u>粒度分布</u>	別添7(記載要領)を参 照。
	(4) <u>飽和度</u>	別添7(記載要領)を参 照。
4 危険性	各項目①~⑨毎に、MSDSや船会社から得た情報をも	別添6及び別添8(「別添
	とに記載理由を添付して下さい。	7」の注意点)2を参照。
	① <u>火災の危険性</u>	
	② <u>種別A 貨物の場合、水分値の高い層を形成する</u>	

	可能性 (IMSBC コードの7.2.3 を参照)	
	③ 貨物から発生する可能性のある毒性または可燃	
	<u>性のガス</u>	
	④ 貨物の可燃性、毒性、腐食性および酸素欠乏性	
	⑤ 貨物の自己発熱特性、荷繰りの必要性	
	⑥ 水と接触した際の可燃性ガス発生に係る特性	
	⑦ <u>放射性に係る特性</u>	
	⑧ 塵埃の危険性(粉塵爆発の危険性を含む)	
	⑨ その他、運送上注意を要する危険性	
5 <u>運送条件</u>	① 記載した運送条件の妥当性についての説明	記載例)
		・過去の安全運送におけ
		る実績である。
		・IMSBC コードの類似物質
		と同じ運送条件である。
		等々。

※ その他にも補足資料として有益と思われる資料があれば添付してください。

#### 1-2 添付資料の記載上の注意点

別添7(記載要領)の記載事項に関する注意点は以下のとおりです。以下の注意点を参考に添付 資料を記載して下さい。

# (1) 「3.1 種別において、MHB に該当すると判断する場合、又は MHB でなないと判断する場合は、 以下の危険性に関する評価を記載すること。」

注)以下の記載例は、MSDSを使用した一例ですので、ご注意下さい。

 ① 危険物の CLASS4.1、4.2、4.3、5.1、6.1、7、8 又は9 (環境有害物質(水性環境)に限る)
 の危険性

【記載例】

- イ 添付した MSDS の物理的及び化学的性質により、国連試験による危険物ではないが、同 様の性質があり大量に運んだ場合危険性があると判断した。 等
- ロ 添付の MSDS 及び船会社の情報により、貨物の化学的性状に係る安全対策は不要であり、 また、注意喚起も不要と判断した。
- ② <u>粉塵爆発の危険性</u>

【記載例】

イ 添付した MSDS の危険有害性 物理的及び化学的危険性により粉塵の爆発の危険性のあ る貨物であると判断した。

※MSDS には、他にも記載されている箇所が存在するので、適宜引用すること。

- ロ 添付の MSDS 及び船会社の情報により、貨物の化学的性状に係る安全対策は不要でありまた、注意喚起も不要と判断した。
- ③ 貨物倉及び隣接区画における酸欠の危険性

【記載例】

- イ 添付した MSDS の物理的及び化学的性質並びに保護措置により酸欠の危険性がある。
- ロ 船会社では、通常この貨物を運送する場合には、酸素用検知器を備え計測していると報告されているため。
- ハ 添付の MSDS 及び船会社の情報により、貨物の化学的性状に係る安全対策は不要であり、 また、注意喚起も不要と判断した。
- ④ 水と作用して毒性ガスを発生する危険性

【記載例】

- イ 添付した MSDS の安定性及び反応性により水と反応して毒性ガスを発生する危険性がある と判断した。
- ロ 船会社からの情報によると、雨に濡れた場合ガスの発生が報告されているため。
- ハ 添付の MSDS 及び船会社の情報により、貨物の化学的性状に係る安全対策は不要でありまた、注意喚起も不要と判断した。

# 別添 7

#### 【IMSBC コードに記載されていない貨物の性質及び運送条件(記載要領)1】

IMSBC コードに記載されていない貨物について国土交通省の評価・承認を受ける場合は、以下に従い本書式の1~5を記載すること。

物質は、品目毎の記載とするが、性状及び運送条件が一括りで記載できるものは、必要以上に細分化 せず、複数の品目名を一括りで記載すること。

#### 本申請の記載内容に係る問い合わせ先

本申請の記載内容に係る問い合わせ先として、会社名又は 団体名、担当者名、電話番号、e-mail番号等を記載するこ と。

#### 1 ばら積み貨物運送品目名: Tentative Bulk Cargo Shipping Name

貨物名に該当すると考えられる正式な品目名を記載すること。貨物が SOLAS 条約VII/1.1、IMDG コードで定義される危険物であるときは、正式運送品目名が、ばら積み貨物運送品目名である。

#### 2 貨物の説明: DESCRIPTION

- (1)貨物の特定に必要な情報(例えば、形状、色、用途、生成過程、水分値の上限)を記載すること。 貨物の写真等の説明資料を添付すること。
- (2)過去の運送実績(運送開始年、積み地、揚げ地、運送量、頻度等)及び貨物の性状に起因する事 故の有無を貨物の安全運送、危険性等の説明資料として添付すること。

#### 3 貨物の性状: CHARACTERISTICS

#### 3.1 種別: GROUP

- (1)「A」、「B」、「C」又は「A及びB」のいずれかを末尾の「種別の決定に関する注意」を参照して 決定し、記載すること。なお、各種別の定義は以下のとおり。
- ① 種別A:運送許容水分値を超える水分値で船積みされると液状化する恐れのある貨物
- ② 種別B:船上において危険な状況となり得る化学的危険性を有する貨物
- ③ 種別C:液状化貨物(種別A)及び化学的な危険を有する貨物(種別B)以外の貨物
- ④ 種別A及び B:種別A及び種別Bの両方に該当する貨物
- (2) 種別決定の妥当性についての説明を添付すること。この場合、特に以下の事項に注意すること。
  - i) 微細な粒子を含む貨物であって、液状化の可能性が無いと判定する場合は、その根拠を記載した資料を添付すること。その際、粒径分布を添えることが望ましく、粒径分布を計測する際のメ

<sup>1</sup> IMSBC コード第 4.2.2 節及び付録 1 参照

ッシュサイズは、最大粒径を10mmとした場合に、有効径(末尾の「種別の決定に関する注意」 1.種別A(参考1)参照)が分かるようにすることが望ましい。

- ii) MSDS 等に基づき危険物又は固体化学物質(MHB:危険物以外の物質であって、ばら積み時のみ、化学的危険性を有する物質)と判断される場合は「種別 B」と記載すること。危険物に該当する場合は等級(CLASS)を説明する資料、MHB に該当する物質についてはその説明の資料を添付すること。また、化学的危険性が皆無では無いが、MHB では無いと判断される物質の場合には、その根拠を添付すること。
- iii) MHB に該当すると判断する場合、又は MHB ではないと判断する場合は、以下の危険性に関する評価を記載すること。
  - 危険物の CLASS4.1、4.2、4.3、5.1、6.1、7、8 又は9(環境有害物質(水性環境に限る)) の危険性
  - ② 粉塵爆発の可能性
  - ③ 貨物倉及び隣接区画における酸欠の危険性
  - ④ 水と作用して毒性ガスを発生する危険性
- iv)「種別 C」とする場合は、種別A及び種別Bに該当しないことを説明する資料を添付すること。 種別 B に該当しないことの説明は、危険物に該当しないこと及び MHB に該当しないことについ て説明すること。

#### 3.2 見かけ密度(kg/m<sup>3</sup>): BULK DENSITY

見かけ密度とは、単位体積当たりの固体、空気と水の重量をいう。見かけ密度は一般にキログラム/ 立方メートル(kg/m<sup>3</sup>)で表現される。貨物の空隙は、空気と水で満ちていることがある。なお、運送 される貨物の見かけ密度にバラつきがある場合は、その範囲も記載すること。

#### 3.3 載貨係数(m<sup>3</sup>/t): STOWAGE FACTOR

載貨係数とは、貨物1トンの占める容積を立方メートルで表したものをいう。なお、運送される貨物 の載貨係数にバラつきがある場合は、その範囲も記載すること。

#### 3.4 粒径:SIZE

運送される貨物の粒径(運送される貨物の粒径にバラつきがある場合は、その範囲)を記載すること。

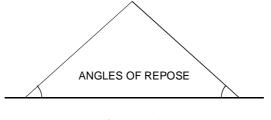
#### 3.5 等級、国連番号: CLASS、UN No.

種別 B (化学的危険性を有する貨物) について、危険物の場合は等級として CLASS 及び国連番号(UN No)を記載する。なお、MHB の場合は、「MHB」と、種別 B でない場合は「不適用」と記載すること。 注)MHB (ばら積み時のみ化学的危険性を有する物質)とは、ばら積みで運送される時に化学的危険 を生じる恐れのある物質で、IMDG コードにおいて危険物として分類された物質以外のものをいう。

#### 3.6 静止角 ANGLE OF REPOSE

非粘着性物質について静止角を記載すること。静止角とは非粘着性<sup>注)</sup>の粒状物質が有する最大傾斜角 をいう。水平面に対しその物質の円錐の斜面がなす角度として計測される。静止角の測定は、IMSBC コード付録2第2節に示す方法等主管庁により承認された方法により実施する。

非粘着性物質に該当しないと判断する場合は、「不適用」と記載すること。



静止角

注)非粘着性物質とは、運送中荷崩れにより容易に移動する乾燥した物質をいい、IMSBC コード 付録の3第1節の「固体ばら積み貨物の特性」に記載されている性状の物質をいう。

#### 4 危険性:HAZARD

以下の危険性に関する情報について記載すること。

- .1 火災の危険性
- .2 種別A貨物の場合、水分値の高い層を形成する可能性(IMSBCコードの7.2.3を参照)。
- .3 貨物から発生する可能性のある毒性または可燃性のガス
- .4 貨物の可燃性、毒性、腐食性および酸素欠乏性
- .5 貨物の自己発熱特性、荷繰りの必要性
- .6 水と接触した際の可燃性ガス発生に係る特性
- .7 放射性に係る特性
- .8 塵埃の危険性(粉塵爆発の危険性を含む)
- .9 その他、運送上注意を要する危険性

#### 5 運送条件

5.1~5.10 について、安全に運送するために必要と考えられる条件を、現在運送するに当たって注意 している事項やIMSBCコードに記載されている類似物質の運送条件を参考に記載すること。特に措置 が必要ない場合は「特に無し」と記載すること。

化学的危険性を有する物質の運送条件については、IMSBCコードの9.3も参考に記載すること。

また、記載した運送条件の妥当性に関する説明(これまでの安全運送実績における運送条件である、 IMSBC コードの類似物質と同じ運送条件である等)を添付すること。

#### 5.1 積付及び隔離要件: STOWAGE & SEGREGATION

危険物の等級に基づく積付・隔離要件以外の措置が必要な場合、記載すること。例えば、食品との隔 離、熱源との隔離。

#### 5.2 船倉の清浄さに係る要件: HOLD CLEANLINESS

他の貨物の残滓との接触の危険等を避けるため積み荷役前に船倉の清掃等が必要な場合に記載すること。

#### 5.3 天候に係る要件: WEATHER PRECAUTIONS

雨中荷役禁止等の要件があれば記載すること。

#### 5.4 積荷役時の要件:LOADING

荷繰りの必要性と荷繰り方法に関する情報を記載すること。なお、荷繰りとは、貨物積載場所におけ る貨物表面を部分的又は全体的に、何等かの方法で平らに均すことをいう。

液状化貨物の場合については以下に関する情報を含める。

- ① 概略の運送許容水分値及び概略の水分値
- ② 水分値の高い層を形成する可能性(IMSBC コードの 7.2.3 を参照)

#### 5.5 各種の要件: PRECAUTIONS

火気使用禁止、塵埃等に対する措置、ビルジウェルの閉塞防止措置等について記載すること。

#### 5.6 通風要件: VENTILATION

通風が必要、通風に拠り危険性が生じるため通風禁止、表層通風に限る等を記載すること。 通風とは、貨物区画内外の空気の交換を言い、次の種類がある。

① 連続通風とは、常時通風を作動させることをいう。

- ② 機械通風とは、機械力による通風をいう。
- ③ 自然通風とは、機械通風以外の通風をいう。
- ④ 表層通風とは、貨物上部の空間の通風をいう。

#### 5.7 運送時の要件: CARRIAGE

運送中の船倉や貨物の状態計測(温度、ガス等)等、運送中に実施すべき措置について記載すること。

#### 5.8 揚荷役時の要件: DISCHARGE

オーバーハング形成の可能性等、揚荷役時に必要な措置について記載すること。

#### 5.9 清掃に係る要件: CLEAN-UP

揚荷役終了後の清掃に係る措置について記載すること。例えば、水の使用禁止。

# 5.10 非常時の措置: EMERGENCY PROCEDURES

必要な場合、以下の項目について記載する。一般的には、種別 B の貨物については記載すること。

- (1) 備えるべき特別非常用装備(SPECIAL EMERGENCY EQUIPMENT TO BE CARRIED)
- (2) 非常時の措置(EMERGENCY PROCEDURES)
- (3) 火災発生時の行動(EMERGENCY ACTION IN THE EVENT OF FIRE)
- (4) 応急医療(MEDICAL FIRST AID)

## 種別の決定に関する注意

種別 A

運送許容水分値を超える水分値で船積みされると液状化する恐れのある貨物をいう。ここで、液状化 貨物の判定の目安は以下のとおりであるので、これを参考に決定する。

なお、液状化するおそれのある貨物の運送許容水分値とは、IMSBCコード7.3.2項に拠らない船舶で、 安全に運送できると考えられる貨物の最大含有水分値をいう。この値は、IMSBCコード付録2第1節 に示す方法のような、主管庁により承認された試験により決定される。

#### 液状化貨物判定の目安

IMSBC コード付録 2 の第 1 節にある IMO フローテーブル法または貫入法で、流動水分値が計測 できる場合、基本的には液状化貨物であると考えられる。なお、液状化は、次のいずれかの場合には 発生しない。

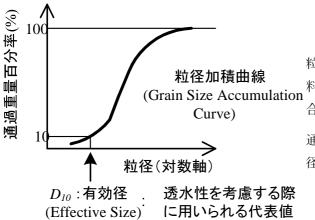
①貨物が細かな粒子を含まない場合注1)

②貨物が空隙に多くの空気を含む場合<sup>注2)</sup>

注1)「貨物が細かな粒子を含まない」とは、以下の通り。

- 試料から粒径 10 mm 以上の粒子を取り除いて粒径分布を計測した場合に得られる有効径 が1 mm を超えていれば、概ね液状化貨物ではないと判断できる。
- ここで、粒径の評価において、試料から大きな粒子を取り除くのは「典型的な液状化貨物の中に、一つの大きな粒子を入れても、液状化の防止にはならない」ことを考慮し、大きな粒子の粒径分布への影響を避けるためである。
- また、最大粒径を 10 mm としたのは、天然の土の場合、一般には、平均粒径 (*D*<sub>50</sub>) が 10 mm 以下で、有効径 (*D*<sub>10</sub>) が 1 mm 以下の場合、液状化すると考えられていることに基づき、 さらに安全尤度を考慮したためである。
- 注2)「貨物が空隙に多くの空気を含む」とは、以下の通り。
  - 一部の例外(固体密度(真密度)が非常に小さい物質、例えば 2,000 kg/m<sup>3</sup> 未満)を除い て、貨物の飽和度が 70 %よりも十分に小さいことが保証される場合は、概ね液状化貨物で はないと判断できる。
  - ここで、飽和度 70 %を基準としたのは、IMSBC コード付録 2 第 1 節に規定されている Proctor/Fagerberg 法の考え方によるものである。この方法は、簡単に言うと、ある締固め 条件下での飽和度 70 %に対応する水分値を運送許容水分値とする方法であり、石炭(固体 密度の小さい物質)には適用できないが、精鉱については実績がある。

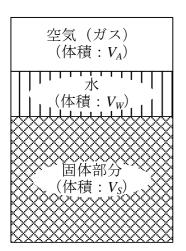
(参考1) <u>粒径分布</u>



 粒径分布(粒径加積曲線)は、乾燥状態の試
 粒径加積曲線
 (Grain Size Accumulation Curve)
 たい場合は、水を用いてふるい分けする。

通過重量百分率 10%に対応する粒径を有効径(*D<sub>10</sub>*)と呼ぶ。

(参考2) 固体ばら積み貨物の物性値



ばら積み貨物の模式図

間隙(空隙)の体積::  $V_V = V_A + V_W$ 全体積:  $V_T = V_V + V_S = V_A + V_W + V_S$ 間隙比(Void Ratio): 間隙の体積を固体部分の体積で割った値:  $e = V_U V_S$ 

空隙率(Polosity):

間隙の体積を全体積で割った値(通常は百分率):  $P = V_t / V_T$ 

飽和度(Degree of Saturation):

間隙体積において水体積が占める割合:

 $Sr = V_W V_V$ 

別添8

# IMSBC コードに記載されていない貨物の申請書様式「別添4」を 記載するための<記載要領「別添7」の注意点>

申請書様式「別添4」の記載要領は、別添7に記載しているとおりですが、当該記載事項に関す る注意点は以下のとおりです。

#### 1 「本申請の記載内容に係る問い合わせ先」

同じ固体ばら積み貨物としてまとめられると判断された場合に、団体等が申請する場合の記載 例は以下のとおりです。なお、団体に所属されない個別企業については、同様の申請を行う団体 と調整された場合には、連名となってもかまいません。

#### 【記載例】

「団体が取りまとめる例」			「個別企業が取りまとめる例」		
	代表	〇〇工業業界	2	代表	○○物産
	1.	○○物産		1.	〇〇工業
	2.	〇〇工業		2.	○○製鐵
	3.	○○製鐵・・		3.	• • • •

注) 運送している貨物が国内で1 社のみである、または、同一貨物はあるものの所属団体に属 せず、調整が難しい等による場合はその旨理由を別添に記載して下さい。

## 2 「4 危険性」

<u>各項目①~⑨毎に危険性についての情報を記載</u>すること。

① <u>.1</u> 火災の危険性

#### 【記載例】

- イ この貨物は不燃性または火災危険性の低い貨物である。
- ロ 不燃性であるが、可燃性物質と混合すると容易に着火し、激しく燃焼するおそれ がある。
  - ハ 特段の危険性はない。
- ② <u>.2 種別A貨物の場合水分値の高い層を形成する可能性(IMSBCコード7.2.3 を参照)。</u>
   【記載例】
  - イ 運送許容水分値を超える水分値で積載した場合、液状化するおそれがある。
  - ロ 特段の危険性はない。

③ .3 貨物から発生する可能性のある毒性または可燃性ガス

【記載例】

- イ 不純物を含む場合、同様の条件下においてリン化水素及びヒ化水素(毒性の強い ガス)を生じる恐れがある。
- ロ 酸とともに毒性の強い蒸気を発する。
- ハ 特段の危険性はない。
- ④ .4 貨物の可燃性、毒性、腐食性及び酸素欠乏症

#### 【記載例】

- イ 油分を含む残滓が混ざった場合、船積みに先立って正しく養生していない場合及び 「貨物の性状」に示したものより小さい粒径のものを積んだ場合、ゆっくりと自己 発熱する恐れがある。
- ロ この貨物は酸化し、船倉内の酸素欠乏及び炭酸ガスの増加を引き起こす。
- ハ 特段の危険性はない。
- ⑤ .5 貨物の自己発熱特性、荷繰りの必要性

#### 【記載例】

- イ 貨物の発熱は、自然発熱、自己発火及び爆発に結びつく非常な高温を生じる恐れ がある。
- ロ 脂肪分が少ないか効果的な酸化防止処理がなされていない限り、自然に発熱する と考えられる。
- ハ 曝気すると荷崩れするおそれがある。
- ニ 特段の危険性はない。
- ⑥ .6 水と接触した際の可燃性ガス発生に係る特性

#### 【記載例】

- イ 水と接すると空気中において爆発性の雰囲気を形成するおそれのある水素を発生 する。
- ロ 水に接すると自然発熱する。
- ハ 特段の危険性はない。
- ⑦ <u>.7</u> 放射性に係る特性

【記載例】

- イ 低放射性。
- ロ 特段の危険性はない。
- ⑧ <u>.8 粉塵の危険性(粉塵爆発の危険性を含む)</u>
   【記載例】

- イ この付則の規定に従って取り扱われ船積みされる限り、この貨物は人体組織にも 船舶にも腐食または塵埃の危険性を呈することはない。
- ロ 可燃性であり、特に荷役中及び清掃中に、粉塵爆発の危険がある。
- ハ 特段の危険性はない。
- ⑨ .9 その他、運送上注意を要する危険性

【記載例】

- イ 眼及び粘膜に対して腐食性がある。
- ロ 珪砂の塵埃を吸引すると、呼吸器疾患を起こすことがある。
- ハ この貨物は吸湿性があり、湿気があると固まる。
- ニ 特段の危険性はない。

# 3 「5 運送条件」

運送条件は、MSDSの記載内容等をそのまま記載するのではなく、必ず船会社に確認し記載すること。その上で、例えば、「○○海運に確認」等を記載します。

文書番号 年月日

別添9

国土交通省海事局

検査測度課危険物輸送対策室長

殿

# 申請者の氏名又は名称住 所

# 事前査定済み固体ばら積み貨物通知書発行願

IMSBC コードに掲載されていない下記貨物について、IMSBCコードに基づく関係国への通知書を 交付していただきたく、下記のとおり申請します。

記

- 1. TENTATIVE BULK CARGO SHIPPING NAME (in capital letters)
- 2. DESCRIPTION
- 3. CHARACTERISTICS:
  - 3-1 Group
  - 3-2 Bulk Density (kg/m<sup>3</sup>)
  - 3-3 Towage factor  $(m^3/t)$
  - 3-4 Size
  - 3-5 Class (as applicable)
  - 3-6 UN number (as applicable)
  - 3-7 Angle of repose
- 4. HAZARD
- 5. CONDITIONS
  - 5-1 Stowage & segregation
  - 5-2 Hold cleanliness
  - 5-3 Weather precautions
  - 5-4 Loading
  - 5-5 Precautions
  - 5-6 Ventilation
  - 5-7 Carriage

5-8 Discharge

5-9 Clean-up

5-10 Emergency procedures

5-10-1 Special emergency equipment to be carried

5-10-2 Emergency procedures

5-10-3 Emergency action on the event of fire

5-10-4 Medical first aid

# Document number

#### Date

# NOTIFICATION OF CERTIFICATION FOR SHIPMENT OF SOLID BULK CARGOES NOT LISTED IN THE IMSBC CODE

Reference is made to IMSBC Code sub-section 1.3.1.2 that requires the relevant competent authorities be advised of the authorization for the carriage of solid bulk cargoes not listed in the Code.

This is to notify the acceptance and subsequent authorization by Japanese Government, as a competent authority of a port of loading, for shipment of the cargo mentioned below, providing the characteristics of the cargo as well as the required conditions for carriage and handling thereof, in accordance with sub-section 1.3.1 of the Code.

# TENTATIVE BULK CARGO SHIPPING NAME (in capital letters) DESCRIPTION CHARACTERISTICS:

Group Bulk Density (kg/m<sup>3</sup>) Stowage factor (m<sup>3</sup>/t) Size Class (as applicable) UN number (as applicable) Angle of repose

# HAZARD

## CONDITIONS

- Stowage & segregation
- Hold cleanliness
- Weather precautions
- Loading
- Precautions
- Ventilation
- Carriage
- Discharge

Clean-up Emergency procedures Special emergency equipment to be carried Emergency procedures Emergency action on the event of fire Medical first aid Remarks If you should have any queries, please contact the following: Dangerous Goods Transport Office Inspection and Measurement Division Maritime Bureau Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism 2-1-3 Kasumigaseki, Chiyoda-ku Tokyo, Japan Telephone: +81 3 5253 8639 Telex: +81 3 5253 1644 E-mail: MRB\_KSK@mlit.go.jp

(Signature)

Director of Dangerous Goods Transport Office Inspection and Measurement Division Maritime Bureau Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism (ばら積み固体貨物積載証明書英訳証明関係)

### 文書番号

年月日

別添 11

国土交通省海事局

検査測度課危険物輸送対策室長

殿

#### 申請者の氏名又は名称

#### 住 所

#### ばら積み固体貨物積載証明書英文証明願

IMSBC コードに掲載されていない下記貨物について、ばら積み固体貨物積載証明書の英文の証明を交付していただきたく、下記のとおり申請します。

記

- 1. Name of Ship:
- 2. Type of Ship Registered owner:
- 3. identification number:
- 4. Name of current

registered owners(s):

- 5. Registered address(es):
- 6. TENTATIVE BULK CARGO SHIPPING NAME (in capital letters)
- 7. DESCRIPTION
- 8. CHARACTERISTICS:
  - 8-1 Group
  - 8-2 Bulk Density  $(kg/m^3)$
  - 8-3 Towage factor  $(m^3/t)$
  - 8-4 Size
  - 8-5 Class (as applicable)
  - 8-6 UN number (as applicable)
  - 8-7 Angle of repose
- 9. HAZARD

10. CONDITIONS

- 10-1 Stowage & segregation
- 10-2 Hold cleanliness
- 10-3 Weather precautions
- 10-4 Loading
- 10-5 Precautions
- 10-6 Ventilation
- 10-7 Carriage
- 10-8 Discharge
- 10-9 Clean-up
- 10-10 Emergency procedures
  - 10-10-1 Special emergency equipment to be carried
- 10-10-2 Emergency procedures
- 10-10-3 Emergency action on the event of fire
- 10-10-4 Medical first aid

(ばら積み固体貨物積載方法証明書関係)

## Certificate for Safe Shipment of Solid Bulk Cargoes

Issue No :

Date

Name of Ship:			
Type of Ship:			
Registered owner:			
identification number:			
Name of current			
registered owners(s):			
Registered address(es):			
Tentative Bulk Cargo			
Shipping Name:			
Description:			
Characteristics	Group:		
	Bulk density:		
	Stowage factor:		
	Size:		
	Class:		
	UN No.:		
	Angle of repose:		
Hazard:			
Conditions	Stowage &		
	Segregation:		
	Hold cleanliness:		
	Weather		
	precautions:		
	Loading:		
	Precautions:		
	Ventilation:		
	Carriage:		
	Discharge:		
	Clean-up:		
	Emergency Procedures	Special emergency equipment to be carried:	

別添 12

		Emergency rocedures:	
	E ir	Emergency action n the event of fire:	
	N	Aedical first aid:	
Remarks:			

This certificate is issued pursuant to sub-section 1.3.1 of the International Maritime Solid Bulk Cargoes (IMBC Code) Code (incorporated into a relevant ministerial ordinance as Article 15-3-3) to the applicant.

(Signature)

Director of Dangerous Goods Transport Office Inspection and Measurement Division Maritime Bureau Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

別添 13

(特貨則第1条の2の2に基づく提出資料関係)

ばら積み貨物輸送品名	
荷送人の氏名又は名称及び住所	運送書類の照合番号
荷受人の氏名又は名称及び住所	運送人(船舶の運送会社名)
輸送手段(名)	指示事項又はその他事項
船積み地(港)	
仕向地(港)	
貨物の一般的性質(物質の形状及び粒径)	総量 (kg/tonnes)
ばら積み貨物の明細書(適用される場合)	
静止角(適用される場合)	
荷繰り要件	
危険性がある場合は、化学的性質*:	
* 例 等級及び国連番号又は MHB	
貨物の種別	運送許容水分値
<ul> <li>□ 種別A及びB*</li> <li>□ 種別A*</li> <li>□ 種別B</li> <li>□ 種別C</li> </ul>	船積み時の含水量
マルポール附属書Vに関する分類	
□ 海洋環境に有害である(HME に該当する	)
□ 海洋環境に有害でない(HME に該当しな	$(\mathbf{v})$
貨物の特別な性質	追加の証書*
(例:高い水溶性を有する。)	<ul> <li>水分値及び運送許容水分値の証明書</li> </ul>
	□ 曝気証明書
	□ 免除証書
	□ その他
	* 要求される場合のみ
誓約:DECLARATION	署名人の氏名、職名、所属
	著名の場所及び日付

得る限り試験結果その他の事項に誤りはない	
ことを誓約します。	荷送人の署名

(検認申請の様式)

水	分管理	手順	書検認	忍願い					
					平成		年	月	日
殿									
					皆の氏名 称及び住				
水分管理手順書に係る検認を受ける	るので、	国海查	第45	2号に基-	づき申請	しま	す。		
水分管理手順書の承認番号	第		号						
承認を受けた日	平成	年	月	Ħ					
指定された検認期日	平成	年	月	日からゴ	区成	年	月	日の間	ij
水分管理手順書記載事項の変更事 項の有無									
(注)氏名を記載し、押印することに	 こ代えて	、署名	するこ	とができる	Do				

別添15

水分管理手順書の記載例(その1) (試料採取及び水分測定に関する手順の承認を受けようとする場合)

### 水分管理手順書

# SAMPLING, TESTING AND CONTROLLING THE MOISTURE CONTENT FOR SOLID BULK CARGOES THAT MAY LIQUEFY

ABC141001-01

●●製鋼(株)●●事業所

東京都●●区●●丁目●一●

平成26年10月1日

#### 変更の記録/ Record of Revision

変更年月日/Date of revision	変更事項/ Revised provision
2014/10/01	初版制定(First edition)

### 序 文

#### INTRODUCTION

1 本手順書は、MSC.1/Circ.1454による「液状化のおそれのある固体ばら積み貨物のための試料 採取、水分測定及び水分値を制御するための手順を策定・承認するためのガイドライン」(以下「ガ イドライン」という。)の規定に従って作成されている。

The Procedures are compiled in accordance with the "GUIDELINES FOR DEVELOPING AND APPROVING PROCEDURES FOR SAMPLING, TESTING AND CONTROLLING THE MOISTURE CONTENT FOR SOLID BULK CARGOES THAT MAY LIQUEFY" (hereinafter referred to as "Guidelines", developed by International Maritime Organization (IMO) in MSC.1/Circ.1454)

本手引書の目的は、荷送人がIMSBCコード第4.3.3節で要求される試料採取、水分測定及び水 分値制御の手順を確立することにある。本手引書には、ガイドラインにより要求されている必要 な情報が記載されている。

The purpose of the Procedures are to provide guidance to the shippers in procedures for sampling, testing and controlling moisture content as required by paragraph 4.3.3 of the IMSBC Code. The Procedures contains necessary information and operational instruction required by Guidelines.

3

2

本手引書は、液状化物質の所在地を管轄する地方運輸局長の承認を受けなければならない。 また、承認後、当該官庁の承認を受けることなしに、いかなる部分の変更(手引書の機能に影響 を及ぼすおそれのない軽微な変更を除く。)を行ってはならない。

The Procedures shall be approved by the competent authorities of ports of loading. After the approval of the Procedures, no alteration or revision which has influence upon the function of the Procedures, shall be made to any part of it without the prior approval of the competent authorities.

### 目 次 TABLE OF CONTENTS

第1章 総 則

Chapter 1 General

- 第2章 試料採取手順書
- Chapter 2 Procedures for sampling
- 第3章 水分測定手順書
- Chapter 3 Procedures for testing moisture content
- 第4章 液状化物質を管理するための手順書
- Chapter 4 Procedures for controlling moisture content

## 第1章 総 則

# Chapter 1 General

第1章 総 則 Chapter 1 General

1.1 IMSBCコードは、海上輸送される固体ばら積み貨物の船積み、荷繰り、運送及び荷揚げを安全 に行うための国際的な基準であって、海上人命安全条約(SOLAS条約)の規定を遵守し、また当 該貨物の危険性を最小化・制御するための対策を講ずる目的のもと、これを明確化する。

The IMSBC Code establishes international provisions for the safe loading, trimming, carriage and discharge of solid bulk cargoes when transported by sea, ensuring compliance with the provisions of the SOLAS Convention and identifies the risks associated with such cargoes with the aim of taking measures to minimize and to control them.

1.2 特定された危険性の一つに、ある種の貨物の液状化の危険性がある。これは貨物が一定量の水分を含んだ際に、航海中の締固め及び振動の刺激の下、流動化する現象である。このような貨物は、 IMSBCコードにおいて種別Aに分類される。

One of the risks identified is the risk associated with liquefaction of certain cargoes which may contain sufficient moisture to become fluid under the stimulus of compaction and the vibration which occurs during a voyage. Such cargoes are identified as Group A cargoes in the IMSBC Code.

1.3 液状化は貨物の水分値が運送許容水分値(TML)を超えた際に起こりうる。そのため、IMSBC コード第7.3.2節に記されている専用船あるいは特別な装備を有する貨物船を除き、貨物の水分値 をTMLより低くすること、及び船積みするまでの間の水分値制御は特に重要である。

Liquefaction may occur when the moisture content of the cargo exceeds the Transportable Moisture Limit (TML). Therefore, except for specially constructed or fitted cargo ships as described in subsection 7.3.2 of the IMSBC Code, it is particularly important to ensure that the moisture content is less than the TML of the cargo and to control its moisture content until it is on board the ship.

1.4 この目的において、IMSBCコードは、安全運送の観点から、貨物を船積みできるか否かを水分測 定により決定することを要求する。船積みできるか否かの決定が輸送中の液状化防止の基本である ことに鑑み、荷送人は試料採取、水分測定及び水分値制御の手順を定めなければならない。 For this purpose, it is required by the IMSBC Code to determine by a test the acceptability of consignments for safe shipment. Considering that the determination of the acceptability is fundamental to avoid liquefaction during transport, the shipper shall establish procedures for sampling, testing and controlling moisture content.

1.5 本手順書は、上記の目的を達成するために荷送人において定められた。本手順書による試料採取、 水分測定及び水分値制御の対象となる物質の名称及び性状は次のとおりである。

The Procedures are provided by shipper in the order of above purpose. The Procedures apply to following materials.

物質の名称/identify the material(name)

コークブリーズ/COKE BREEZE

物質の性状/identify the material (type, particle size distribution, composition etc.)

-		· ·
静止角	見かけ密度 (kg/m <sup>3</sup> )	載貨係数(m³/t)
Angle of repose	Bulk density (kg/m <sup>3</sup> )	Stowage factor (m <sup>3</sup> /t)
適用対象外 Not applicable	556	1.8
粒径	等級	種別
size	class	group
<b>10 mm</b> 未満	適用対象外	٨
Less than 10 mm	Not applicable	A

# 第2章 試料採取手順書

## Chapter 2 Procedures for sampling

### 第2章 試料採取手順書 Chapter 2 Procedures for sampling

この手順はIMSBCコード第4.4節から第4.7節の規定を考慮したものである。

This procedures shall take into account the appropriate provisions of subsections 4.4 to 4.7 of the IMSBC Code.

1. 試料採取の時期・場所及び天候条件/identify the appropriate time, place to take samples and weather condition

試料採取の時期 appropriate time to take samples	船積みの日の1日前 ※法令上は、船積みの日以前7日以内の採取を義務付け
試料採取の場所 place to take samples	自社内●●岸壁横 第●号集積場
試料採取時の天候条件 Weather condition	【例1】 1mm/h以上の降雨が観測された場合、降り止んだ後、12時間以内の試料採取は行わない。 【例2】 貨物は、全面をシートにより覆っているため試料採取時の天候条件は設けない。 【例3】 湿度●%以上の場合、試料採取は行わない。 【例4】 試料採取は、晴天時にのみ行う。

2. 試料採取者/the list of persons responsible for sampling

採取者の詳細 identify persons responsible for sampling	<ul> <li>所属:●●製鋼(株)●●事業所 ●●部●●グループ</li> <li>氏名:△△ △△</li> <li>経験年数:15年</li> <li>研修又は訓練の履歴:別紙 1-1のとおり</li> </ul>
監督者の詳細 identify technical supervisor	<ul> <li>所属:●●製鋼(株)●●事業所 ●●部●●グループ</li> <li>氏名:■■ ■■</li> <li>経験年数:30年</li> <li>研修又は訓練の履歴:別紙 1-1 のとおり</li> </ul>

3. 試料採取の方法/the method of sampling

※試料採取は、特殊貨物船舶運送規則第17条第9項に規定された方法を標準としますが、JIS M 8100-1992「粉塊混合物・サンプリング方法通則」及び他のJIS規格による方法(物質毎に定められた もの(JIS G 1501-1998「フェロアロイのサンプリング方法通則」等)によっても差し支えありませ ん。JIS規格による場合、使用する規格の名称及び当該規格に定められた内容を記載して下さい。「特 殊貨物船舶運送規則に規定する事務手続き等について」II.4.(2)②に記載されている事例①~③の 場合については、試料採取の代替方法について地方運輸局等にご相談下さい。

(1.) 試料採取及び試料調製の概要/the outline of sampling and sample preparation

JIS M 8100-1992に規定するサンプリング方法に基づき、次のとおり、試料を採取し調整する。

- ・ 対象ロットを決定する。
- ロット全体から必要個数の所定の大きさのインクリメントをロットの移動中に系統的に又は ランダムに採取する。
- インクリメントごと、小口試料ごと又は大口試料を必要に応じて粉砕・縮分して試験試料を 調製する。

※試料採取から試料調整、水分測定に至るまでの流れ図を記載して下さい。

(2.) 試料の保管及び管理方法/method for the storage of samples

JIS M 8100-1992 に基づき、次のとおり、採取した試料を保管し管理する。

・試料は、全量を、硬質プラスチック製気密容器に収納し、次の項目を容器に表示する。

※可能であれば容器の外形図や型番等の情報を添付して下さい。

- ▶ 品名及びロット名
- 試料名又は記号
- 試料採取及び試料調製の年月日
- 事業所名
- ▶ 責任者名
- ・ 試料は、温度、湿度、直射日光を受けないよう●●事業所●●部試料分析室保管室において、国内取引及び国際取引とも試料採取した貨物の運送終了後●月間保管する。
- ・成分試験試料以外の試料は、原則として●●事業所●●部試料分析室保管室以外への持ち出し は行わない。やむを得ず持ち出しを行う場合は、その方法について受渡当事者間で協議する。
- (3.) 試料採取の詳細/details of procedures for sampling

•インクリメント個数の決定方法(基準)

※インクリメントの個数を決定するための基準について記載して下さい。

・インクリメントの大きさの決定方法(基準)

※インクリメントの大きさを決定するための基準について記載して下さい。

(4.) インクリメントの詳細/details of increments

※機械によりインクリメントを採取する場合は、その詳細に関する説明

採取位置 Location( increments have to be taken)	JIS M 8100-1992 第 5.●節による	
インクリメントの個数 Number of increments	8	
インクリメントの大きさ Mass of increments	200g以上	
採取用具の詳細	スコップ番号•番(JIS M 8100-1992)	
(スコップの大きさ・寸法の詳細他)		
サンプリングの種類	層別サンプリング	
Classification of sampling	宿かり シングシング	

(5.) 試料調製手順(フロー)/procedures of sample preparation (Flowchart)

JIS M 8100-1992 第6節に基づき、次のとおり、試料調整を行う。

・試料を●●の大きさに粉砕・縮分して試験試料を調整する。

※水分試験試料を調整するフローを記載して下さい。

(6.) 試料の縮分方法の詳細/details of sample reduction

※使用する縮分方法(インクリメント縮分方法、二分器による方法、円すい四分方法、交互ショベル 方法、縮分機による方法)及び詳細について記載して下さい。

(7.) 縮分基準/reduction criteria

※使用する縮分方法に応じた縮分の基準を説明して下さい。

(8.) インクレメントのトレーサビリティ/ traceability of increments

※ロットとインクリメントのトレーサビリティについて、どのように管理し確認できるよう措置している のかを記載して下さい。

4. 内部監査の詳細/details of internal review

ISO9001に基づき認証された当社マネジメントシステム【△△△】により、毎年1回、●●部品質管

理グループによる内部監査が実施される。

内部監査の範囲及び対象は、別紙1-2のとおり。

5. 記録の保管等/keeping of records

液状化物質の所在地を管轄する地方運輸局長の要求に応じ提出できるよう、次の記録を保管し管理する。

Records of the following activities addressed in the procedure for testing shall be kept and made available to the competent authority of the port of loading upon request:.

・訓練又は研修の記録

Training

ISO 手順書●●参照 (別紙 1-1)

 手順書の適切な運用を確保するための内部監査に関すること internal review to ensure that the procedure is applied correctly

ISO 手順書●●参照((別紙 1-2)

試料のトレーサビリティの証明書

Certificate where the traceability of the subsample and representative sample is ensured

ISO 手順書●●参照((別紙 1-3)

•試料採取器具•装置の校正記録及びメンテナンス記録

maintenance of equipment for sampling

ISO 手順書●●及び保管記録●●参照 (別紙 1-4)

•試料採取手順書の修正に関するもの

any modification to the procedure for sampling

P2 変更の記録参照

※上記5文書は保管必須のもの

それぞれの文書について、保管期間、保管場所、保管責任者を記載して下さい

## 第3章 水分測定手順書

## Chapter 3 Procedures for testing moisture content

#### 第3章 水分測定手順書

Chapter 3 Procedures for testing moisture content

この手順はIMSBCコード第4.4節から第4.7節の規定を考慮したものである。

This procedures shall take into account the appropriate provisions of subsections 4.4 to 4.7 of the IMSBC Code.

1. 水分測定を行う場所及び名称/place and company's name for testing moisture content

場所	住所:東京都●●区●●丁目●一●
place	電話番号:●●●一●●●一●●●
名称 company's name	●●製鋼(株)●●事業所 ●●部試料分析室

2. 水分測定者/the list of persons responsible for testing

測定者の詳細 identify persons responsible for testing	<ul> <li>所属:●●製鋼(株)●●事業所 ●●部◆◆グループ</li> <li>氏名:★★ ★★</li> <li>経験年数:3年</li> <li>研修又は訓練の履歴:別紙 2-1 のとおり</li> </ul>
監督者の詳細 identify technical supervisor	<ul> <li>所属:●●製鋼(株)●●事業所 ●●部◆◆グループ</li> <li>氏名:▼▼ ▼▼</li> <li>経験年数:23 年</li> <li>研修又は訓練の履歴:別紙 2-1 のとおり</li> </ul>

3. 水分測定時の使用器具/the list of the equipments to conduct the tests

器具名	型式	校正頻度	備考
電子天秤	AB-1234	6 ケ月毎	ISO 手順書●●による
電子温度計	CD <b>-</b> 567	12 ヶ月毎	同上

4. 水分測定の方法/the method of sampling

※水分測定は、特殊貨物船舶運送規則第17条第9項に係る心得に規定された JIS M 8101-1998「非 鉄金属鉱石のサンプリング,試料調製及び水分決定方法」を標準としますが、他のJIS 規格による方法 (物質毎に定められたもの(JIS M 8108-2008「クロム鉱石,マンガン鉱石及び鉄マンガン鉱石-サンプリ ング方法試料調製方法及び水分・粒度測定方法」等)によっても差し支えありません。JIS 規格による 場合、使用する規格の名称及び当該規格に定められた内容を記載して下さい。

(1.) 水分測定の概要/outline of testing moisture contents

※使用する方法(規格名)及び 第2章によって調製した水分試験試料を、規定された温度で恒 量となるまで乾燥し、熱乾燥減量を求め、水分(質量%)を算出する旨を記載して下さい。

(2.) 測定開始から減量率を算出するまでの操作の手順/procedures for calculating moisture content

JIS M 8101-1998に規定する手順に基づき、次のとおり、減量率を算出する。

最初に・・・・、次の算式により・・・・

なお、減量する際の乾燥時間等は次のとおり。

▪乾燥温度

▪乾燥時間

恒量の決定方法

(3.) 水分の決定/procedures for Determination of moisture content (Gross sample or Sub-sample or Increment)

測定者が測定した水分値は、ISO 手順書●●により、決裁文書を作成の上、稟議を行い●●部長の 裁可により決定される。

※水分値決定に至る組織内の手続き(プロセス)及び最終責任者を記載して下さい。 (採取責任者は、法令上の責務を負う場合があります。)

(4.) 水分值証明書/MOISTURE CONTENT CERTIFICATE

水分値証明書は、ISO 手順書●●により、様式(別紙 2-3)に必要事項を記載の上、稟議を行い●●部 長の裁可及び署名により文書化される。文書化された証明書は、遅滞なく船長又は代理店に対し て交付される。

※水分値証明書交付に至る組織内の手続き(プロセス)及び署名権者を記載して下さい。 (署名権者は、記載された水分値等について責務を負います。)

5. 内部監査の詳細/details of internal review

ISO9801に基づき認証された当社マネジメントシステム【△△△】により、毎年1回、●●部品質 管理グループによる内部監査が実施される。 内部監査の範囲及び対象は、別紙2-2のとおり。

6. 記録の保管等/keeping of records

液状化物質の所在地を管轄する地方運輸局長の要求に応じ提出できるよう、次の記録を保管し管理する。

Records of the following activities addressed in the procedure for testing shall be kept and made available to the competent authority of the port of loading upon request:.

訓練又は研修の記録

Training

**ISO 手順書●●参照**(別紙 2-1)

手順書の適切な運用を確保するための内部監査に関すること
 Internal review to ensure that the procedure is applied correctly

ISO 手順書●●参照((別紙 2-2)

#### •水分值証明書

Certificate where consignments and results are reported

ISO 手順書●●参照((別紙 2-3)

水分測定器具・装置の校正記録及びメンテナンス記録
 Maintenance of equipment for sampling

ISO 手順書●●及び保管記録●●参照 (別紙 2-4)

水分測定手順書の修正に関するもの
 Any modification to the procedure for testing

P2 変更の記録参照

※上記5文書は保管必須のもの それぞれの文書について、保管期間、保管場所、保管責任者を記載して下さい

### (別紙 2-3)【水分値証明書の様式】

	11010	1010					
【平成	年	月	l	∃ 汽船	丸 船積み予定	1	
						- 第 号	
液状化物質の種類 Name of Material	集積場所 Place of Pile	e	集積区分の名称 Type of Pile		集積区分ごとの質量 Mass of Pile	水分 Moisture Content	
				诓	遅送許容水分値測定表の交	付日	
水分測定用の話	式料を採取した	月日		運送計谷小方値例足衣の交刊日 及び			
	sampled	), H		運送許容水分値			
Date sampleu			Date issued of TML CERTIFICATE and TML				
備考 Remarks 試料採取時の天候							
特殊貨物船舶運送規	則第 17 条第 2	項の規	見定により	り、●●運輸局	局●●運輸支局の承認を受け	た水分管理手	
順書(承認番号第●●号)に基づき、上記のとおり液状化物質の水分を証明します。							
We certify that the above Certificate is issued under the provisions of paragraph $2$ Article $17$ of the							
Regulation for the Carriage of Specific Cargo by ships.							
平成 年	月目	]					
●●製鋼(株)●●事	∓業所 ●●部	●●部f	ШX				
【署名又は押印】							

#### <u>液状化物質水分測定表</u> MOISTURE CONTENT CERTIFICATE

# 第4章 液状化物質を管理するための手順書 Chapter 4 Procedures for controlling moisture content

第4章液状化物質を管理するための手順書Chapter 4Procedures for controlling moisture content

この手順はIMSBCコード第4.4節から第4.7節の規定を考慮したものである。

This procedures shall take into account the appropriate provisions of subsections 4.4 to 4.7 of the IMSBC Code.

1. 貨物の生産場所/採収地に関する概要/place of Production

```
    ※生産されるものの記載例
    ●県●●市●●製鋼(株)●●事業所にて生産
    ※採取されるものの記載例
    ●県●●市●●採石場にて採取
```

2. 貨物の保管場所(ストックヤード等)の詳細/place of Pile

```
●県●●市●●製鋼(株)●●事業所 ●●置き場
```

3. 生産/採収地から船積み岸壁への輸送方法/procedures for shifting cargo from the place of production to the place of pile

```
トラック輸送
貨車輸送
ベルトコンベア
```

4. 試料採取から船積みまでの間の水分値の管理に関する詳細/details of procedures for controlling moisture content between sampling and loading

```
【例1】

••製鋼(株) ••事業所 ••置き場にて、船積み用•••トンを山型野積みにて保管。

降水による水分上昇防止のため、全面積をシートで覆う。

【例2】

••製鋼(株) ••事業所 ••置き場にて、船積み用•••トンを山型野積みにて保管。

測定された水分値から、運送許容水分値に対する余裕度を算出し、降水量及び散水量を管理するこ

とにより、船積み用貨物の水分管理を行う。(詳細3-1参照)
```

なお、降水量が多く、船積み用貨物の水分量が、運送許容水分値の90%に達したと判断される場 合、再度、試料採取を行い水分測定を実施する。

【例3】

●●製鋼(株)●●事業所●●置き場にて、船積み用●●●トンを山型野積みにて保管。
 なお、●●置き場は、ドーム上の屋根により全面が覆われており降雨の影響を受けることがなく、側
 面及び底面も水の侵入を防ぐ構造となっているため特段の管理は行わない。
 また、飛散防止・発熱防止のための散水も行わない。

【例4】

本貨物は、●●製鋼(株)●●事業所の生産ラインから完全に閉囲されたベルトコンベアにて船積みさ れるため、水分管理を要しない。

5. 船積時における水分値の管理に関する詳細 (艀から積載する場合を含む) / details of procedures for controlling moisture content during loading cargo work (including loading from barges)

【例1】 ●●mm/h以上の降雨時には船積みを行わない。

【例2】

試料採取時から船積み時に至る間の水分の上昇量を管理しているため、船積み時における運送許容 水分値に対する余裕度も管理できている。

船積み開始前に、当該余裕度に基づき降水量及び降水時間に基づく船積み中止の相関基準を決定し、 中止基準に達した場合、直ちに船積みを中止する。

【例3】

本貨物は、●●製鋼(株)●●事業所の生産ラインから完全に閉囲されたベルトコンベアにて船倉に直 接船積みされるため、水分管理を要しない。

※艀からの積載に関する説明

【例4】

艀からの瀬取りは行わない。

【例5】

艀から瀬取りする場合、海水の混入による水分値上昇を防止するため●●及び●●を準備し・・・・・ を行う。 6. 船積みが認められない場合、又は、中断する場合の判断基準/criteria for stopping or suspending cargo work due to rain

●●mm/h以上の降水時には船積みを行わない。
【例2】
試料採取時から船積み時に至る間の水分の上昇量を管理しているため、船積み時における運送許容
水分値に対する余裕度も管理できている。
船積み開始前に、当該余裕度に基づき降水量及び降水時間に基づく船積み中止の相関基準を決定し、
中止基準に達した場合、直ちに船積みを中止する。
【例3】
本貨物は、●●製鋼(株)●●事業所の生産ラインから完全に閉囲されたベルトコンベアにて、船倉内
に水分が流入することがないよう措置した状態でハッチを閉鎖したまま船倉に直接船積みされるた
め、船積みを中止する必要はない。

7. 水分値の管理者及び関係者に関する教育訓練/training of person concerned for controlling moisture content

#### **ISO 手順書●参照((別紙 3-1)**

8. 内部監査の詳細/details of internal review

ISO9801に基づき認証された当社マネジメントシステム【△△△】により、毎年1回、●●部品質 管理グループによる内部監査が実施される。 内部監査の範囲及び対象は、別紙3-2のとおり。

9. 記録の保管等/keeping records for controlling the moisture content

# 液状化物質の所在地を管轄する地方運輸局長の要求に応じ提出できるよう、次の記録を保管し管理する。

Records of the following activities addressed in the procedure for testing shall be kept and made available to the competent authority of the port of loading upon request:.

・訓練又は研修の記録

Training

**ISO 手順書●●参照 (別紙 3-1)** 

手順書の適切な運用を確保するための内部監査に関すること

Internal review to ensure that the procedure is applied correctly

ISO 手順書●●参照((別紙 3-2)

#### ■水分管理を行った際の記録

Any action to the controlling moisture content

ISO 手順書●●及び保管記録●●参照 (別紙 3-3)

### •水分管理手順書の修正に関するもの/

Any modification to the procedure for controlling moisture content

P2 変更の記録参照

※上記4文書は保管必須のもの それぞれの文書について、保管期間、保管場所、保管責任者を記載して下さい 水分管理手順書の記載例(その2) (試料採取及び水分測定に関する手順の承認を受けない場合)

### 水分管理手順書

# SAMPLING, TESTING AND CONTROLLING THE MOISTURE CONTENT FOR SOLID BULK CARGOES THAT MAY LIQUEFY

ABC141001-01

●●製鋼(株)●●事業所

東京都●●区●●丁目●一●

平成26年10月1日

#### 変更の記録/ Record of Revision

変更年月日/Date of revision	変更事項/ Revised provision	
2014/10/01	初版制定(First edition)	

### 序 文

#### INTRODUCTION

1 本手順書は、MSC.1/Circ.1454による「液状化のおそれのある固体ばら積み貨物のための試料 採取、水分測定及び水分値を制御するための手順を策定・承認するためのガイドライン」(以下「ガ イドライン」という。)の規定に従って作成されている。

The Procedures are compiled in accordance with the "GUIDELINES FOR DEVELOPING AND APPROVING PROCEDURES FOR SAMPLING, TESTING AND CONTROLLING THE MOISTURE CONTENT FOR SOLID BULK CARGOES THAT MAY LIQUEFY" (hereinafter referred to as "Guidelines", developed by International Maritime Organization (IMO) in MSC.1/Circ.1454)

本手引書の目的は、荷送人がIMSBCコード第4.3.3節で要求される試料採取、水分測定及び水 分値制御の手順を確立することにある。本手引書には、ガイドラインにより要求されている必要 な情報が記載されている。

The purpose of the Procedures are to provide guidance to the shippers in procedures for sampling, testing and controlling moisture content as required by paragraph 4.3.3 of the IMSBC Code. The Procedures contains necessary information and operational instruction required by Guidelines.

3

2

本手引書は、液状化物質の所在地を管轄する地方運輸局長の承認を受けなければならない。 また、承認後、当該官庁の承認を受けることなしに、いかなる部分の変更(手引書の機能に影響 を及ぼすおそれのない軽微な変更を除く。)を行ってはならない。

The Procedures shall be approved by the competent authorities of ports of loading. After the approval of the Procedures, no alteration or revision which has influence upon the function of the Procedures, shall be made to any part of it without the prior approval of the competent authorities.

### 目 次 TABLE OF CONTENTS

第1章 総 則

Chapter 1 General

- 第2章 試料採取手順書
- Chapter 2 Procedures for sampling
- 第3章 水分測定手順書
- Chapter 3 Procedures for testing moisture content
- 第4章 液状化物質を管理するための手順書
- Chapter 4 Procedures for controlling moisture content

## 第1章 総 則

# Chapter 1 General

第1章 総 則 Chapter 1 General

1.1 IMSBCコードは、海上輸送される固体ばら積み貨物の船積み、荷繰り、運送及び荷揚げを安全 に行うための国際的な基準であって、海上人命安全条約(SOLAS条約)の規定を遵守し、また当 該貨物の危険性を最小化・制御するための対策を講ずる目的のもと、これを明確化する。

The IMSBC Code establishes international provisions for the safe loading, trimming, carriage and discharge of solid bulk cargoes when transported by sea, ensuring compliance with the provisions of the SOLAS Convention and identifies the risks associated with such cargoes with the aim of taking measures to minimize and to control them.

1.2 特定された危険性の一つに、ある種の貨物の液状化の危険性がある。これは貨物が一定量の水分 を含んだ際に、航海中の締固め及び振動の刺激の下、流動化する現象である。このような貨物は、 IMSBCコードにおいて種別Aに分類される。

One of the risks identified is the risk associated with liquefaction of certain cargoes which may contain sufficient moisture to become fluid under the stimulus of compaction and the vibration which occurs during a voyage. Such cargoes are identified as Group A cargoes in the IMSBC Code.

1.3 液状化は貨物の水分値が運送許容水分値(TML)を超えた際に起こりうる。そのため、IMSBC コード第7.3.2節に記されている専用船あるいは特別な装備を有する貨物船を除き、貨物の水分値 をTMLより低くすること、及び船積みするまでの間の水分値制御は特に重要である。

Liquefaction may occur when the moisture content of the cargo exceeds the Transportable Moisture Limit (TML). Therefore, except for specially constructed or fitted cargo ships as described in subsection 7.3.2 of the IMSBC Code, it is particularly important to ensure that the moisture content is less than the TML of the cargo and to control its moisture content until it is on board the ship.

1.4 この目的において、IMSBCコードは、安全運送の観点から、貨物を船積みできるか否かを水分測 定により決定することを要求する。船積みできるか否かの決定が輸送中の液状化防止の基本である ことに鑑み、荷送人は試料採取、水分測定及び水分値制御の手順を定めなければならない。 For this purpose, it is required by the IMSBC Code to determine by a test the acceptability of consignments for safe shipment. Considering that the determination of the acceptability is fundamental to avoid liquefaction during transport, the shipper shall establish procedures for sampling, testing and controlling moisture content.

1.5 本手順書は、上記の目的を達成するために荷送人において定められた。本手順書による試料採取、 水分測定及び水分値制御の対象となる物質の名称及び性状は次のとおりである。

The Procedures are provided by shipper in the order of above purpose. The Procedures apply to following materials.

物質の名称/identify the material(name)

コークブリーズ/COKE BREEZE

物質の性状/identify the material (type, particle size distribution, composition etc.)

-		· ·
静止角	見かけ密度 (kg/m <sup>3</sup> )	載貨係数(m³/t)
Angle of repose	Bulk density (kg/m <sup>3</sup> )	Stowage factor (m <sup>3</sup> /t)
適用対象外 Not applicable	556	1.8
粒径	等級	種別
size	class	group
<b>10 mm</b> 未満	適用対象外	٨
Less than 10 mm	Not applicable	A

### 第2章 試料採取手順書

### Chapter 2 Procedures for sampling

### 当社は、

## 液状化物質の試料採取及び水分測定は自社で行わず、 国又は登録検査機関による水分測定を受けるため 本手順書は策定しない。

#### 第2章 試料採取手順書 Chapter 2 Procedures for sampling

この手順はIMSBCコード第4.4節から第4.7節の規定を考慮したものである。

This procedures shall take into account the appropriate provisions of subsections 4.4 to 4.7 of the IMSBC Code.

1. 試料採取の時期・場所及び天候条件/identify the appropriate time, place to take samples and weather condition

試料採取の時期 appropriate time to take samples	
試料採取の場所 place to take samples	
試料採取時の天候条件 Weather condition	晴れ/fair 曇り/cloudy 雨(雪)/rain(snow)

2. 試料採取者/the list of persons responsible for sampling

採取者の詳細 identify persons responsible for sampling	所属: 5名: 経験年数: 研修又は訓練の履歴:
監督者の詳細 identify technical supervisor	所属: 氏名: 経験年数: 研修又は訓練の履歴:

- 3. 試料採取の方法/the method of sampling
  - (1.) 試料採取及び試料調製の概要/the outline of sampling and sample preparation
  - (2.) 試料の保管及び管理方法/method for the storage of samples
  - (3.) 試料採取の詳細/details of procedures for sampling

インクリメント個数の決定方法(基準)

・インクリメントの大きさの決定方法(基準)

#### (4.) インクリメントの詳細/details of increments

※機械によりインクリメントを採取する場合は、その詳細に関する説明

採取位置	
Location( increments have to be taken)	
インクリメントの個数	
Number of increments	
インクリメントの大きさ	
Mass of increments	
採取用具の詳細	
(スコップの大きさ・寸法の詳細他)	
サンプリングの種類	
Classification of sampling	

- (5.) 試料調製手順(フロー)/procedures of sample preparation (Flowchart)
- (6.) 試料の縮分方法の詳細/details of sample reduction
- (7.) 縮分基準/reduction criteria
- (8.) インクレメントのトレーサビリティ/traceability of increments
- 4. 内部監査の詳細/details of internal review
- 5. 記録の保管等/keeping of records

# 液状化物質の所在地を管轄する地方運輸局長の要求に応じ提出できるよう、次の記録を保管し管理する。

Records of the following activities addressed in the procedure for testing shall be kept and made available to the competent authority of the port of loading upon request:.

第3章 水分測定手順書

Chapter 3 Procedures for testing moisture content

### 当社は、

# 液状化物質の試料採取及び水分測定は自社で行わず、 国又は登録検査機関による水分測定を受けるため 本手順書は策定しない。

#### 第3章 水分測定手順書

Chapter 3 Procedures for testing moisture content

この手順はIMSBCコード第4.4節から第4.7節の規定を考慮したものである。

This procedures shall take into account the appropriate provisions of subsections 4.4 to 4.7 of the IMSBC Code.

1. 水分測定を行う場所及び名称/place and company's name for testing poisture content

場所 place	住所: 電話番号:	/
名称 company's name		

2. 水分測定者/the list of persons responsible for testing

測定者の詳細 identify persons responsible for testing	所属: 氏名: 経験年数: 研修又は訓練の履歴:
監督者の詳細 identify technical supervisor	所属: 氏名: 経験年数: 研修又は訓練の履歴:

3. 水分測定時の使用器具/the list of the equipments to conduct the tests

器具名	型式	校正頻度	備考

- 4. 水分測定の方法/me method of sampling
  - (1.) 水分測定少概要/outline of testing moisture contents
  - (2.) 測定開始から減量率を算出するまでの操作の手順/procedures for calculating moisture content

•乾燥温度 乾燥時間

恒量の決定方法

- (3.) 水分の決定/procedures for Determination of moisture content (Gross sample or Sub-sample or Increment)
- (4.) 水分值証明書/MOISTURE CONTENT CERTIFICATE
- 5. 内部監査の詳細/details of internal review
- 6. 記録の保管等/keeping of records

# 液状化物質の所在地を管轄する地方運輸局長の要求に応じ提出できるよ、次の記録を保管し管理する。

Records of the following activities addressed in the procedure for testing shall be kept and made available to the competent authority of the port of loading upon request:.

## 第4章 液状化物質を管理するための手順書 Chapter 4 Procedures for controlling moisture content

第4章液状化物質を管理するための手順書Chapter 4Procedures for controlling moisture content

この手順はIMSBCコード第4.4節から第4.7節の規定を考慮したものである。

This procedures shall take into account the appropriate provisions of subsections 4.4 to 4.7 of the IMSBC Code.

1. 貨物の生産場所/採収地に関する概要/place of Production

```
    ※生産されるものの記載例
    ●県●●市●●製鋼(株)●●事業所にて生産
    ※採取されるものの記載例
    ●県●●市●●採石場にて採取
```

2. 貨物の保管場所(ストックヤード等)の詳細/place of Pile

```
●県●●市●●製鋼(株)●●事業所 ●●置き場
```

3. 生産/採収地から船積み岸壁への輸送方法/procedures for shifting cargo from the place of production to the place of pile

```
トラック輸送
貨車輸送
ベルトコンベア
```

4. 試料採取から船積みまでの間の水分値の管理に関する詳細/details of procedures for controlling moisture content between sampling and loading

```
【例1】

••製鋼(株) ••事業所 ••置き場にて、船積み用•••トンを山型野積みにて保管。

降水による水分上昇防止のため、全面積をシートで覆う。

【例2】

••製鋼(株) ••事業所 ••置き場にて、船積み用•••トンを山型野積みにて保管。

測定された水分値から、運送許容水分値に対する余裕度を算出し、降水量及び散水量を管理するこ

とにより、船積み用貨物の水分管理を行う。(詳細3-1参照)
```

なお、降水量が多く、船積み用貨物の水分量が、運送許容水分値の90%に達したと判断される場 合、再度、試料採取を行い水分測定を実施する。

【例3】

●●製鋼(株)●●事業所●●置き場にて、船積み用●●●トンを山型野積みにて保管。
 なお、●●置き場は、ドーム上の屋根により全面が覆われており降雨の影響を受けることがなく、側
 面及び底面も水の侵入を防ぐ構造となっているため特段の管理は行わない。
 また、飛散防止・発熱防止のための散水も行わない。

【例4】

本貨物は、●●製鋼(株)●●事業所の生産ラインから完全に閉囲されたベルトコンベアにて船積みさ れるため、水分管理を要しない。

5. 船積時における水分値の管理に関する詳細 (艀から積載する場合を含む) / details of procedures for controlling moisture content during loading cargo work (including loading from barges)

【例1】 ●●mm/h以上の降雨時には船積みを行わない。

【例2】

試料採取時から船積み時に至る間の水分の上昇量を管理しているため、船積み時における運送許容 水分値に対する余裕度も管理できている。

船積み開始前に、当該余裕度に基づき降水量及び降水時間に基づく船積み中止の相関基準を決定し、 中止基準に達した場合、直ちに船積みを中止する。

【例3】

本貨物は、●●製鋼(株)●●事業所の生産ラインから完全に閉囲されたベルトコンベアにて船倉に直 接船積みされるため、水分管理を要しない。

※艀からの積載に関する説明

【例4】

艀からの瀬取りは行わない。

【例5】

艀から瀬取りする場合、海水の混入による水分値上昇を防止するため●●及び●●を準備し・・・・・ を行う。 6. 船積みが認められない場合、又は、中断する場合の判断基準/criteria for stopping or suspending cargo work due to rain

7. 水分値の管理者及び関係者に関する教育訓練/training of person concerned for controlling moisture content

ISO 手順書●●参照((別紙 3-1))

8. 内部監査の詳細/details of internal review

ISO9801に基づき認証された当社マネジメントシステム【△△△】により、毎年1回、●●部品質 管理グループによる内部監査が実施される。 内部監査の範囲及び対象は、別紙3-2のとおり。

9. 記録の保管等/keeping records for controlling the moisture content

# 液状化物質の所在地を管轄する地方運輸局長の要求に応じ提出できるよう、次の記録を保管し管理する。

Records of the following activities addressed in the procedure for testing shall be kept and made available to the competent authority of the port of loading upon request:.

訓練又は研修の記録

Training

**ISO 手順書●●参照**(別紙 3-1)

手順書の適切な運用を確保するための内部監査に関すること

Internal review to ensure that the procedure is applied correctly

ISO 手順書●●参照((別紙 3-2)

#### ■水分管理を行った際の記録

Any action to the controlling moisture content

ISO 手順書●●及び保管記録●●参照 (別紙 3-3)

#### •水分管理手順書の修正に関するもの/

Any modification to the procedure for controlling moisture content

P2 変更の記録参照

※上記4文書は保管必須のもの それぞれの文書について、保管期間、保管場所、保管責任者を記載して下さい

### 水分管理手順書

## SAMPLING, TESTING AND CONTROLLING THE MOISTURE CONTENT FOR SOLID BULK CARGOES THAT MAY LIQUEFY

【荷送人による文書番号(荷送人において必要がある場合のみ)】

【荷送人の名称 (会社名・事業所名)】

### 【住所】

【手順書策定年月日】

参考1

#### 変更の記録/ Record of Revision

変更年月日/Date of revision	変更事項/ Revised provision

#### 序 文

#### INTRODUCTION

本手順書は、MSC.1/Circ.1454による「液状化のおそれのある固体ばら積み貨物のための試料 1 採取、水分測定及び水分値を制御するための手順を策定・承認するためのガイドライン」(以下「ガ イドライン」という。)の規定に従って作成されている。

The Procedures are compiled in accordance with the "GUIDELINES FOR DEVELOPING AND APPROVING PROCEDURES FOR SAMPLING, TESTING AND CONTROLLING THE MOISTURE CONTENT FOR SOLID BULK CARGOES THAT MAY LIQUEFY" (hereinafter referred to as "Guidelines", developed by International Maritime Organization (IMO) in MSC.1/Circ.1454)

本手引書の目的は、荷送人がIMSBCコード第4.3.3節で要求される試料採取、水分測定及び水 分値制御の手順を確立することにある。本手引書には、ガイドラインにより要求されている必要 な情報が記載されている。

The purpose of the Procedures are to provide guidance to the shippers in procedures for sampling, testing and controlling moisture content as required by paragraph 4.3.3 of the IMSBC Code. The Procedures contains necessary information and operational instruction required by Guidelines.

3

2

本手引書は、液状化物質の所在地を管轄する地方運輸局長の承認を受けなければならない。 また、承認後、当該官庁の承認を受けることなしに、いかなる部分の変更(手引書の機能に影響 を及ぼすおそれのない軽微な変更を除く。)を行ってはならない。

The Procedures shall be approved by the competent authorities of ports of loading. After the approval of the Procedures, no alteration or revision which has influence upon the function of the Procedures, shall be made to any part of it without the prior approval of the competent authorities.

#### 目 次 TABLE OF CONTENTS

第1章 総 則

Chapter 1 General

- 第2章 試料採取手順書
- Chapter 2 Procedures for sampling
- 第3章 水分測定手順書
- Chapter 3 Procedures for testing moisture content
- 第4章 液状化物質を管理するための手順書
- Chapter 4 Procedures for controlling moisture content

### 第1章 総 則

### Chapter 1 General

第1章 総 則 Chapter 1 General

1.1 IMSBCコードは、海上輸送される固体ばら積み貨物の船積み、荷繰り、運送及び荷揚げを安全 に行うための国際的な基準であって、海上人命安全条約(SOLAS条約)の規定を遵守し、また当 該貨物の危険性を最小化・制御するための対策を講ずる目的のもと、これを明確化する。

The IMSBC Code establishes international provisions for the safe loading, trimming, carriage and discharge of solid bulk cargoes when transported by sea, ensuring compliance with the provisions of the SOLAS Convention and identifies the risks associated with such cargoes with the aim of taking measures to minimize and to control them.

1.2 特定された危険性の一つに、ある種の貨物の液状化の危険性がある。これは貨物が一定量の水分 を含んだ際に、航海中の締固め及び振動の刺激の下、流動化する現象である。このような貨物は、 IMSBCコードにおいて種別Aに分類される。

One of the risks identified is the risk associated with liquefaction of certain cargoes which may contain sufficient moisture to become fluid under the stimulus of compaction and the vibration which occurs during a voyage. Such cargoes are identified as Group A cargoes in the IMSBC Code.

1.3 液状化は貨物の水分値が運送許容水分値(TML)を超えた際に起こりうる。そのため、IMSBC コード第7.3.2節に記されている専用船あるいは特別な装備を有する貨物船を除き、貨物の水分値 をTMLより低くすること、及び船積みするまでの間の水分値制御は特に重要である。

Liquefaction may occur when the moisture content of the cargo exceeds the Transportable Moisture Limit (TML). Therefore, except for specially constructed or fitted cargo ships as described in subsection 7.3.2 of the IMSBC Code, it is particularly important to ensure that the moisture content is less than the TML of the cargo and to control its moisture content until it is on board the ship.

1.4 この目的において、IMSBCコードは、安全運送の観点から、貨物を船積みできるか否かを水分測 定により決定することを要求する。船積みできるか否かの決定が輸送中の液状化防止の基本である ことに鑑み、荷送人は試料採取、水分測定及び水分値制御の手順を定めなければならない。 For this purpose, it is required by the IMSBC Code to determine by a test the acceptability of consignments for safe shipment. Considering that the determination of the acceptability is fundamental to avoid liquefaction during transport, the shipper shall establish procedures for sampling, testing and controlling moisture content.

1.5 本手順書は、上記の目的を達成するために荷送人において定められた。本手順書による試料採取、 水分測定及び水分値制御の対象となる物質の名称及び性状は次のとおりである。

The Procedures are provided by shipper in the order of above purpose. The Procedures apply to following materials.

物質の名称/identify the material(name)

#### 物質の性状/identify the material (type, particle size distribution, composition etc.)

静止角	見かけ密度 (kg/m <sup>3</sup> )	載貨係数(m³/t)
Angle of repose	Bulk density (kg/m <sup>3</sup> )	Stowage factor (m <sup>3</sup> /t)
粒径	等級	種別
size	class	group

## 第2章 試料採取手順書 Chapter 2 Procedures for sampling

#### 第2章 試料採取手順書 Chapter 2 Procedures for sampling

この手順はIMSBCコード第4.4節から第4.7節の規定を考慮したものである。

This procedures shall take into account the appropriate provisions of subsections 4.4 to 4.7 of the IMSBC Code.

1. 試料採取の時期・場所及び天候条件/identify the appropriate time, place to take samples and weather condition

試料採取の時期 appropriate time to take samples	
試料採取の場所 place to take samples	
試料採取時の天候条件 Weather condition	

2. 試料採取者/the list of persons responsible for sampling

採取者の詳細 identify persons responsible for sampling	所属: 氏名: 経験年数: 研修又は訓練の履歴
監督者の詳細 identify technical supervisor	所属: 氏名: 経験年数: 研修又は訓練の履歴

- 3. 試料採取の方法/the method of sampling
  - (1.) 試料採取及び試料調製の概要/the outline of sampling and sample preparation
  - (2.) 試料の保管及び管理方法/method for the storage of samples
  - (3.) 試料採取の詳細/details of procedures for sampling

•インクリメント個数の決定方法(基準)

・インクリメントの大きさの決定方法(基準)

(4.) インクリメントの詳細/details of increments

#### ※機械によりインクリメントを採取する場合は、その詳細に関する説明

採取位置	
Location( increments have to be taken)	
インクリメントの個数	
Number of increments	
インクリメントの大きさ	
Mass of increments	
採取用具の詳細	
(スコップの大きさ・寸法の詳細他)	
サンプリングの種類	
Classification of sampling	

- (5.) 試料調製手順(フロー)/procedures of sample preparation (Flowchart)
- (6.) 試料の縮分方法の詳細/details of sample reduction
- (7.) 縮分基準/reduction criteria
- (8.) インクレメントのトレーサビリティ/traceability of increments
- 4. 内部監査の詳細/details of internal review
- 5. 記録の保管等/keeping of records

## 液状化物質の所在地を管轄する地方運輸局長の要求に応じ提出できるよう、次の記録を保管し管理する。

Records of the following activities addressed in the procedure for testing shall be kept and made available to the competent authority of the port of loading upon request:.

■訓練又は研修の記録

Training

手順書の適切な運用を確保するための内部監査に関すること

Internal review to ensure that the procedure is applied correctly

■試料のトレーサビリティの証明書

Certificate where the traceability of the subsample and representative sample is ensured

#### •試料採取器具•装置の校正記録及びメンテナンス記録 - 89 -

Maintenance of equipment for sampling

### 試料採取手順書の修正に関するもの

Any modification to the procedure for sampling

### 第3章 水分測定手順書

### Chapter 3 Procedures for testing moisture content

#### 第3章 水分測定手順書

Chapter 3 Procedures for testing moisture content

この手順はIMSBCコード第4.4節から第4.7節の規定を考慮したものである。

This procedures shall take into account the appropriate provisions of subsections 4.4 to 4.7 of the IMSBC Code.

1. 水分測定を行う場所及び名称/place and company's name for testing moisture content

場所	住所:
place	電話番号:
名称	
company's name	

2. 水分測定者/the list of persons responsible for testing

測定者の詳細 identify persons responsible for testing	<ul> <li>所属:</li> <li>氏名:</li> <li>経験年数:</li> <li>研修又は訓練の履歴</li> </ul>
監督者の詳細 identify technical supervisor	<ul> <li>所属:</li> <li>氏名:</li> <li>経験年数:</li> <li>研修又は訓練の履歴</li> </ul>

3. 水分測定時の使用器具/the list of the equipments to conduct the tests

器具名	型式	校正頻度	備考

- 4. 水分測定の方法/the method of sampling
- (1.) 水分測定の概要/outline of testing moisture contents
- (2.) 測定開始から減量率を算出するまでの操作の手順/procedures for calculating moisture content
  - ▪乾燥温度
  - ▪乾燥時間
  - 恒量の決定方法

- (3.) 水分の決定/procedures for Determination of moisture content (Gross sample or Sub-sample or Increment)
- (4.) 水分值証明書/MOISTURE CONTENT CERTIFICATE
- 5. 内部監査の詳細/details of internal review
- 6. 記録の保管等/keeping of records

## 液状化物質の所在地を管轄する地方運輸局長の要求に応じ提出できるよう、次の記録を保管し管理する。

Records of the following activities addressed in the procedure for testing shall be kept and made available to the competent authority of the port of loading upon request:.

訓練又は研修の記録

Training

•手順書の適切な運用を確保するための内部監査に関すること

Internal review to ensure that the procedure is applied correctly

•水分值証明書

Certificate where consignments and results are reported

•水分測定器具・装置の校正記録及びメンテナンス記録

Maintenance of equipment for sampling

水分測定手順書の修正に関するもの
 Any modification to the procedure for testing

## 第4章 液状化物質を管理するための手順書 Chapter 4 Procedures for controlling moisture

content

第4章 液状化物質を管理するための手順書 Chapter 4 Procedures for controlling moisture content

この手順はIMSBCコード第4.4節から第4.7節の規定を考慮したものである。

This procedures shall take into account the appropriate provisions of subsections 4.4 to 4.7 of the IMSBC Code.

- 1. 貨物の生産場所/採収地に関する概要/place of Production
- 2. 貨物の保管場所(ストックヤード等)の詳細/place of Pile
- 3. 生産/採収地から船積み岸壁への輸送方法/procedures for shifting cargo from the place of production to the place of pile
- 4. 試料採取から船積みまでの間の水分値の管理に関する詳細/details of procedures for controlling moisture content between sampling and loading

5. 船積時における水分値の管理に関する詳細 (艀から積載する場合を含む) / details of procedures for controlling moisture content during loading cargo work (including loading from barges)

- 6. 船積みが認められない場合、又は、中断する場合の判断基準/criteria for stopping or suspending cargo work due to rain
- 7. 水分値の管理者及び関係者に関する教育訓練/training of person concerned for controlling moisture content
- 8. 内部監査の詳細/details of internal review
- 9. 記録の保管等/keeping records for controlling the moisture content

液状化物質の所在地を管轄する地方運輸局長の要求に応じ提出できるよう、次の記録を保管し管理する。

Records of the following activities addressed in the procedure for testing shall be kept and made available to the competent authority of the port of loading upon request:.

#### ・訓練又は研修の記録

Training

- 手順書の適切な運用を確保するための内部監査に関すること
   Internal review to ensure that the procedure is applied correctly
- ■水分管理を行った際の記録

Any action to the controlling moisture content

•水分管理手順書の修正に関するもの/

Any modification to the procedure for controlling moisture content

MSC.1/Circ.1454 「液状化のおそれのある 固体ばら積み貨物のための試料採取、試験及 び水分値を制御するための手順を策定・承認 するためのガイドライン」(仮訳) 参考2

原文	仮訳
GUIDELINES FOR DEVELOPING AND	液状化のおそれのある固体ばら積み貨物のための
APPROVING PROCEDURES FOR SAMPLING,	試料採取、試験及び水分値を制御するための手順
TESTING AND CONTROLLING THE	を策定・承認するためのガイドライン
MOISTURE CONTENT FOR SOLID BULK	
CARGOES THAT MAY LIQUEFY	
Foreword	前文
These Guidelines, prepared by the Maritime Safety	国際海事機関(IMO)の海上安全委員会(MSC)
Committee of the International Maritime Organization	で作成された本ガイドラインは、「液状化するおそ
(IMO) contain guidance on the preparation, approval	れのある固体ばら積み貨物」の、試料採取、試験
and implementation of procedures for sampling, testing	及び水分値制御に関する手順の、準備、承認及び
and controlling moisture content for solid bulk cargoes	実施のためのガイダンスを含む。このガイドライ
that may liquefy. These guidelines were developed as	ンは、こうした貨物の安全運送を確保し、また、
part of the work to ensure safe transport of such cargoes and to complement the provisions of the	貨物を受け入れられるかの判断に関する国際海上
International Maritime Solid Bulk Cargoes (IMSBC)	固体ばら積み貨物規則(IMSBC コード)の要件を
Code related to the assessment of acceptability of	補足する作業の一部として作成された(IMSBC コ
consignments (see section 4 of the IMSBC Code).	
-	ードの4を参照のこと)。
The main objectives of the Guidelines are:	このガイドラインの主な目的は
- to assist shippers in preparing procedures for	荷送人が IMSBC コード第 4.3.3 節で要求される試
sampling, testing and controlling moisture content as	料採取、試験及び水分値制御の手順の準備を援助
required by paragraph 4.3.3 of the IMSBC Code; and	すること;及び
- to assist competent authorities of ports of loading	荷積み港の所管官庁が IMSBC コード 4.3.3 の記載
when approving and checking the implementation of	に基づく当該手順の承認と実施を確認することを
such procedures in accordance with paragraph 4.3.3 of	援助すること、である。
the IMSBC Code.	
1 Introduction	1 緒 <b>言</b>
1.1 The IMSBC Code establishes international	1.1 IMSBC コードは、海上輸送される固体ばら積み
provisions for the safe loading, trimming,	貨物の荷積み、荷繰り、運送及び荷揚げを安全
carriage and discharge of solid bulk cargoes	に行うための国際的な基準であって、SOLAS 条
when transported by sea, ensuring compliance	約の規定を遵守し、また当該貨物の危険性を最
with the provisions of the SOLAS Convention	小化・制御するための対策を講ずる目的のもと、
and identifies the risks associated with such	これを明確化する。
cargoes with the aim of taking measures to minimize and to control them.	
1.2 One of the risks identified is the risk	
	1.2 特定された危険性の一つに、ある種の貨物の液
associated with liquefaction of certain cargoes which may contain sufficient moisture to become	状化の危険性がある。これは貨物が一定量の水
fluid under the stimulus of compaction and the	分を含んだ際に、航海中の締固め及び振動の刺
vibration which occurs during a voyage. Such	激の下、流動化する現象である。このような貨物
cargoes are identified as Group A cargoes in the	は、IMSBCコードにおいて種別Aに分類される。
IMSBC Code.	
1.3 Liquefaction may occur when the moisture content	1.3 液状化は貨物の水分値が運送許容水分値
of the cargo exceeds the Transportable Moisture Limit	(TML)を超えた際に起こりうる。そのため、
(TML). Therefore, except for specially constructed or	IMSBCコード第7.3.2節に記されている専用船あ
	11130しコードカ / 3.2 即に叱て46 (67の守用加の
fitted cargo ships as described in subsection 7.3.2 of the	ろいけ特別な装備をちまえ貨物のたゆき 貨物
	るいは特別な装備を有する貨物船を除き、貨物の水分位も、アロートリビステレールが創まった。
fitted cargo ships as described in subsection 7.3.2 of the IMSBC Code, it is particularly important to ensure that the moisture content is less than the TML of the cargo	の水分値を TML より低くすること、及び船積み
fitted cargo ships as described in subsection 7.3.2 of the IMSBC Code, it is particularly important to ensure that the moisture content is less than the TML of the cargo and to control its moisture content until it is on board	
fitted cargo ships as described in subsection 7.3.2 of the IMSBC Code, it is particularly important to ensure that the moisture content is less than the TML of the cargo and to control its moisture content until it is on board the ship.	の水分値を TML より低くすること、及び船積み するまでの間の水分値制御は特に重要である。
fitted cargo ships as described in subsection 7.3.2 of the IMSBC Code, it is particularly important to ensure that the moisture content is less than the TML of the cargo and to control its moisture content until it is on board	の水分値を TML より低くすること、及び船積み

acceptability of consignments for safe shipment.		の観点から、貨物を受け入れられるかを試験に
Considering that the determination of the		より決定することを要求する。受け入れられるか
acceptability is fundamental to avoid		の決定が輸送中の液状化防止の基本であること
liquefaction during transport, the shipper		に鑑み、荷送人は試料採取、試験及び水分値制
should establish procedures for sampling,		御の手順を定めなければならない。これらの手
testing and controlling moisture content. These		
procedures should be approved and their		順は、荷積み港の所管官庁により承認され、そ
implementation checked by the competent		の実施が点検されなければならない。
authority of the port of loading.		
1.5 Sections 2, 3 and 4 of these guidelines	15	本ガイドラインの2,3及び4は、それぞれ試料採
	1.5	
contain guidance to develop such procedures for		取、試験及び水分値制御の手順を策定するため
sampling, testing and the control of moisture		のガイダンスである。
content respectively.	-	
2 Development of sampling procedures	2	試料採取手順書の策定
2.1 The shipper should establish a sampling	2.1	荷送人は、安全運送の観点から貨物が受け入
procedure to ensure that test samples used to		れられるかを決定するための試験に用いられる
determine the acceptability of consignments for		試料が、輸送される貨物を代表する試料である
safe shipment are representative of the		ことを確実にするための試料採取手順を作成し
consignments to be transported. Methods of		なければならない。試料採取方法は、貨物の性
sampling may vary since the character of the		状や様態が使用される方法に影響を及ぼすた
cargo and the form in which it is available will		め、さまざまに異なることがある。したがって、試
affect the method to be used. It is, therefore, of		
the utmost importance to describe accurately		料採取手順を正確に記述することが何よりも重
the sampling procedures.		要である。
2.2 The procedures should take into account the	2.2	この手順は IMSBC コード第 4.4 節から第 4.7 節
appropriate provisions of subsections 4.4 to 4.7		の適切な規定を考慮したものであること。
of the IMSBC Code.		
2.3 The procedure should, at least, include provisions:	2.3	この手順は少なくとも以下の項目を含まなけれ
		ばならない。
- to identify the consignment to be sampled;		試料採取される貨物を説明するこ
- to identify the material (type, particle size		
to identify the indication (type, particle size		L .
distribution, composition) and to ensure that the		と; 施所に明古ス説明(孫約、始祝八大
	_	物質に関する説明(種類、粒径分布、
distribution, composition) and to ensure that the consignment corresponds to the description of the material;	_	物質に関する説明(種類、粒径分布、 組成)及び貨物が物質の説明に一致している
distribution, composition) and to ensure that the consignment corresponds to the description of the	_	物質に関する説明(種類、粒径分布、 組成)及び貨物が物質の説明に一致している 旨確認すること;
<ul><li>distribution, composition) and to ensure that the consignment corresponds to the description of the material;</li><li>to identify the appropriate time, frequency and place to take samples;</li></ul>	-	物質に関する説明(種類、粒径分布、 組成)及び貨物が物質の説明に一致している 旨確認すること; 試料採取を行うのに適切な時間、頻
<ul> <li>distribution, composition) and to ensure that the consignment corresponds to the description of the material;</li> <li>to identify the appropriate time, frequency and place to take samples;</li> <li>to describe the method of sampling, including:</li> </ul>	_	物質に関する説明(種類、粒径分布、 組成)及び貨物が物質の説明に一致している 旨確認すること; 試料採取を行うのに適切な時間、頻
<ul><li>distribution, composition) and to ensure that the consignment corresponds to the description of the material;</li><li>to identify the appropriate time, frequency and place to take samples;</li></ul>	-	物質に関する説明(種類、粒径分布、 組成)及び貨物が物質の説明に一致している 旨確認すること; 試料採取を行うのに適切な時間、頻 度及び場所を説明すること;
<ul> <li>distribution, composition) and to ensure that the consignment corresponds to the description of the material;</li> <li>to identify the appropriate time, frequency and place to take samples;</li> <li>to describe the method of sampling, including: <ul> <li>the number of subsamples or increments which are required;</li> </ul> </li> </ul>		物質に関する説明(種類、粒径分布、 組成)及び貨物が物質の説明に一致している 旨確認すること; 試料採取を行うのに適切な時間、頻 度及び場所を説明すること; 試料採取の方法に関する記述、以下
<ul> <li>distribution, composition) and to ensure that the consignment corresponds to the description of the material;</li> <li>to identify the appropriate time, frequency and place to take samples;</li> <li>to describe the method of sampling, including: <ul> <li>the number of subsamples or increments which are</li> </ul> </li> </ul>		物質に関する説明(種類、粒径分布、 組成)及び貨物が物質の説明に一致している 旨確認すること; 試料採取を行うのに適切な時間、頻 度及び場所を説明すること; 試料採取の方法に関する記述、以下 を含む:
<ul> <li>distribution, composition) and to ensure that the consignment corresponds to the description of the material;</li> <li>to identify the appropriate time, frequency and place to take samples;</li> <li>to describe the method of sampling, including: <ul> <li>the number of subsamples or increments which are required;</li> <li>the quantity of material to be taken (subsample or increment size);</li> </ul> </li> </ul>	-	物質に関する説明(種類、粒径分布、 組成)及び貨物が物質の説明に一致している 旨確認すること; 武料採取を行うのに適切な時間、頻 度及び場所を説明すること; 武料採取の方法に関する記述、以下 を含む: - 要求される小口試料又はインクレメ
<ul> <li>distribution, composition) and to ensure that the consignment corresponds to the description of the material;</li> <li>to identify the appropriate time, frequency and place to take samples;</li> <li>to describe the method of sampling, including: <ul> <li>the number of subsamples or increments which are required;</li> <li>the quantity of material to be taken (subsample or increment size);</li> <li>the location where the subsamples or increments</li> </ul> </li> </ul>		物質に関する説明(種類、粒径分布、 組成)及び貨物が物質の説明に一致している 旨確認すること; 試料採取を行うのに適切な時間、頻 度及び場所を説明すること; 試料採取の方法に関する記述、以下 を含む:
<ul> <li>distribution, composition) and to ensure that the consignment corresponds to the description of the material;</li> <li>to identify the appropriate time, frequency and place to take samples;</li> <li>to describe the method of sampling, including: <ul> <li>the number of subsamples or increments which are required;</li> <li>the quantity of material to be taken (subsample or increment size);</li> </ul> </li> </ul>		物質に関する説明(種類、粒径分布、 組成)及び貨物が物質の説明に一致している 旨確認すること; 試料採取を行うのに適切な時間、頻 度及び場所を説明すること; 試料採取の方法に関する記述、以下 を含む: - 要求される小口試料又はインクレメ ントの数;
<ul> <li>distribution, composition) and to ensure that the consignment corresponds to the description of the material;</li> <li>to identify the appropriate time, frequency and place to take samples;</li> <li>to describe the method of sampling, including: <ul> <li>the number of subsamples or increments which are required;</li> <li>the quantity of material to be taken (subsample or increment size);</li> <li>the location where the subsamples or increments</li> </ul> </li> </ul>		<ul> <li>物質に関する説明(種類、粒径分布、</li> <li>組成)及び貨物が物質の説明に一致している</li> <li>旨確認すること;</li> <li>試料採取を行うのに適切な時間、頻</li> <li>度及び場所を説明すること;</li> <li>試料採取の方法に関する記述、以下</li> <li>を含む:</li> <li>要求される小口試料又はインクレメントとし</li> </ul>
<ul> <li>distribution, composition) and to ensure that the consignment corresponds to the description of the material;</li> <li>to identify the appropriate time, frequency and place to take samples;</li> <li>to describe the method of sampling, including: <ul> <li>the number of subsamples or increments which are required;</li> <li>the quantity of material to be taken (subsample or increment size);</li> <li>the location where the subsamples or increments have to be taken in the consignment;</li> <li>the method of combining the subsamples or</li> </ul> </li> </ul>	_	<ul> <li>物質に関する説明(種類、粒径分布、</li> <li>組成)及び貨物が物質の説明に一致している</li> <li>旨確認すること;</li> <li>試料採取を行うのに適切な時間、頻</li> <li>度及び場所を説明すること;</li> <li>試料採取の方法に関する記述、以下</li> <li>を含む:</li> <li>要求される小口試料又はインクレメントとし、</li> <li>ントの数;</li> </ul>
<ul> <li>distribution, composition) and to ensure that the consignment corresponds to the description of the material;</li> <li>to identify the appropriate time, frequency and place to take samples;</li> <li>to describe the method of sampling, including: <ul> <li>the number of subsamples or increments which are required;</li> <li>the quantity of material to be taken (subsample or increment size);</li> <li>the location where the subsamples or increments have to be taken in the consignment;</li> <li>the method of combining the subsamples or increments to arrive at a representative sample;</li> </ul> </li> </ul>		<ul> <li>物質に関する説明(種類、粒径分布、</li> <li>組成)及び貨物が物質の説明に一致している</li> <li>旨確認すること;</li> <li>試料採取を行うのに適切な時間、頻</li> <li>度及び場所を説明すること;</li> <li>試料採取の方法に関する記述、以下</li> <li>を含む:</li> <li>要求される小口試料又はインクレメントとし</li> </ul>
<ul> <li>distribution, composition) and to ensure that the consignment corresponds to the description of the material;</li> <li>to identify the appropriate time, frequency and place to take samples;</li> <li>to describe the method of sampling, including: <ul> <li>the number of subsamples or increments which are required;</li> <li>the quantity of material to be taken (subsample or increment size);</li> <li>the location where the subsamples or increments have to be taken in the consignment;</li> <li>the method of combining the subsamples or increments to arrive at a representative sample;</li> <li>the method to ensure that the moisture content of</li> </ul> </li> </ul>		<ul> <li>物質に関する説明(種類、粒径分布、</li> <li>組成)及び貨物が物質の説明に一致している</li> <li>旨確認すること;</li> <li>試料採取を行うのに適切な時間、頻</li> <li>度及び場所を説明すること;</li> <li>試料採取の方法に関する記述、以下</li> <li>を含む:</li> <li>要求される小口試料又はインクレメントとし、</li> <li>ントの数;</li> </ul>
<ul> <li>distribution, composition) and to ensure that the consignment corresponds to the description of the material;</li> <li>to identify the appropriate time, frequency and place to take samples;</li> <li>to describe the method of sampling, including: <ul> <li>the number of subsamples or increments which are required;</li> <li>the quantity of material to be taken (subsample or increment size);</li> <li>the location where the subsamples or increments have to be taken in the consignment;</li> <li>the method of combining the subsamples or increments to arrive at a representative sample;</li> <li>the method to ensure that the moisture content of the representative sample will not be subject to</li> </ul> </li> </ul>		<ul> <li>物質に関する説明(種類、粒径分布、</li> <li>組成)及び貨物が物質の説明に一致している</li> <li>旨確認すること;</li> <li>試料採取を行うのに適切な時間、頻</li> <li>度及び場所を説明すること;</li> <li>試料採取の方法に関する記述、以下</li> <li>を含む:</li> <li>要求される小口試料又はインクレメント</li> <li>ケの数;</li> <li>(小口試料又はインクレメントとして)採取する物質の量;</li> <li>小口試料又はインクレメントが貨物から取り出された場所;</li> </ul>
<ul> <li>distribution, composition) and to ensure that the consignment corresponds to the description of the material;</li> <li>to identify the appropriate time, frequency and place to take samples;</li> <li>to describe the method of sampling, including: <ul> <li>the number of subsamples or increments which are required;</li> <li>the quantity of material to be taken (subsample or increment size);</li> <li>the location where the subsamples or increments have to be taken in the consignment;</li> </ul> </li> <li>the method of combining the subsamples or increments to arrive at a representative sample; <ul> <li>the method to ensure that the moisture content of the representative sample will not be subject to variation; and</li> </ul> </li> </ul>		<ul> <li>物質に関する説明(種類、粒径分布、 組成)及び貨物が物質の説明に一致している 旨確認すること; 試料採取を行うのに適切な時間、頻 度及び場所を説明すること; 試料採取の方法に関する記述、以下 を含む:</li> <li>要求される小口試料又はインクレメントを含む;</li> <li>(小口試料又はインクレメントとして)採取する物質の量;</li> <li>小口試料又はインクレメントが貨物から取り出された場所;</li> <li>小口試料又はインクレメントを合わ</li> </ul>
<ul> <li>distribution, composition) and to ensure that the consignment corresponds to the description of the material;</li> <li>to identify the appropriate time, frequency and place to take samples;</li> <li>to describe the method of sampling, including: <ul> <li>the number of subsamples or increments which are required;</li> <li>the quantity of material to be taken (subsample or increment size);</li> <li>the location where the subsamples or increments have to be taken in the consignment;</li> <li>the method of combining the subsamples or increments to arrive at a representative sample;</li> <li>the method to ensure that the moisture content of the representative sample will not be subject to variation; and</li> <li>the method to ensure the traceability of the</li> </ul> </li> </ul>		<ul> <li>物質に関する説明(種類、粒径分布、</li> <li>組成)及び貨物が物質の説明に一致している</li> <li>旨確認すること;</li> <li>試料採取を行うのに適切な時間、頻</li> <li>度及び場所を説明すること;</li> <li>試料採取の方法に関する記述、以下</li> <li>を含む:</li> <li>要求される小口試料又はインクレメントを</li> <li>(小口試料又はインクレメントをして)採取する物質の量;</li> <li>小口試料又はインクレメントが貨物から取り出された場所;</li> <li>小口試料又はインクレメントを合わせて貨物の代表試料(水分試験試料)に</li> </ul>
<ul> <li>distribution, composition) and to ensure that the consignment corresponds to the description of the material;</li> <li>to identify the appropriate time, frequency and place to take samples;</li> <li>to describe the method of sampling, including: <ul> <li>the number of subsamples or increments which are required;</li> <li>the quantity of material to be taken (subsample or increment size);</li> <li>the location where the subsamples or increments have to be taken in the consignment;</li> </ul> </li> <li>the method of combining the subsamples or increments to arrive at a representative sample; <ul> <li>the method to ensure that the moisture content of the representative sample will not be subject to variation; and</li> </ul> </li> </ul>		<ul> <li>物質に関する説明(種類、粒径分布、</li> <li>組成)及び貨物が物質の説明に一致している</li> <li>旨確認すること;</li> <li>試料採取を行うのに適切な時間、頻</li> <li>度及び場所を説明すること;</li> <li>試料採取の方法に関する記述、以下</li> <li>を含む:</li> <li>要求される小口試料又はインクレメントを</li> <li>(小口試料又はインクレメントが貨物から取り出された場所;</li> <li>小口試料又はインクレメントを合わせて貨物の代表試料(水分試験試料)に</li> <li>する方法;</li> </ul>
<ul> <li>distribution, composition) and to ensure that the consignment corresponds to the description of the material;</li> <li>to identify the appropriate time, frequency and place to take samples;</li> <li>to describe the method of sampling, including: <ul> <li>the number of subsamples or increments which are required;</li> <li>the quantity of material to be taken (subsample or increment size);</li> <li>the location where the subsamples or increments have to be taken in the consignment;</li> <li>the method of combining the subsamples or increments to arrive at a representative sample;</li> <li>the method to ensure that the moisture content of the representative sample will not be subject to variation; and</li> <li>the method to ensure the traceability of the subsamples or increments and of the representative samples;</li> </ul> </li> </ul>		<ul> <li>物質に関する説明(種類、粒径分布、</li> <li>組成)及び貨物が物質の説明に一致している</li> <li>旨確認すること;</li> <li>試料採取を行うのに適切な時間、頻</li> <li>度及び場所を説明すること;</li> <li>試料採取の方法に関する記述、以下</li> <li>を含む:</li> <li>要求される小口試料又はインクレメントとして)採取する物質の量;</li> <li>小口試料又はインクレメントが貨物から取り出された場所;</li> <li>小口試料又はインクレメントを合わせて貨物の代表試料(水分試験試料)にする方法;</li> <li>代表試料の水分値が変化しないこと</li> </ul>
<ul> <li>distribution, composition) and to ensure that the consignment corresponds to the description of the material;</li> <li>to identify the appropriate time, frequency and place to take samples;</li> <li>to describe the method of sampling, including: <ul> <li>the number of subsamples or increments which are required;</li> <li>the quantity of material to be taken (subsample or increment size);</li> <li>the location where the subsamples or increments have to be taken in the consignment;</li> <li>the method of combining the subsamples or increments to arrive at a representative sample;</li> <li>the method to ensure that the moisture content of the representative sample will not be subject to variation; and</li> <li>the method to ensure the traceability of the subsamples or increments and of the representative samples;</li> </ul> </li> </ul>		<ul> <li>物質に関する説明(種類、粒径分布、</li> <li>組成)及び貨物が物質の説明に一致している</li> <li>旨確認すること;</li> <li>試料採取を行うのに適切な時間、頻</li> <li>度及び場所を説明すること;</li> <li>試料採取の方法に関する記述、以下</li> <li>を含む:</li> <li>要求される小口試料又はインクレメントを</li> <li>(小口試料又はインクレメントとして)採取する物質の量;</li> <li>小口試料又はインクレメントが貨物から取り出された場所;</li> <li>小口試料又はインクレメントを合わせて貨物の代表試料(水分試験試料)にする方法;</li> <li>代表試料の水分値が変化しないことを確実にする方法;及び</li> </ul>
<ul> <li>distribution, composition) and to ensure that the consignment corresponds to the description of the material;</li> <li>to identify the appropriate time, frequency and place to take samples;</li> <li>to describe the method of sampling, including: <ul> <li>the number of subsamples or increments which are required;</li> <li>the quantity of material to be taken (subsample or increment size);</li> <li>the location where the subsamples or increments have to be taken in the consignment;</li> <li>the method of combining the subsamples or increments to arrive at a representative sample;</li> <li>the method to ensure that the moisture content of the representative sample will not be subject to variation; and</li> <li>the method to ensure the traceability of the subsamples or increments and of the representative samples;</li> </ul> </li> </ul>		<ul> <li>物質に関する説明(種類、粒径分布、 組成)及び貨物が物質の説明に一致している 旨確認すること; 試料採取を行うのに適切な時間、頻 度及び場所を説明すること; 試料採取の方法に関する記述、以下 を含む:</li> <li>要求される小口試料又はインクレメントを ントの数;</li> <li>(小口試料又はインクレメントとして)採取する物質の量;</li> <li>小口試料又はインクレメントが貨物から取り出された場所;</li> <li>小口試料又はインクレメントを合わせて貨物の代表試料(水分試験試料)にする方法;</li> <li>代表試料の水分値が変化しないこと</li> </ul>

<ul> <li>to identify persons responsible for sampling and the description of their training to fulfill their responsibilities; and</li> <li>to identify a technical supervisor responsible for the implementation of the sampling procedures and the description of its training commensurate with its role and responsibilities.</li> </ul>	<ul> <li>法;</li> <li>必要に応じて、試料採取用の装置及びその手入れの手順;</li> <li>試料採取するにあたり責任を負う者を明確にし、その責任を満足するための訓練に関する記述;及び</li> <li>試料採取手順を実施する際の技術的な監督責任者を明確にすること及びその役割と責任にふさわしい訓練に関する記述。</li> </ul>
2 4 Describes 6 des 6 Herrises esticities et la constant in des	※ 用語については JIS M 8101 を参照
<ul> <li>2.4 Records of the following activities addressed in the procedure for testing should be kept and made available to the competent authority of the port of loading upon request:</li> <li>training;</li> <li>internal review to ensure that the procedure is applied correctly;</li> </ul>	<ul> <li>2.4 試験手順書に記された以下の行為に関する記録を保管し、荷積み港の所管官庁による要求のある時は提供できるようにしなければならない。</li> <li>訓練;</li> <li>手順書の適切な運用を確保するための内部監査;</li> </ul>
- forms where the traceability of the subsample and	- 小口試料及び代表試料のトレーサビリティを
representative sample is ensured;	確保するための様式;
- maintenance of equipment for sampling, when	- 必要に応じて、試料採取装置の手入れに関す
necessary; and	ること;及び
- any modification to the procedure for testing.	- 試験手順書の修正について何でも。
Records should be kept for a period of time	記録は荷送人の使用言語により記され、荷積み港
established by the competent authority of the	の所管官庁により示された期間、保管されなけれ
port of loading in the working language of the	ばならない。使用言語(複数の言語を使用する場
shipper. If the language or languages used are	合を含む)が英語、フランス語、スペイン語でな
not English, French or Spanish, a translation	い場合、これらいずれかの言語に翻訳されたもの
into one of these languages should be included.	を備えること。
3 Development of testing procedures	3 試験手順書の開発
3.1 The shipper should establish a test procedure to	3.1 荷送人は、安全運送のため貨物が受け入れられ
determine the acceptability of its consignments for safe	るか決定するための試験手順を作成しなければ
shipment.	ならない。
3.2 The procedure should, at least, include:	3.2 この手順は少なくとも以下の項目を含まなけれ
the description of the test mothed for determining the	ばならない。
- the description of the test method for determining the	– 貨物の水分値を決定するための試験
moisture content:	
moisture content; recognized international and national methods for	の方法に関する記述;
moisture content; recognized international and national methods for determining moisture content for various materials	の方法に関する記述; 国際的に及び国内において承認された様々な
recognized international and national methods for determining moisture content for various materials are referred to in paragraph 1.1.4.4 of appendix 2 of	の方法に関する記述 ; 国際的に及び国内において承認された様々な 物質の水分値を決定するための試験の方法は
recognized international and national methods for determining moisture content for various materials are referred to in paragraph 1.1.4.4 of appendix 2 of the IMSBC Code;	の方法に関する記述; 国際的に及び国内において承認された様々な 物質の水分値を決定するための試験の方法は IMSBC コード付録2の第1.1.4.4 節を参照の
<ul> <li>recognized international and national methods for determining moisture content for various materials are referred to in paragraph 1.1.4.4 of appendix 2 of the IMSBC Code;</li> <li>the description of the test method for determining the</li> </ul>	の方法に関する記述; 国際的に及び国内において承認された様々な 物質の水分値を決定するための試験の方法は IMSBC コード付録2の第1.1.4.4 節を参照の こと;
<ul> <li>recognized international and national methods for determining moisture content for various materials are referred to in paragraph 1.1.4.4 of appendix 2 of the IMSBC Code;</li> <li>the description of the test method for determining the acceptability of consignments;</li> </ul>	の方法に関する記述; 国際的に及び国内において承認された様々な 物質の水分値を決定するための試験の方法は IMSBC コード付録2の第1.1.4.4節を参照の こと; - 貨物が受け入れられるか決定するた
<ul> <li>recognized international and national methods for determining moisture content for various materials are referred to in paragraph 1.1.4.4 of appendix 2 of the IMSBC Code;</li> <li>the description of the test method for determining the acceptability of consignments; Recommended methods for determining transportable</li> </ul>	<ul> <li>の方法に関する記述;</li> <li>国際的に及び国内において承認された様々な 物質の水分値を決定するための試験の方法は IMSBC コード付録2の第1.1.4.4 節を参照の こと;</li> <li>貨物が受け入れられるか決定するための試験の方法に関する記述;</li> </ul>
<ul> <li>recognized international and national methods for determining moisture content for various materials are referred to in paragraph 1.1.4.4 of appendix 2 of the IMSBC Code;</li> <li>the description of the test method for determining the acceptability of consignments;</li> </ul>	<ul> <li>の方法に関する記述;</li> <li>国際的に及び国内において承認された様々な 物質の水分値を決定するための試験の方法は IMSBC コード付録2の第1.1.4.4節を参照の こと;</li> <li>貨物が受け入れられるか決定するための試験の方法に関する記述;</li> <li>運送許容水分値(TML)を決定するにあたり</li> </ul>
<ul> <li>recognized international and national methods for determining moisture content for various materials are referred to in paragraph 1.1.4.4 of appendix 2 of the IMSBC Code;</li> <li>the description of the test method for determining the acceptability of consignments;</li> <li>Recommended methods for determining transportable moisture limit (TML) are given in appendix 2 of the IMSBC Code. However, it is recognized that, in some instances and taking into account the scope of each of</li> </ul>	の方法に関する記述; 国際的に及び国内において承認された様々な 物質の水分値を決定するための試験の方法は IMSBC コード付録2の第1.1.4.4節を参照の こと; - 貨物が受け入れられるか決定するた めの試験の方法に関する記述; 運送許容水分値(TML)を決定するにあたり 推奨される方法は、IMSBC コード付録2に
<ul> <li>recognized international and national methods for determining moisture content for various materials are referred to in paragraph 1.1.4.4 of appendix 2 of the IMSBC Code;</li> <li>the description of the test method for determining the acceptability of consignments;</li> <li>Recommended methods for determining transportable moisture limit (TML) are given in appendix 2 of the IMSBC Code. However, it is recognized that, in some instances and taking into account the scope of each of the methods, they may not be suitable for the cargo to</li> </ul>	の方法に関する記述; 国際的に及び国内において承認された様々な 物質の水分値を決定するための試験の方法は IMSBC コード付録2の第1.1.4.4 節を参照の こと;
<ul> <li>recognized international and national methods for determining moisture content for various materials are referred to in paragraph 1.1.4.4 of appendix 2 of the IMSBC Code;</li> <li>the description of the test method for determining the acceptability of consignments;</li> <li>Recommended methods for determining transportable moisture limit (TML) are given in appendix 2 of the IMSBC Code. However, it is recognized that, in some instances and taking into account the scope of each of</li> </ul>	の方法に関する記述; 国際的に及び国内において承認された様々な 物質の水分値を決定するための試験の方法は IMSBC コード付録2の第1.1.4.4節を参照の こと; - 貨物が受け入れられるか決定するた めの試験の方法に関する記述; 運送許容水分値(TML)を決定するにあたり 推奨される方法は、IMSBC コード付録2に 示されている。しかし、輸送される物質につ いて必ずしも適当な方法というわけではな
<ul> <li>recognized international and national methods for determining moisture content for various materials are referred to in paragraph 1.1.4.4 of appendix 2 of the IMSBC Code;</li> <li>the description of the test method for determining the acceptability of consignments;</li> <li>Recommended methods for determining transportable moisture limit (TML) are given in appendix 2 of the IMSBC Code. However, it is recognized that, in some instances and taking into account the scope of each of the methods, they may not be suitable for the cargo to</li> </ul>	の方法に関する記述; 国際的に及び国内において承認された様々な 物質の水分値を決定するための試験の方法は IMSBC コード付録2の第1.1.4.4節を参照の こと; - 貨物が受け入れられるか決定するた めの試験の方法に関する記述; 運送許容水分値(TML)を決定するにあたり 推奨される方法は、IMSBC コード付録2に 示されている。しかし、輸送される物質につ

	1
material should be approved by the competent authority of the port of loading. When approving such method, the competent authority should make sure that this method gives reliable results data in order to characterize the risk of liquefaction of the cargo on board the ship. It should also be established that:	適当と疑われる場合、いかなる代替の方法で あっても、荷積み港の所管官庁により承認さ れるべきである。このような方法を承認する 際、当該所管官庁は、当該試験の方法が船舶 に積載された貨物の液状化の危険性を特徴付 けるに有効な数値を結果として提供できる方 法にしなければならない。その際、さらに以
<ul><li> the method can easily be carried out and is reproducible;</li><li> the method gives compatible results at the ship level;</li></ul>	下を満たすこと: - 試験方法は容易に行え、再現性があ ること;
<ul> <li>the method is consistent with feedback;</li> <li>the method is capable of providing a safety margin with respect to the risk of liquefaction;</li> <li>the method and its related transportability criteria to ensure that the moisture content of the consignment is less than the TML;</li> </ul>	<ul> <li>試験方法は船舶レベルで互換性のある結果を出せること;</li> <li>試験方法はフィードバックと矛盾しないこと;</li> <li>試験方法は液状化の危険性に対する安全余裕を提供できること;</li> <li>試験方法と関連する可搬性の基準</li> </ul>
- the protocol to implement the test method:The protocol should be written in the working language of the persons responsible for testing. If the language or languages used is not English, French or Spanish, a	
translation into one of these languages should be included. The protocol should also include a periodic internal control procedure to ensure that the protocol is applied correctly.	<ul> <li>試験方法の実施に係る手順書:</li> <li>手順書は試験責任者の使用言語で記載されなければならない。使用言語(複数の言語を使用する場合を含む)が英語、フランス語、スペイン語でない場合、これらいずれかの言語に翻訳されたものを備えること。さらに手順</li> </ul>
<ul> <li>- an example of the form where the consignment has to be identified and where the results to the test have to be reported;</li> <li>- the list of the equipment to conduct the tests, the procedure to ensure the accurate calibration and</li> </ul>	<ul> <li>書は正しく適用されていることを確保するための内部監査手順を含まなければならない:</li> <li>貨物を特定する際、及び試験結果を報告する際の様式の例;</li> </ul>
<ul><li>maintenance of the equipment and the location(s) where the test is conducted;</li><li>the list of persons responsible for testing and the</li></ul>	<ul> <li>試験を行うための器具の一覧、当該</li> <li>器具の的確な校正及び手入れの手順及び試験</li> <li>実施場所に関する記載;</li> </ul>
description of their training to fulfill their responsibilities; and	<ul> <li>試験に関して責任を負う者の一覧、</li> <li>及びその責任果たすための訓練に関する記述;及び</li> </ul>
- the name of the technical supervisor designated to be responsible for the implementation of the test procedure and the description of its training commensurate with its role and responsibilities.	<ul> <li>試験手順の実施に責任を負う試験監 督責任者として指名された者の氏名及びその 役割と責任にふさわしい訓練に関する記述。</li> </ul>
3.3 Records of the following activities addressed in the procedure for testing should be kept and made available to the competent authority of the port of loading upon request:	3.3 試験手順書に記された以下の行為に関する記録を保管し、荷積み港の所管官庁による要求のある時は提供できるようにしなければならない。
<ul> <li>training;</li> <li>internal review to ensure that the protocol is applied correctly;</li> </ul>	<ul> <li>訓練;</li> <li>手順書が正しく適用されていることを確認するための内部監査;</li> <li>貨物及び結果が報告される際の様式;</li> </ul>
- forms where the consignments and results are reported;	

<ul> <li>maintenance, calibration and testing of any testing equipment; and         <ul> <li>maintenance, calibration and testing of any testing equipment; and</li> <li>any modification of the procedure for testing.</li> </ul> </li> <li>Records should be kept for a period of time established by the competent authority of the port of loading in the working language of the shipper. If the language or languages used are not English, French or Spanish, a translation into one of these languages should be included.</li> <li><b>4 Development of procedures for controlling moisture content</b> to ensure that the moisture content to ensure that the moisture content to ensure that the moisture content between the production/extraction area;</li></ul>	港れ場なの 貨制とが要らてな
<ul> <li>equipment; and         <ul> <li>any modification of the procedure for testing.</li> <li>素keords should be kept for a period of time established by the competent authority of the port of loading in the working language of the shipper if the language to languages used to the ship and not english, French or Spanish, a translation into one of these languages should be included.</li> </ul> </li> <li><b>4 Development of procedures for controlling moisture content</b> of procedures for controlling moisture content to ensure that the moisture content means below the ship. Once the moisture content thas been measured, it is important to ensure that the moisture content means below the moisture content between the production/extraction area;         <ul> <li>a description of the location of the stockpiling/storage area, when applicable;</li> <li>a description of the tockpiling area to the ship and aplicable, from the stockpiling area to the ship and adtescription of the stockpiling/storage area, when applicable;</li> <li>a description of the stockpiling/storage area or to the ship and aplicable, from the stockpiling/storage area or to the ship and aplicable, from the stockpiling/storage area or to the ship and aplicable, from the stockpiling/storage area or to the ship and adtescription of the stockpiling/storage area or to the ship and aplicable and of the precautions taken during these suspension of certain operations and conveyor besits sloped and covered during rainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during these subsched the stockpiling/storage stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during these subsched the precautions taken during thesoby the description of the stockpiling</li></ul></li></ul>	港れ場なの 貨制とが要らてな
<ul> <li>- any modification of the procedure for testing.</li> <li>Records should be kept for a period of time established by the competent authority of the port of loading in the working language of the shipper. If the language or languages used are not English, French or Spanish, a translation into one of these languages should be included.</li> <li>4 Development of procedures for controlling moisture content of encortent is less than the TML when it is on board the ship. Once the moisture content to ensure that the moisture content between the production/extraction area and the ship.</li> <li>4.2 The procedure should at least, include:         <ul> <li>- a description of the location of the stockpiling/storage area, when applicable;</li> <li>- a description of the production/extraction area;</li> <li>- a description of the production (struct) with a policable;</li> <li>- a description of the production (struct) with a policable;</li> <li>- a description of the production (struct) with a policable;</li> <li>- a description of the production (struct) with a policable;</li> <li>- a description of the production (struct) with a policable;</li> <li>- a description of the production (struct) with</li></ul></li></ul>	港れ場なの 貨制とが要らてな
Records should be kept for a period of time established by the competent authority of the port of loading in the working language used ar not English, French or Spanish, a translation into one of these languages should be included.記録は荷送人の使用言語により記され、荷積み の所管官庁により示された期間、保管されなけ ばならない。使用言語(複数の言語を使用する 合を含わ)が英語、フランス語、スペイン語で い場合、これらいずれかの言語に翻訳されたも を備えること。4 Development of procedures for controlling moisture content of ensure that the moisture content is less than the TML when it is no board the ship. Once the moisture content thas been measured, it is important to ensure that the moisture content remains below the TML. This procedure should be based on an analysis of all factors that may influence the moisture content between the production/extraction area; - a description of the geographic configuration of troductinofextraction area; - a description of the location of the stockpiling/storage area, when applicable;4.2Figale (Ldy なくとも以下の項目を含むこと。 - 自物の生産/採取地域からストック場所へ、 るいは船舶へ、またストック場所へいるいは船舶へ、またストック場所へいるい るいは船舶へ、またストック場所へいるいは船舶へ、またストック場所へいるいは船舶へ、またストック場所から船舶 の輪送の方法 (複数の方法を使用する湯と と使用する、オペレーションの一時停止及 降雨時のコンペアペルトの斜面の覆い); - a description of the stockpiling/storage tansport operations to control moisture content of toosignment (such as: use of closed vehicles, suspension of certain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall); - a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the production/extraction area; - a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable, and of the precautions taken during taffacet by offacet by offacet by offacet by offacet by a by	れ場なの 貨制とが要らてな
<ul> <li>established by the competent authority of the port of loading in the working language of the shipper. If the language or languages used are not English, French or Spanish, a translation into one of these languages should be included.</li> <li><b>4</b> Pevelopment of procedures for controlling moisture content of procedures for controlling moisture content to ensure that the moisture content to ensure that the moisture content to ensure that the moisture content remains below that the moisture content remains below that the moisture content production/extraction area and the ship.</li> <li><b>4</b> Production/extraction area and the ship.</li> <li><b>4</b> a description of the geographic configuration of the stockpiling/storage area or to the ship and, applicable;</li> <li><b>a</b> description of the tockpiling area to the ship and applicable;</li> <li><b>a</b> description of the stockpiling rate to the ship and paplicable;</li> <li><b>a</b> description of the stockpiling rate to the ship and paplicable;</li> <li><b>a</b> description of the stockpiling rate to the ship and paplicable;</li> <li><b>a</b> description of the stockpiling rate to the ship and paplicable;</li> <li><b>a</b> description of the stockpiling rate to the ship and paplicable;</li> <li><b>a</b> description of the stockpiling rate to the ship and paplicable;</li> <li><b>a</b> description of the stockpiling rate to the ship and paplicable;</li> <li><b>a</b> description of the stockpiling rate to the ship and paplicable;</li> <li><b>a</b> description of the stockpiling rate to the ship and apsilocable and of vered uring rainfall);</li> <li><b>a</b> description of the stockpiling rate at the ship and to stockpiling/storage area or to the ship and to stockpiling rate at the ship and the stockpiling rate atothe ship and the stockpiling rate at the ship and the stockp</li></ul>	れ場なの 貨制とが要らてな
<ul> <li>port of loading in the working language of the shipper. If the language or languages used are not English, French or Spanish, a translation into one of these languages should be included.</li> <li><b>4 Development of procedures for controlling moisture content</b></li> <li><b>4 Development of procedures for controlling moisture content of ensure that the moisture content to ensure that the moisture content is less than the TML when it is on board the ship. Once the moisture content between that be moisture content remains below the TML. This procedure should be based on an analysis of all factors that may influence the moisture content between the production/extraction area;</b></li> <li>a description of the geographic configuration of the groapaphic configuration of the stockpiling/storage area, when applicable;</li> <li>a description of the production/extraction area;</li> <li>a description of the production/extraction area;</li> <li>a description of the production/extraction area to the stockpiling/storage area or to the ship and applicable;</li> <li>a description of the procautions taken during thest transport operations to control moisture content of the stockpiling/storage area or to the ship and applicable and of the precautions taken during thest transport operations to control moisture content of the stockpiling/storage (such as configuration of the procautions taken during thest transport operations to control moisture content of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during thest stockpiling/storage (such as configuration of the procautions taken during thest stockpiling/storage (such as configuration of the procautions taken during thest transport operations to control moisture content of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during thest to production/extraction area to the ship and when applicable and of the precautions taken during thest to production/extraction area to the ship and</li></ul>	場なの 貨制とが要らてな
<ul> <li>shipper. If the language or languages used are not English, French or Spanish, a translation into one of these languages should be included.</li> <li><b>4 Development of procedures for controlling moisture content of encodent of procedures for controlling moisture content to ensure that the moisture content is less than the TML when it is on board the ship. Once the moisture content is less than the TML when it is on board the ship. Once the moisture content measured, it is important to ensure that the moisture content measured, it is important to ensure that the moisture content between the production/extraction area and the ship.</b></li> <li><b>4.2</b> The procedure should, at least, include:         <ul> <li>a description of the geographic configuration of the production/extraction area;</li> <li>a description of the location of the stockpiling/storage area, when applicable;</li> <li>a description of the precautions taken during transport operations to control moisture content of the stockpiling/storage area or to the ship and description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and covered during rainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and covered during rainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during transport operations to control moisture content of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during transport operations of cortain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during to the stockpiling/storage (such as configuration of the production/extraction area to the ship and the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during tocopiling/storage (such as configuration of the precautions </li></ul></li></ul>	なの
<ul> <li>not English, French or Spanish, a translation into one of these languages should be included.</li> <li><b>4</b> Development of procedures for controlling moisture content of ensure that the shipper should establish a procedure for controlling moisture content to ensure that the moisture content to ensure that the moisture content is less than the TML when it is on board the ship. Once the moisture content tremains below the TML. This procedure should be based on an analysis of all factors that may influence the moisture content between the production/extraction area and the ship.</li> <li>4.2 The procedure should, at least, include: <ul> <li>a description of the geographic configuration of the production/extraction area;</li> <li>a description of the location of the stockpiling/storage area or to the ship and, when applicable;</li> <li>a description of the precautions taken during these transport operations to control moisture content (such as: use of closed vehicles, suspension of certain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage area or to the ship and, when applicable and of the precautions taken during these transport operations to control moisture content of the consignment (such as: use of closed vehicles, suspension of certain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during these transport operations of certain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during the consignment (such as: use of closed vehicles, suspension of certain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during the production/extraction area and the ship and duscripting storage (</li></ul></li></ul>	の  貨制とが要らてな
<ul> <li>into one of these languages should be included.</li> <li>4 Development of procedures for controlling moisture content</li> <li>4.1 The shipper should establish a procedure for controlling moisture content to ensure that the moisture content is less than the TML when it is is on board the ship. Once the moisture content thas been measured, it is important to ensure that the moisture content remains below the TML. This procedure should be based on an analysis of all factors that may influence the moisture content between the production/extraction area and the ship.</li> <li>4.2 The procedure should, at least, include: <ul> <li>a description of the geographic configuration of the production/extraction area;</li> <li>a description of the stockpiling/storage area, when applicable;</li> <li>a description of the precautions taken during thstockpiling/storage area or to the ship and description of the stockpiling area to the ship and description of the stockpiling area to the ship and description of the stockpiling/storage area or to control moisture content of the consignment (such as: use of closed vehicles, suspension of certain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during tiss stockpiling/storage (such as configuration of the production/extraction area to the ship and a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during tiss sloped and covered during rainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the piece) by the procedure should be added to procedure should at the ship.</li> </ul></li></ul>	貨制とが要らてな
4 Development of procedures for controlling moisture content         4 水分値制御の手順書の策定           4.1 The shipper should establish a procedure for controlling moisture content to ensure that the moisture content is less than the TML when it is on board the ship. Once the moisture content has been measured, it is important to ensure that the moisture content remains below the TML. This procedure should be based on an analysis of all factors that may influence the moisture content between the production/extraction area and the ship.         4.1 荷送人は、貨物が船舶に積載される際、その 物の水分値がTML 未満たるように水分値を 御する手順書を、作成しなければならない。ひ たび水分値が計測された後は、貨物の水分値 TML 未満のままであること担保することが重 である。この手順は、貨物の生産/採収地域か 船舶に至る間の、水分値に影響を及ぼすすへ の要素の考察に基づいたものでなければならい。 い。           4.2 手順書には少なくとも以下の項目を含むこと。         - 貨物の生産/採収地域の地理的な形態に関 る記述;           - a description of the location of the stockpiling/storage area, when applicable;         - a description of the method(s) to transport stockpiling/storage area or to the ship and description of the precautions taken during thes transport operations to control moisture content of the consignment (such as: use of closed vehicles, suspension of certain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall);         - a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precaution	制とが要らてな
<ul> <li>moisture content</li> <li>4.1 The shipper should establish a procedure for controlling moisture content to ensure that the moisture content is less than the TML when it is on board the ship. Once the moisture content has been measured, it is important to ensure that the moisture content remains below the TML. This procedure should be based on an analysis of all factors that may influence the production/extraction area and the ship.</li> <li>4.2 The procedure should, at least, include:         <ul> <li>a description of the geographic configuration of the production/extraction area;</li> <li>a description of the geographic configuration of the stockpiling/storage area or to the ship and applicable, from the stockpiling area to the ship and poplicable, from the stockpiling area to the ship and applicable, from the stockpiling/storage area or to the ship and applicable, from the stockpiling area to the ship and applicable, from the stockpiling/storage area or to the ship and applicable and covered during rainfall);</li> <li>a description of the precautions taken during tsockpiling/storage (such as: use of closed vehicles, suspension of certain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during stockpiling/storage (such as: configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (suc</li></ul></li></ul>	制とが要らてな
<ul> <li>4.1 The shipper should establish a procedure for controlling moisture content to ensure that the moisture content is less than the TML when it is on board the ship. Once the moisture content has been measured, it is important to ensure that the moisture content remains below the TML. This procedure should be based on an analysis of all factors that may influence the moisture content between the production/extraction area and the ship.</li> <li>4.2 The procedure should, at least, include: <ul> <li>a description of the geographic configuration of the production/extraction area,</li> <li>a description of the location of the stockpiling/storage area, when applicable;</li> <li>a description of the precautions taken during these transport operations to control moisture content of the consignment (such as: use of closed vehicles, suspension of certain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during tisokpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during that shockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during the stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during the stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during the stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during the stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during tainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during tainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during tainfall);</li> <li>by the applicable and of the precautions taken during the stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during the stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during the stockpiling/storage (such as configuration of the p</li></ul></li></ul>	制とが要らてな
<ul> <li>controlling moisture content to ensure that the moisture content is less than the TML when it is on board the ship. Once the moisture content has been measured, it is important to ensure that the moisture content measured, it is important to ensure that the moisture content remains below the TML. This procedure should be based on an analysis of all factors that may influence the moisture content between the production/extraction area and the ship.</li> <li>4.2 The procedure should, at least, include: <ul> <li>a description of the geographic configuration of the production/extraction area;</li> <li>a description of the location of the stockpiling/storage area, when applicable;</li> <li>a description of the precautions taken during these transport operations to control moisture content of the consignment (such as: use of closed vehicles, suspension of certain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during table sloped and covered during rainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during table sloped and covered during rainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during table sloped and covered during rainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during table sloped and covered during rainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during table sloped and covered during rainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage (such as configuration of the pile to sloped and covered during rainfall);</li> <li>by a description of the stockpiling/storage (such as configuration of the pile to sloped with the stockpiling/storage (such as configuration of the pile to sloped with the stockpiling/storage</li></ul></li></ul>	制とが要らてな
<ul> <li>moisture content is less than the TML when it is on board the ship. Once the moisture content has been measured, it is important to ensure that the moisture content remains below the TML. This procedure should be based on an analysis of all factors that may influence the production/extraction area and the ship.</li> <li>4.2 The procedure should, at least, include: <ul> <li>a description of the geographic configuration of the production/extraction area;</li> <li>a description of the location of the stockpiling/storage area, when applicable;</li> </ul> </li> <li>a description of the production/extraction area to the stockpiling/storage area or to the ship and applicable, from the stockpiling area to the ship and applicable, from the stockpiling area to the ship and applicable and covered during rainfall);</li> <li>a description of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configurati</li></ul>	とが要らてな
<ul> <li>on board the ship. Once the moisture content has been measured, it is important to ensure that the moisture content remains below the TML. This procedure should be based on an analysis of all factors that may influence the production/extraction area and the ship.</li> <li>4.2 The procedure should, at least, include: <ul> <li>a description of the geographic configuration of the production/extraction area;</li> <li>a description of the location of the stockpiling/storage area, when applicable;</li> <li>a description of the production/extraction area to the stockpiling/storage area or to the ship and, applicable, from the stockpiling area to the ship and applicable, from the stockpiling area to the ship and applicable, from the stockpiling area to the ship and applicable, from the stockpiling storage area or to the ship and applicable, from the stockpiling area to the ship and applicable and covered during rainfall);</li> <li>a description of the precautions taken during these transport operations to control moisture content of the consignment (such as: use of closed vehicles, suspension of certain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall);</li> <li>a description of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the</li></ul></li></ul>	が要らてな
<ul> <li>has been measured, it is important to ensure that the moisture content remains below the TML. This procedure should be based on an analysis of all factors that may influence the moisture content between the production/extraction area and the ship.</li> <li>4.2 The procedure should, at least, include: <ul> <li>a description of the geographic configuration of the production/extraction area;</li> <li>a description of the location of the stockpiling/storage area, when applicable;</li> <li>a description of the production/extraction area to the stockpiling/storage area or to the ship and applicable, from the stockpiling area to the ship and adscription of the precautions taken during these transport operations to control moisture content of the consignment (such as: use of closed vehicles, suspension of certain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the pieto</li> </ul> </li> </ul>	要らてな
<ul> <li>has been measured, it is important to ensure that the moisture content remains below the TML. This procedure should be based on an analysis of all factors that may influence the moisture content between the production/extraction area and the ship.</li> <li>4.2 The procedure should, at least, include: <ul> <li>a description of the geographic configuration of the production/extraction area;</li> <li>a description of the geographic configuration of the stockpiling/storage area, when applicable;</li> <li>a description of the production/extraction area;</li> <li>a description of the method(s) to transport the consignment from the production/extraction area to the stockpiling/storage area or to the ship and applicable, from the stockpiling area to the ship and applicable, from the stockpiling area to the ship and description of the precautions taken during thrasport operations to control moisture content of the consignment (such as: use of closed vehicles, suspension of certain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration</li></ul></li></ul>	要らてな
<ul> <li>that the moisture content remains below the TML. This procedure should be based on an analysis of all factors that may influence the moisture content between the production/extraction area and the ship.</li> <li>4.2 The procedure should, at least, include: <ul> <li>a description of the geographic configuration of the production/extraction area;</li> <li>a description of the location of the stockpiling/storage area, when applicable;</li> <li>a description of the method(s) to transport the stockpiling/area to the ship and a description of the precautions taken during these transport operations to control moisture content of the consignment (such as: use of closed vehicles, suspension of certain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the pieceutions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the pieceutions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the pieceutions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the pieceutions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the pieceutions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the pieceutions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the pieceutions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the pieceutions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the pieceutions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the pieceutions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the pieceutions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the pieceutions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the pieceutions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the pieceutions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the pieceutions taken during stockpiling/storage (such as</li></ul></li></ul>	らてな
<ul> <li>TML. This procedure should be based on an analysis of all factors that may influence the moisture content between the production/extraction area and the ship.</li> <li>4.2 The procedure should, at least, include: <ul> <li>a description of the geographic configuration of the production/extraction area;</li> <li>a description of the location of the stockpiling/storage area, when applicable;</li> <li>a description of the method(s) to transport the stockpiling/storage area or to the ship and applicable, from the stockpiling area to the ship and puplicable, from the stockpiling area to the ship and adescription of the stockpiling area to the ship and a description of the stockpiling area to the ship and a description of the stockpiling area to the ship and a description of the stockpiling area to the ship and a description of the stockpiling area to the ship and a description of the stockpiling storage method(s), when applicable and of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling</li></ul></li></ul>	てな
<ul> <li>analysis of all factors that may influence the moisture content between the production/extraction area and the ship.</li> <li>4.2 The procedure should, at least, include: <ul> <li>a description of the geographic configuration of the production/extraction area;</li> <li>a description of the location of the stockpiling/storage area, when applicable;</li> <li>a description of the production/extraction area to the stockpiling/storage area or to the ship and a description of the precautions taken during these transport operations to control moisture content of the consignment (such as: use of closed vehicles, suspension of certain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage)&lt;</li></ul></li></ul>	な
<ul> <li>moisture content between the production/extraction area and the ship.</li> <li>4.2 The procedure should, at least, include: <ul> <li>a description of the geographic configuration of the production/extraction area;</li> <li>a description of the location of the stockpiling/storage area, when applicable;</li> <li>a description of the method(s) to transport the consignment from the production/extraction area to the stockpiling/storage area or to the ship and, when applicable, from the stockpiling area to the ship and, description of the precautions taken during through transport operations to control moisture content of the consignment (such as: use of closed vehicles, suspension of certain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the precautions taken during stockpiling/storage (such as confi</li></ul></li></ul>	
<ul> <li>production/extraction area and the ship.</li> <li>4.2 The procedure should, at least, include:         <ul> <li>a description of the geographic configuration of the production/extraction area;</li> <li>a description of the location of the stockpiling/storage area, when applicable;</li> <li>a description of the method(s) to transport the consignment from the production/extraction area to the stockpiling/storage area or to the ship and, applicable, from the stockpiling area to the ship and description of the precautions taken during transport operations to control moisture content of the consignment (such as: use of closed vehicles, suspension of certain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the pile to</li> </ul> </li> </ul>	<u></u> す
<ul> <li>4.2 The procedure should, at least, include:</li> <li>a description of the geographic configuration of the production/extraction area;</li> <li>a description of the location of the stockpiling/storage area, when applicable;</li> <li>a description of the method(s) to transport the consignment from the production/extraction area to the stockpiling/storage area or to the ship and, applicable, from the stockpiling area to the ship and description of the precautions taken during thras transport operations to control moisture content of the consignment (such as: use of closed vehicles, suspension of certain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the pile to</li> <li>4.2 手順書には少なくとも以下の項目を含むこと。</li> <li></li></ul>	す
<ul> <li>a description of the geographic configuration of the production/extraction area;</li> <li>a description of the location of the stockpiling/storage area, when applicable;</li> <li>a description of the method(s) to transport the consignment from the production/extraction area to the ship and, when applicable, from the stockpiling area to the ship and, applicable, from the stockpiling area to the ship and, description of the precautions taken during these transport operations to control moisture content of the consignment (such as: use of closed vehicles, suspension of certain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the piet to stockpiling/storage (such as configurati</li></ul>	す
<ul> <li>production/extraction area;</li> <li>a description of the location of the stockpiling/storage area, when applicable;</li> <li>a description of the method(s) to transport the consignment from the production/extraction area to the ship and a pplicable, from the stockpiling area to the ship and a description of the precautions taken during these transport operations to control moisture content of the consignment (such as: use of closed vehicles, suspension of certain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the pile to</li> </ul>	/
<ul> <li>a description of the location of the stockpiling/storage area, when applicable;</li> <li>a description of the method(s) to transport the consignment from the production/extraction area to the stockpiling/storage area or to the ship and, when applicable, from the stockpiling area to the ship and a description of the precautions taken during these transport operations to control moisture content of the consignment (such as: use of closed vehicles, suspension of certain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the pile to</li> </ul>	
<ul> <li>area, when applicable;</li> <li>a description of the method(s) to transport the consignment from the production/extraction area to the ship and a pplicable, from the stockpiling area to the ship and a description of the precautions taken during these transport operations to control moisture content of the consignment (such as: use of closed vehicles, suspension of certain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the pile to</li> </ul>	17
<ul> <li>a description of the method(s) to transport the consignment from the production/extraction area to the ship and, when applicable, from the stockpiling area to the ship and a description of the precautions taken during these transport operations to control moisture content of the consignment (such as: use of closed vehicles, suspension of certain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall);</li> <li>a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the pile to</li> </ul>	< <u>r</u>
- a description of the production/extraction area to the stockpiling/storage area or to the ship and, when applicable, from the stockpiling area to the ship and a description of the precautions taken during these transport operations to control moisture content of the consignment (such as: use of closed vehicles, suspension of certain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall); - a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the pile to stockpiling/storage (such	,
stockpiling/storage area or to the ship and, when applicable, from the stockpiling area to the ship and a description of the precautions taken during these transport operations to control moisture content of the consignment (such as: use of closed vehicles, suspension of certain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall); - a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the pile to	
applicable, from the stockpiling area to the ship and a description of the precautions taken during these transport operations to control moisture content of the consignment (such as: use of closed vehicles, suspension of certain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall); - a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the pile to	$\sim$
description of the precautions taken during these transport operations to control moisture content of the consignment (such as: use of closed vehicles, suspension of certain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall); - a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the pile to	を
transport operations to control moisture content of the consignment (such as: use of closed vehicles, suspension of certain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall); - a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the pile to stockp	的
transport operations to control moisture content of the consignment (such as: use of closed vehicles, suspension of certain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall); - a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the pile to	物
consignment (such as: use of closed vehicles, suspension of certain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall); - a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the pile to	
suspension of certain operations and conveyor belts sloped and covered during rainfall); - a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the pile to	0
solped and covered during faintail), - a description of the stockpiling/storage method(s), when applicable and of the precautions taken during stockpiling/storage (such as configuration of the pile to	估
a description of the stockpring/storage include(s), when applicable and of the precautions taken during stockpriling/storage (such as configuration of the pile to (浸透させない)パイルの形状);	
stockpiling/storage (such as configuration of the pile to (浸透させない)パイルの形状);	
	る
allow rain to run off) to control moisture content of the   _ 岸壁から船舶へ貨物を積載する方法及び貨	
	物
consignment; を降雨や浸水から保護するための措置に関	す
- a description of the method(s) to load the cargo from ろ記述 (筆 434 節の経からの積載を参照	
shore to ship and precautions to protect the cargo from	-
precipitation and water ingress (see paragraph 4.3.4 (Nhh) 注意 中子 ス 中心 田 ち ス 印代は こうり オ ス	-1/-
when loaded from barges), $(1 \pm 1)^{-1}$	
- a description of the sampling operations between the 分値の計測と報告のため、生産/採収地域か	
production/extraction area and the ship to measure and 船舶間の試料採取に関する記述(例えばス	
report moisture content at different stages before being ックを保管している間、コンベア輸送中、	載
on board the ship (such as during stockpiling, conveyor 貨中);	
transport, loading); — 船舶に貨物の積載を認められない場合、及	
積載を一時中断しなければならない場合の	び
- a description of the conditions when the cargo is not 能に関する記述 (TMI を招うる水公績 王	
authorized to be loaded and when the loading should be	状
suspended on board the ship (moisture content greater	状
than the TML, weather conditions);	状

<ul> <li>a description of the periodic internal control procedures to ensure that the procedure for controlling moisture content is applied; and</li> <li>a description of the human and material resources and of the awareness and training activities of the personnel involved to implement the procedure.</li> </ul>	<ul> <li>液状化物質を管理するための手順が適切に運用されていることを確保するための定期的な内部監査の手順に関する記述;及び</li> <li>手順の実施に関わる人的並びに物的資源及び手順を実施する人員の理解及び訓練活動に関する記述。</li> </ul>
4.3 Records of the following activities addressed in the procedure for controlling moisture content should be kept and made available to the competent authority of the port of loading upon request:	4.3 以下水分値制御に関する行為についての記録を 保管し、荷積み港の所管官庁による要求のある 時は提供できるようにしなければならない:
<ul> <li>training;</li> <li>internal review to ensure that the procedure for controlling moisture content is applied correctly;</li> <li>weather conditions during which the procedure is applied; and</li> <li>any modification of the procedure for testing.</li> </ul>	<ul> <li>訓練;</li> <li>水分値制御の手順書が正しく適用されている ことを確認するための内部監査;</li> <li>手順が実施されたときの天候;及び</li> <li>試験手順書の修正について何でも。</li> </ul>
Records should be kept for a period of time established by the competent authority of the port of loading in the working language of the shipper. If the language or languages used are not English, French or Spanish, a translation	記録は荷送人の使用言語により記され、荷積み港 の所管官庁により示された期間、保管されなけれ ばならない。使用言語(複数の言語を使用する場 合を含む)が英語、フランス語、スペイン語でな い場合、これらいずれかの言語に翻訳されたもの
<ul><li>into one of these languages should be included.</li><li>5 Approval of the procedures by the competent</li></ul>	を備えること。 5 所管官庁による手順書の承認
authority 5.1 According to paragraph 4.3.3 of the IMSBC Code, the procedures for sampling, testing and controlling moisture content should be approved and their implementation checked by the competent authority of the port of loading.	5.1 IMSBC コードの第4.3.3 節に基づき、試料採取、 試験及び水分値制御の手順書は荷積み港の所 管官庁により承認され、その実施が点検されな ければならない。
5.2 Before any transport of Group A cargoes, the shipper should establish the required procedures as described in sections 2 to 4 of these guidelines and should provide them well in advance to the competent authority of the port of loading for approval.	5.2 種別 A に属する貨物を輸送する前には、荷送人 は本ガイドラインの2から4に要求された手順を 確立し、承認のため、荷積み港の所管官庁に、 十分な時間前に、提出しなければならない。
5.3 As defined in section 1.7 of the IMSBC Code, the competent authority means any national regulatory body or authority designated or otherwise recognized as such for any purpose in connection with the IMSBC Code. Contracting Governments are invited to inform the organization of the name and address of competent authorities in their country authorized to approve the procedures for dissemination through the GISIS database.	5.3 IMSBC コードの第 1.7 節に定義されているよう に、所管官庁とは、国の規制を行う官庁及び機 関のうち、本コードに関わりがある目的により指 定又は承認されているものをいう。(IMSBC コー ドの 1.7.7を参照)。SOLAS 条約締約国政府は手 順書の承認に携わる各国の所管官庁の名称、 所在地を GISIS データベースを通じてお知らせく ださい。
5.4 The procedures are subject to: .1 an initial verification by the competent authority of the port of loading before the document required in paragraph 4.3.3 of the IMSBC Code is issued. This verification should ensure that the procedures comply with the provisions of the IMSBC Code and of these guidelines, the personnel involved have received appropriate training and the required equipment is available and in conformity with the description in the procedures;	5.4 この手順は以下に依る: 荷積み港の所管官庁による初回検査は IMSBC コー ドの第4.3.3 節において要求される書類が交付さ れる前に行なわれなければならない。 この検査は、手順が、IMSBC コード及びこれら のガイドラインの規定を満たし、手順の記述に従 って関係する人員が適切なトレーニングを受け、 また、必要な設備が利用可能であることを保証 すること;

.2 a renewal verification at intervals specified by the competent authority of the port of loading, but not exceeding five years. This verification should ensure that the approved procedures still comply with the applicable provisions of the IMSBC Code in force at the time of the renewal verification and are implemented by the shipper; and	荷積み港の所管官庁により示された期間内、ただし5 年を超えない期間内に更新検査を行う。この更 新検査は、承認された手順書がその検査の時 点で効力を持つ IMSBC コードの適用条項を満 足し、また荷送人により実施されていることを確 認すること;及び
.3 at least one intermediate verification. If only one intermediate verification is carried out, it should take place before the first anniversary date of the document required in paragraph 4.3.3 of the IMSBC Code. The intermediate verification should ensure that the procedures are implemented by the shipper.	少なくとも 1 回の中間検査を行うこと。中間検査を 1 回しか実施しないのであれば、それは IMSBC ⊐ ードの第 4.3.3 節で要求される書類の初回更新 日より早い時期でなければならない。中間検査 は、荷送人が手順書を実施していることを確実 にすること。
5.5 The competent authority of the port of loading should determine which changes to approved procedures should not be implemented unless the relevant changes are approved.	5.5 荷積み港の所管官庁は、既に承認された手順を 変更して荷積みを実施することを認めてはならな い。ただし関連する当該手順の変更が承認済み の場合を除く。
5.6 A document should be issued after the initial and renewal verification in accordance with the provisions of paragraph 4.3.3 of the IMSBC Code by the competent authority of the port of loading. It should be issued for a period specified by the competent authority of the port of loading, which should not exceed five years.	5.6 書類は、IMSBCコードの第4.3.3節の記載に従っ て、荷積み港の所管官庁よる初回及び更新検査 の後に交付されなければならない。荷積み港の 所管官庁による交付の有効期間は5年を超えて はならない。
5.7 The document should clearly identify the procedures involved and should include a statement to the effect that the competent authority has approved the procedures. It should be drawn up in a form corresponding to the model given in the appendix to these guidelines.	5.7 書類は包含する手順を明瞭に記載し、所管官庁 により手順書が承認されたことを示す記述を含ま なければならない。本ガイドラインの付録に対応 する様式を例示する。
5.8 A copy of the document should be provided to the master or his representative in accordance with paragraph 4.3.3 of the IMSBC Code.	5.8 IMSBC コードの第 4.3.3 節に従って、船長あるい は代理の者に書類の写しが提供されなければな らない。

平成 30 年	12月25日	火曜日

旧 |表第13

(第14条関係) 山

阕

祾 ₩ 鄂

改

Æ

後

資 乴

(閼

(關)

(昭)

可燃性

UN1395

UN1395 POWDER FERROSILICON

四 雨中において荷役作業をしないこと。
 五 荷役作業中、当該作業を行っていない船 倉のハッチを閉鎖すること。
 パ~十四 (略)

祾 擦 隂 픠

> UN1395 ロツリコン粉末 アルミニウムフェ

POWDER ALUMINIUM

FERROS I LI CON

王回

11

(略)

9 雨中において船積みをしないこと。 1 船積み中、当該作業を行っていない船倉 のハッチを閉鎖すること。

UN1395

六~十四

(略)

(器)

瀻

(閥)

(器)

ロツリコン粉末 アルミニウムフェ

ALUM I NI UM

(略)

分類

Ш

Ħ 큽 ¢⊡

英

₽

満

痍

9

H

浙

凝  $\mathfrak{P}$ 

Ш

H ∃⊐ ¢Ц

粜 ¢ 乴

Ø

襀

痍

9

F

畄

別表第13(第14条関係)

改 Æ

前

দি

浽

第

官

報

火曜日

国務大臣 **岩**川 貴盛月及び第三号、第十五条の三の三第一項の規定に基づき、船舶による危険物の運送基準等を定める告示(昭和五十四年運輸省告示第五百四十九号)等の一部を改正する告示を次のように定める。 月及び第三号、第十五条の三の三第一項の規定に基づき、船舶による危険物の運送基準等を定める告示(昭和五十四年運輸省告示第五百四十九号)等の一部を改正する告示を次のように定める。 **〇国土交通省告示第千三百八十四号** |次の表により、改正前欄に掲げる規定の傍線を付し又は破線で囲んだ部分をこれに順次対応する改正後欄に掲げる規定の傍線を付し又は破線で囲んだ部分のように改める。| 条 船舶による危険物の運送基準等を定める告示 (昭和五十四年運輸省告示第五百四十九号)の一部を次のように改正する。(船舶による危険物の運送基準等を定める告示の一部改正)| 船舶による危険物の運送基準等を定める告示等の一部改正する告示

<ul> <li>一一三 (略)</li> <li>四 雨中において船積みをしないこと。</li> <li>五 <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉のハッチを閉鎖すること。</li> <li>六~十五 (略)</li> </ul>	<ul> <li>一~三 (略)</li> <li>四 雨中において<u>船積み</u>をしないこと。</li> <li>五 <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉</li> <li>のハッチを閉鎖すること。</li> <li>六~十一 (略)</li> </ul>	(服各)	<ul> <li>一~三 (略)</li> <li>四 雨中において<u>船積み</u>をしないこと。</li> <li>五 <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉のハッチを閉鎖すること。</li> <li>ホー十七 (略)</li> </ul>	<ul> <li>一三 (略)</li> <li>四 雨中において船積みをしないこと。</li> <li>五 <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉のハッチを閉鎖すること。</li> <li>六~十 (略)</li> </ul>
ALUMINIUM SMELTING BY-PRODUCTS or ALUMINIUM REMELTING BY-PRODUCTS UN3170	COPRA (dry) UN1363	(略)	FERROUS METAL BORINGS, SHAVINGS, TURNINGS or CUTTINGS UN2793 in a form liable to self-heating	IRON OXIDE, SPENT or IRON SPONGE, SPENT UN1376 obtained from coal gas purification
メアミニウマー スはアミーウマー 「の警察工器から本 (アルミーウム (アルミーウム (アルミーウム ロス、ソードーウム ムスキミング、 油 加 ポオットード、 伊 田 超 ポットーレ (10 10 35,) 10 10 31 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	コブラ (乾燥したもの) UN1363	(服)	切削鉄<ず又は切 削鋼<ず UN2793 (自己発熱しやす い形状のもの)	酸化鉄 (使用済みのもの) UN1376 (石炭ガス精製過 程から生じたも の) (商綿鉄 (使用済みのもの) IN11376
<ul> <li>一~三 (略)</li> <li>回 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>田 荷役作業中、当該作業を行っていない船 倉のハッチを閉鎖すること。</li> <li>六~十五 (略)</li> </ul>	<ul> <li>一~三 (略)</li> <li>四 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>五 荷役作業中、当該作業を行っていない船 倉のハッチを閉鎖すること。</li> <li>六~十一 (略)</li> </ul>	(服务)	<ul> <li>ー~三 (略)</li> <li>四 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>五 荷役作業中、当該作業を行っていない船 倉のハッチを閉鎖すること。</li> <li>六~十七 (略)</li> </ul>	<ul> <li>一~三 (略)</li> <li>□ 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>五 荷役作業中、当該作業を行っていない船 倉のハッチを閉鎖すること。</li> <li>六~十 (略)</li> </ul>
ALUMINIUM SMELTING BY-PRODUCTS or ALUMINIUM BY-PRODUCTS UN3170 UN3170	COPRA (dry) UN1363	(服)	FERROUS METAL BORINGS, SHAVINGS, TURNINGS or CUTTINGS UN2793 in a form liable to self-heating	IRON OXIDE, SPENT or IRON SPONGE, SPENT UN1376 obtained from coal gas purification
ALUMINIUM SMELTING BY-PRODUCTS or ALUMINIU REMELTING BY-PRODUCTS UN3170	o y n		切削鉄くず又は切 削鋼くず UN2793 (自己発熱しやす い形状のもの)	験化鉄 (使用済みのもの) M1376 (石炭ガス精製過 程から生じたも の) (使用済みのもの) M1376 M1376

(号485 第校号)

(石炭ガス精製過 程から生じたも の)]		
シードケーキ (a)IN1386 (a)IN1386 (田搾法により探 油された後の植物 油された後の植物 あって、油の合有 参が10頃量%を超 えるもの又は油と 大分の合有単の合 計が200億多を超 えるものに限る。)	SEED CAKE, containing vegetable oil UN1386 (a) mechanically expelled seeds, containing more than 10% of oil or more than 20% of oil and moisture combined	<ul> <li>一・二 (略)</li> <li>三 雨中において<u>船積み</u>をしないこと。</li> <li>四 <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉のハッチを閉鎖すること。</li> <li>五~十四 (略)</li> <li>五~十四 (略)</li> </ul>
シードイードシードシードシードシードシードシードシードシードシードシードシード(m)201386 (約20日本)201386 あただにおいばたいからを あって、後の御田市の(100年本シージー をのの又は前の「本ショージー」 あいのものに、本谷20回回し、 あらしのものに図る。 あいのものに認定。	SEED CAKE, containing vegetable oil UN1386 (b) solvent extractions and expelled seeds, containing not more than 10% of oil and when the amount of moisture is higher than 10%, of oil and more is and than 20% of oil and more combined moisture combined	<ul> <li>→ 二 (馬)</li> <li>四 周中において船積みをしないこと。</li> <li>田 <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船舎</li> <li>の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>ホ ~ 二十 (禹)</li> <li>六 ~ 二十 (禹)</li> </ul>

than 20% of
than 10%,
is higher than 10%.
of moisture is higher than 10%.
のものに 限
。 ゆ ゆ の し に 展 に 展 に 展 に に 思 に の の の の の つ に に に に の の の の の の の つ に に に い こ に い こ に い こ い の い の い の い の い の い に い こ い い こ い い い い い い い い い い い い い
る場合に限りものに限
が10質量%を る場合に限 のものに限
以下(水分含 が10質量%を る場合に限 のものに限
回 <sup>有率か20</sup> 遭 以下(大分 が のものに限 のものに限
含有率が20賃 以下(水分合 が10質量%を る場合に限 のものに限
の又は油と木 台有率が20賃 以下(水分砂 が10質扁%を る場合ご 展 の も の ご 隔
10寳量%以下 の又は油と木 の又は油と木 以下 (水分哈 が1000輪(水分 る場合に 履 の もの に 履
- (、油の豆油 10)質量を入 の又は油を必い のもない が が が の も の た の の の の の の の の の ( の ( の ( ) ( ) ( ) (
て、油の含有 solvent 10質量%以下 extractions の又は油と木 and expelled 含有率が20質 seeds. 以下 (水分合 containing が10質量%を not more る 場合に限 than 10% of のものに限 oil and when the amount of moisture is higher than 10%.
た後の種子で後の種子で、 一100種の子子 の又は描えて木 の人は描えて木 の一次(大分の で、大分の るもので のものに 図 のののに 関
法により採油 oil 倉のハッテ た後の種子で UN1386 (b) 六~二十 て、油の合有 solvent 10質量%以下 extractions の又は油と木 and expelled 含有率が20質 seeds, 以下 (水分台 containing が10質量%を not more る場合に限 than 10% of のものに限 oil and when the amount of moisture is higher than 10%,
剤抽出法又は 法により採油 た後の種子で て、油の含有 に、油の含有 に、油の含有 に、油の含有 に、油の含有 に、油の含有 の1 の2 の2 は の1 の1 の1 の1 の1 の1 の1 の1 の1 の1
1386 1386 高田 法により採油 た後の種子で て、油の合有 1.0質量%以下 の又は油と水 の文は油と水 の文は油と水 ので 成下 本 の で の に か の の し の に 、 加の含 の に 、 加の の に 、 加の の し の に 、 加 の 言 の に 、 た の い 1.386 (b) 大 へ 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
1386 1386 高価 満曲出法又は 法により採油 た後の種子で て、油の含有 で、油の含有 で、油の含有 で、油の含有 の又は油と水 and expelled 含有率が20質 をeds、 以下 水分合 ので のものに限 の1 のものに限 の1 の1 のものに限 の1 の1 の の の の の の の の の の い の の の の の い の の の か か 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
ドケーキ SEED CAKE, 1386 containing 固 剤抽出法又は vegetable 五 法により探袖 oil oil 命 た後の種子で UN1386 (b) 六~ で、油の含有 solvent 10質量%以下 extractions の又は袖と水 and expelled 含有率が20質 seeds, 以下 (水分含 containing が10質量%を not more る場合に限 than 10% of のものに限 oil and when the amount of moisture is higher than 10%,
ドケーキ     combined       ドケーキ     SEED CAKE,       1386     containing       剤抽出法又は     vegetable       ガキレン     vegetable       おたこより採油     oil       た後の種子で     UN1386 (b)       ブ、油の含有     solvent       10質量%及     extractions       の方のに限     not expelled       ふ10質量%を     not more       ふ10質量%を     not more       ふものに限     than 10% of       のものに限     oil and when       the amount     of moisture       is higher     is higher
And moisture and moisture ドケーキ SEED CAKE, このmbined このmbined たケーキ SEED CAKE, 1386 たかの指子で SEED CAKE, 「注:より採油 oil た後の種子で UN1386 (b) たその種子で UN1386 (b) たく 油の含有 solvent 10質量%以下 extractions の又は油と水 and expelled 合有率が20質 seeds, 以下 (水分合 containing が10質量%を not more る場合に限 than 10% of のものに限 oil and when the amount of moisture is higher than 10%,
20% 01 011       ボケーキ       ドケーキ       ドケーキ       SEED CAKE,       1386       ボケーキ       高油出法又は       Vegetable       前抽出法又は       水       た後の種子で       UN1386       た、油の含有       Solvent       10質量必以下       extractions       の又は油と水       and expelled       白有率が20質       Seeds,       切し質量必を       のものに限       of motisture       if main       of motisture       if main       of motisture       if main       of motisture       if main
20% of oil and moisture combined ドケーキ SEED CAKE, 「デケーキ SEED CAKE, 1386 漁油出法又は vegetable 石 法により採油 oil 商利 た後の種子で UN1386 (b) 六~ で、油の合有 solvent 10質量%以下 extractions の文は油と木 and expelled 含有率が20質 seeds, 以下 (水分合 containing が10質量%を not more る場合に限 than 10% of のものに限 oil and when the amount of moisture is higher than 10%,
or more than 20% of oil and moisture 20% of oil and moisture combined SEED CAKE, SEED CAKE, SEED CAKE, ないatining 市 子で UN1386 (b) 子で UN1386 (b) 子で UN1386 (b) 六~ 分 and expelled solvent 以下 extractions と本 and expelled seeds, and expelled seeds, and expelled fram 10% of of moisture is higher than 10%, the anount of moisture is higher than 10%, the anount
ものに限る。) ものに限る。) ので more than 20% of oil and moisture 20% of oil and moisture こombined ドケーキ SEED CAKE, 1386 こombined 市 たた。 加 たた。 加 たた。 加 たた。 加 たた。 一 一 で の 加 たた。 加 加 たた。 加 加 たた。 加 加 たた。 加 加 たた。 加 加 たた。 加 加 たた。 加 加 たた。 加 加 たた。 加 加 たた。 加 加 たた。 加 加 たた。 加 加 たた。 加 加 たた。 加 た た の 面 子 で 加 加 た た の 面 子 で の 記 1386 に い 1386 に い 1386 に い 1386 に い 1386 に い 1386 に い 1386 に い 1386 に い 1386 に い 1386 に い 1386 に い 1386 に い 1386 に の う た が で の 面 子 で て 、 油 の 合 有 た た で で の 面 子 た た の 面 子 で て 、 油 の 合 有 の に に い の 1 の の て 、 油 の 合 有 の に て 、 油 の つ て 、 む 記 の 合 の に い の の に い の に の の に の い の の に の い の の に の の の の
AD項重%を超 more than ものに限る。) 10% of oil or more than 20% of oil and moisture 20% of oil and moisture 20% of oil and moisture 20% of oil and moisture 20% of oil and moisture combined 定本 方子ーキ 形プーキ SEED CAKE, CAKE, CAKE, CAKE, CAKE, CAKE, CAKE, CAKE, CAKE, CAKE, CAKE, CAKE, CAKE, CAKE, CAME CAME CONDING CAME CONDING CAME CONTAINING CAME CAME CONTAINING CAME CONTAINING CAME CONTAINING CONTAINI
20質量%を超 more than ものに限る。)10% of oil or more than or more than 20% of oil and moisture 20% of oil and moisture combined ドケーキ SEED CAKE, 一 だケーキ SEED CAKE, and moisture combined 方金の種子で Containing 四 方後の種子で UN1386 (b) た、油の含有 solvent 10質量%及下 extractions の又は油と水 and expelled 含有率が20質 seeds, 以下 (水分含 containing が10質量%を not more る 場合に限 than 10% of のものに限 oil and when the amount of moisture is higher than 10%,
の合有拳の合 の自有拳の合 20隙量%を超 more than ものに限る。) 10% of oil or more than or more than or more than 20% of oil and moisture 20% of oil and moisture combined だケーキ SEED CAKE, 20% of oil and moisture combined この 20% of oil and moisture combined た 方 一 た た の 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加
もの人は油と の含有率の合 の含有率の合 このは ものに限る。) 10% of oil のr more than 20% of oil or more than 20% of oil or more than 20% of oil and moisture このbined 一 たケーキ このbined に 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加
もの又は油と seeds, の音有季の合 containing 20質量%を超 more than 20質量%を超 more than ものに限る。) 10% of oil or more than 20% of oil and moisture 20% of oil and moisture 20% of oil and moisture combined 下ケーキ SEED CAKE, 20% of oil and moisture combined 方金の種子で UN1386 (b) で、油の含有 oil 点核の種子で UN1386 (b) で、油の含有 solvent 10質量%を not and expelled 合有率が20質 seeds, 以下 (水分含 containing が10質量%を not more る 場合に限 than 10% of のものに限 oil and when the amount of moisture is higher than 10%,
10寳量%を超 expelled もの又は油と とのマは油と 20寳量%を超 more than 20寳量%を超 more than ものに限る。) 10% of oil or more than 20% of oil and moisture 20% of oil and moisture Combined ドケーキ 下ケーキ 20% of oil and moisture Combined 下、油の合有 で、油の合有 で、油の合有 いN1386 (b) 大、 加 の又は油と水 and expelled の又は油と水 and expelled の又は油と水 and expelled の又は油と水 and expelled の文は油と水 and expelled の」 のものに限 of moisture is higher than 10%, finan 10%, finan 10%,
<ul> <li>(1) (資産)</li> <li>(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)</li></ul>
て、油の含有 10質量%を超 きの又は油と もの又は油と のの含有率の合 20質量%を超 20質量%を超 more than ものに限る。) 10% of oil or more than ものに限る。) 10% of oil or more than 20% of oil and moisture 20% of oil and moisture 20% of oil and moisture 20% of oil and moisture combined 方法の痛子で 1386 た他の 着子で で、油の含有 10質量%を いN1386 (b) で、油の含有 10質量%を いN1386 (b) で、油の含有 20、油の含有 20、油の含 のものに限 約10質量%を 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加
<ul> <li>「合む種子で UN1386 (a)</li> <li>「へ、油の合有 mechanically</li> <li>10質量%を超 expelled</li> <li>もの又は油と seeds,</li> <li>の合有率の合 containing</li> <li>20質量%を超 more than</li> <li>20質量%を超 more than</li> <li>20質量%を超 more than</li> <li>20質量%を超 more than</li> <li>20% of oil</li> <li>or more than</li> <li>20% of oil</li> <li>and moisture</li> <li>た後の種子で combined</li> <li>ドケーキ</li> <li>SEED CAKE,</li> <li>一</li> <li>ドケーキ</li> <li>SEED CAKE,</li> <li>ロ</li> <li>加油出法又は vegetable</li> <li>広後の種子で UN1386 (b)</li> <li>六、油の合有</li> <li>い11</li> <li>and moisture</li> <li>combined</li> <li>ご 油の合有</li> <li>oil</li> <li>かや</li> <li>のものに限</li> <li>のものに限</li> <li>oil and when</li> <li>the amount</li> <li>oil and when</li> <li>the amount</li> <li>oil and when</li> </ul>
<ul> <li>「二、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一</li></ul>
オル(後の植物 01 (一) む(後の植物 01 (一) む(前) 一) 一) (二、油の合有 mechanically 10質量%を超 mechanically 10質量%を超 more than もの又は油と seeds, の合有率の合 containing 20節量%を超 more than ものに限る。) 10% of 011 or more than 20% of 011 or more than 20% of 011 or more than 20% of 011 and moisture combined 下ケーキ SEED CAKE, 1386 たの加加加格 加格 がにより採油 01 ため合う 011 and moisture このbined たく油の合有 solvent 10管量%以下 extractions のものに限 向 合有率が20管 seeds, いて、油の合有 solvent 10管量%以下 extractions のものに限 01 and when the amount of moisture is higher than 10%, 10% moisture is higher is higher
により探 ではより探 なの植物 の目 の の の の の の の の の の の の の
<ul> <li>「こより茶 vegetable</li> <li>「「「」」」」</li> <li>「「」」」</li> <li>「「」」」</li> <li>「「」」」</li> <li>「」」」</li> <li>「」」</li> <li>「」</li> <li>「」」</li> <li>「」」</li> <li>「」」</li> <li>「」」</li> <li>「」」</li> <li>「」</li> <li>「」」</li> <li>「」</li> <li>「」</li> <li>「」</li> <li>「」</li> <li>「」」</li> <li>「」</li>     &lt;</ul>
<ul> <li>一本</li> <li>SEED CAKE,</li> <li>一・二(語)</li> <li>だより採 vegetable</li> <li>商一市会いて</li> <li>一・二(語)</li> <li>たるの描め</li> <li>の1</li> <li>の一・一(語)</li> <li>ののハッチを弱</li> <li>前の一方の(見)</li> <li>前の(小)やを弱</li> <li>前の(別)</li> <li>前の(別)</li> <li>前の(別)</li> <li>前の(別)</li> <li>前の(別)</li> <li>前の(別)</li> <li>前の(別)</li> <li>前の(別)</li> <li>一・四(四)</li> <li>前の(別)</li> <li>一・二(高)</li> <li>前の(別)</li> <li>前の(記)</li> <li>一・一(四)</li> <li>一(四)</li> <li>(四)</li> <li>(四)</li></ul>
<ul> <li>ーナー</li> <li>ーナー</li> <li>SED CAKE,</li> <li>ーナー</li> <li>SED CAKE,</li> <li>ー・「「商中において</li> <li>(たより採 をの価核 の回方 (たより採 をの価核 のi1</li> <li>(1)</li> <li>(1)</li></ul>
<ul> <li>ビレたも</li> <li>ーキ</li> <li>SEED CAKE,</li> <li>ーキ</li> <li>SEED CAKE,</li> <li>ー・二(編)</li> <li>たいり茶</li> <li>たの相前にの</li> <li>に面中たおいて</li> <li>酸の方ッチを留</li> <li>(酒)</li> <li>(酒)</li> <li>(一)</li> <li>(四)</li> <li>(1)</li> <li>(1)</li></ul>
<ul> <li>応労ス構製画</li> <li>応生じたも</li> <li>ドケーキ</li> <li>SEED CAKE,</li> <li>ドケーキ</li> <li>SEED CAKE,</li> <li>「キケーキ</li> <li>SEED CAKE,</li> <li>「市中において</li> <li>「市中に</li> <li>「市市において</li> <li>「市市において</li> <li>「市市において</li> <li>「市市において</li> <li>「市市において</li> <li>「市市に</li> <li>「市市において</li> <li>「市市に</li> <li>「市市に</li> <li>「市市に</li> <li>「市市に</li> <li>「市市に</li> <li>「市市に</li> <li>「市市に</li> <li>「市市</li> <li>「市</li> <li>「市</li></ul>

<ul> <li>シードケーキ</li> <li>い2217</li> <li>い2217</li> <li>(油のの声聲</li> <li>(油の公式)</li> <li>(一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、</li></ul>	<ul> <li>(略) <ul> <li>(略)</li> <li>記録</li> <li>(1)</li> <l< th=""></l<></ul></li></ul>
	酸化性物質
<ul> <li>→一三 (略)</li> <li>四 両中において荷役作業をしないこと。</li> <li>五 荷役作業中、当該作業を行っていない船 倉のハッチを閉鎖すること。</li> <li>六~十九 (略)</li> <li>六、十九 (略)</li> </ul>	<ul> <li>(略)</li> <li>一~三 (略)</li> <li>団 園中において荷役作業をしないこと。</li> <li>田 荷役作業中、当該作業を行っていない船 倉のハッチを閉鎖すること。</li> <li>六 (略)</li> <li>一~六 (略)</li> <li>ー~六 (略)</li> <li>市やにおいて荷役作業をしないこと。</li> <li>八 荷役作業中、当該作業を行っていない船 危のハッチを閉鎖すること。</li> <li>九 一二十九 (略)</li> </ul>
SEED CAKE UN2217 with not more than 1.5% oil and not more than 11% moisture	(將) ALUMINIUM NITRATE UN1438 AMMONIUM AMMONIUM AMMONIUM AMMONIUM AMMONIUM MITRATE UN1942 With not more than 0.2% total combustible material, including any organic substance, calculated as carbon to the exclusion of any other added
シードケーキ UN2217 (油の 含 有 奉 が 1.5質 量 % 以下で 本の合 有 奉 が 1.5質 量 % 以下で 根 る。) ( 探油 後 の 大 団 か す て あ っ て、 油 の 合 本 奉 が 1.5 質 目 火 作 欲 の か つ、 一 む い も の や 酔 く。)	<ul> <li>(馬) · · ·</li></ul>
	酸化性物質

<ul> <li>→二 (略)</li> <li>四 雨中において船積みをしないこと。</li> <li>五 <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉のハッチを閉鎖すること。</li> <li>介&gt;十九 (略)</li> <li>六&gt;十九 (略)</li> </ul>	(授雅)	<ul> <li>→ 三 (略)</li> <li>四 雨中において<u>船積み</u>をしないこと。</li> <li>五 <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉</li> <li>のハッチを閉鎖すること。</li> <li>六 (略)</li> </ul>	ー~六 (略) 七 雨中において <u>船積み</u> をしないこと。 八 <u>船積み</u> 中、当該作業を行っていない船倉 のハッチを閉鎖すること。 九~二十九 (略)
SEED CAKE UN2217 with not more than 1.5% oil and not more than 11% moisture	(服)	ALUMINIUM NITRATE UN1438	AMMONIUM NITRATE UN1942 with not more than 0.2% total combustible material, including any organic substance, calculated as carbon to the exclusion of any other added substance.
<ul> <li>シードケーキ</li> <li>ジードケーキ</li> <li>UN2217</li> <li>(油の の 当 奉 が</li> <li>1.5 頃 風 い 以 下 で</li> <li>木のの 白 奉 が 1.5 頃 世 い い い ひ い い</li> <li>(探油後の 大 回 か</li> <li>(探油後の 大 回 か</li> <li>(探袖 が 1.5 頃 回 か ご 1.5 頃 回 か む い 、</li> <li>山水 住 が か い、</li> <li>しな い も の や 除</li> <li>く。)</li> </ul>	(號)	硝酸アルミニウム UN1438	

<ul> <li>一~七 (略)</li> <li>八 雨中において船積みをしないこと。</li> <li>九 <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉のハッチを閉鎖すること。</li> <li>ー、二十九 (略)</li> </ul>	(号組)	→~三 (略) 四 雨中において船積みをしないこと。 五 <u>船積み</u> 中、当該作業を行っていない船倉 のハッチを閉鎖すること。 六~十 (略) 六~十 (略)	(組)	<ul> <li>~三 (略)</li> <li>四 雨中において<u>船積み</u>をしないこと。</li> <li>五 <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉のハッチを閉鎖すること。</li> <li>六~八 (略)</li> </ul>	<ul> <li>→~三 (略)</li> <li>四 雨中において<u>船積み</u>をしないこと。</li> <li>五 <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉のハッチを閉鎖すること。</li> <li>デ~九 (略)</li> </ul>	<ul> <li>三 (略)</li> <li>□ 雨中において<u>船積み</u>をしないこと。</li> <li>五 <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉</li> <li>のハッチを閉鎖すること。</li> <li>六~九 (略)</li> </ul>
AMMONIUM NITRATE BASED FERTIZER UN2067	(뮆)	CALCI UM NITRATE UN1454	(略)	POTASSIUM NITRATE UN1486	SODIUM NITRATE UN1498	SODIUM NITRATE AND POTASSIUM NITRATE MIXTURE UN1499
硝酸アンモニウム 系肥料 UN2067 (地方運輸局長が 承認したものに限 る。)	(殿)	補酸カルシウム 前酸カルシウム (主として硝酸カ ルシウム・硝酸オ ルシウム・硝酸オ ンポーウム酸塩か ウム 脂酸カルシ イ、 全硝酸ガルシ イ、 全硝酸ブンボ ーウム 重が10質 重%以下であり、 かつ、結晶木の合 かつ、結晶木の合 かし、結晶水の合 たのかの含除く。)	(服务)	硝酸カリウム UN1486	硝酸ナトリウム UN1498	硝酸ナトリウムと 硝酸カリウムの混 合物 UN1499
						i t
<ul> <li>一~七 (略)</li> <li>八 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>九 荷役作業中、当該作業を行っていない船 倉のハッチを閉鎖すること。</li> <li>十~二十九 (略)</li> </ul>	(号册)	<ul> <li>→ 三 (略)</li> <li>四 両中において荷役作業をしないこと。</li> <li>五 荷役作業中、当該作業を行っていない船 倉のハッチを閉鎖すること。</li> <li>六 ~ 十 (略)</li> </ul>	(号册)	<ul> <li>→~三 (略)</li> <li>四 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>五 直役作業中、当該作業を行っていない船 倉のハッチを閉鎖すること。</li> <li>六~八 (略)</li> </ul>	<ul> <li>→~三 (略)</li> <li>四 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>五 <u>荷役作業</u>中、当該作業を行っていない船 倉のハッチを閉鎖すること。</li> <li>六~九 (略)</li> </ul>	<ul> <li>→三 (略)</li> <li>□ 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>五 荷役作業中、当該作業を行っていない船 倉のハッチを閉鎖すること。</li> <li>六 へ (略)</li> </ul>
硝酸アンモニウム AMMONIUN NITRATE 系肥料 BASED FERTIZER UN2067 (地方運輸局長が 承認したものに限 る。)	(闘)	CALCIUM NI TRATE UN 1454	()服务)	POTASSIUM NITRATE UN1486	SODIUM NITRATE UN1498	SODIUM NITRATE AND POTASSIUM NITRATE MIXTURE UN1499
硝酸アンモニウム 系肥料 IN2067 (地方運輸局長が 承認したものに限 る。)		諸酸カルシウム 組酸カルシウム (1N1454 (主として諸酸カ ルシウム・硝酸オ レシウム・硝酸オ レシ しなる硝酸ガルシ ウム肥料であり て、給醋酸ブンポ であり、 にウム 量が10 輸 かし、結晶水の合 加 かし、 約 の な の の の の の の の の の の し の の の し し し し し い し し し し し し し し し し し し し		硝酸カリウム UN1486	硝酸ナトリウム UN1498	硝酸ナトリウムと 硝酸カリウムの混 合物 UN1499

(号485 漢校号)

蹥

淂

\_ \_ \_ \_

\_ \_ \_ \_

\_\_\_\_\_

. \_ \_ \_

<ul> <li>         一 自然発火性物質及び腐食性物質に該当す るものとして、別表第十五の規定により隔離すること。     </li> <li>         二 食料と別の船倉又は区画に積載すること。     </li> <li>         之。     </li> <li>         (載載場所を清掃し、かつ、乾燥させるこ     </li> </ul>	と。 四 特貨則第二十七条第一項の要件を満たす 船舶以外の船舶で運送する場合は、以下の 措置を講じること。	<ul> <li>              街物を乾燥した状態に保つこと。             「両中において荷役作業をしないこと。             ただし、次に掲げる場合においては、この限りでない。      </li> </ul>	<ul> <li>(1) 貨物の水分が運送許容水分値よりも 十分に低く、雨中において荷役作業を 実施しても、雨によって水分が運送許 容水分値を超えるおそれがない場合。</li> </ul>	<ul> <li>(2) 積載場所の全ての貨物を陸揚げする 場合。</li> <li>ハ 荷役作業中、当該作業を行っていない</li> </ul>	船倉のハッナを閉鎖すること。 五 特貨則第十五条の四の規定に従って荷繰 りすること。 六 積載場所へ立ち入る場合は、当該場所を	画風し、空気中の酸素濃度を計が 貨物の粉じんが機関区域、居 ることを防止するための措置を ビルジウェルは、貨物が流入 ないよう、覆うにと。	<ul> <li>●14年1、塩秋参川の山風しない</li> <li>一一、「「、「、」、「、」、「、」、「、」、「、」、「、」、「、」、「、」、「、</li></ul>
METAL SULPHIDE CONCENTRATES, CORROSIVE UN1759							
硫化金属精鉱 (腐食性を有する もの) UN1759							
腐食性物管	(						 

獟

\_ \_ \_

\_\_\_\_\_

-----

\_\_\_\_\_

       	有害性物喘系ID	躛	魚 ´ ゐ ´ も E	<ul> <li>第二、(国本社)、学校(1)</li> <li>第二条(国本社)、学校(1)</li> <li>第二条(1)</li> <li>1)</li> <li>1)&lt;</li></ul>		別表第1		л П	本塚谷
	硝酸アンモニウム 系肥料 UN2071	(題)	魚粉 (安定化されてい るもの) (抗酸化剤入りの もの) UN2216	際質及び船船に」 小学陸賀及び船船 より、站五前欄に その標記部公式		(第2条第1項関係)	-8	本語名英	水酸化アルミニウ <u>ALU</u>
	AMMONIUM NITRATE BASED FERTIZER UN2071	(服)	FISHMEAL (FISHSCRAP), STABILLIZED UN2216 Anti-oxidant treated	(国本小学林寶双钇鴿槌刀よる国本小学林寶の詩庫の古法を宝め)二条 国本小学林寶双钇鴿槌刀よる国本小学林寶の詩雄の式去を完めの発験を付して灯短線で 「水の表ゴよじ、 均江前購づ時下を競宝の特線を付して灯短線で して斟むるその熟記部代コニ重約線を付した既定(以下しの条づす 五菱輛コこけつけ気でるらのを斟むていないきの灯、しげを哨む、	迎	]係)	卒	5 語 名	ALUMINA BYDRATE
十四 積載場所の酸素及び貨物から発生する 気体(毒物のものに限る。)並びに混合気体 の濃度を計測するための機器(空気中の酸 素がない場合でも使用できるものに限る。) を船舶に備えること。 十五 航海中、前号の濃度を定期的に計測し、 当該記録を船内に保管すること。 十六 陸揚げ後、積載場所を洗い流し、かつ、 軟織させること。	E	(短)	<ul> <li>→-三 (略)</li> <li>四 雨中において<u>荷役作業</u>をしないこと。</li> <li>五 荷役作業中、当該作業を行っていない船 倉のハッチを閉鎖すること。</li> <li>六~十五 (略)</li> </ul>	(国林小学碑質友び船搬Jよる国林小学碑質の詩庫のた志を安める告示の一階カ五) 二条 固林小学碑質友び船脚Jよる国林小学碑質の詩庫のた去を安める告示(平丸正半覧舗省告示衆力百壬十十号)の一席を次のよで习功五をる。 えの表引えじ、坊五道聯马討ちる現金の登録を付して灯毎線が囲んう滞代をしたJ別次伏汰する坊五登聯弓時行る肤玉の登録を付して灯姫線が囲ん気電に、の一部が次の見ていたの野島市でして灯姫線が囲ん気電((1)から) し了斟判るその熟店部代JJ三重登線を付しろ脱宝(以下しの条Jはいて「快寒脱玉」という)が、坊五浦聯づ斟判る快寒脱宝を坊五登離づ斟判る快楽脱宝として移慮し、 五登職づこだJ状気するきのを斟判していないきの灯、したき増じ、坊五登離づ斟判る伏楽脱宝で坊ゴは開料したJにJ状気するきのを斟判しいないきの灯、したき増り、近き哄える。	王後			取 い ガ	<ul> <li>・二 (略)</li> <li>二 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ ること。</li> <li>イ・ロ (略)</li> <li>ハ 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉 のハッチを閉鎖すること。</li> </ul>
	有害性物	質		- 奈金 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)		別表第1		Щ	水ム
	硝酸アンモニウム 系肥料 UN2071	(뮆)	魚粉 (安定化されてい るもの) (抗酸化剤入りの もの) UN2216	+ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		11 (第2条第1項関係)	唱	本語名	本酸化アルミニウ A
	<ul> <li>(点 AMMONIUM NITRATE BASED FERTIZER UN2071</li> <li>(語)</li> <li>(記知道中や。</li> <li>(記述電報に掲げる会社</li> <li>(日にated</li> <li>(日にすけの会社</li> </ul>	苑	[関係)	を行	英 語 名	ALMINA HYDRATE			
	<ul> <li></li></ul>	(長田)	<ul> <li>→~三 (略)</li> <li>四 雨中において<u>船積み</u>をしないこと。</li> <li>五 船積み中、当該作業を行っていない船倉のハッチを閉鎖すること。</li> <li>六~十五 (略)</li> </ul>	「ふ��暗代のよそごぬめ、齿五道聯双で齿五發聯ご枝気、寒肤家として移進し、ぬ五道聯以群にる枝象肤金であ	正 前		来 第 第	戦 ひ ク	<ul> <li>・二(略)</li> <li>二規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じること。</li> <li>イ・ロ(略)</li> <li>ハ・血(略)</li> <li>ハ・一(略)</li> <li>ハッチを閉鎖すこと。</li> <li>ハ・・・(略)</li> </ul>

<ul> <li>→ 四 (略)</li> <li>五 雨中において船積みをしないこと。</li> <li>六 船積み中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>七 ~ 二十 (略)</li> </ul>	<ul> <li>・・二 (略)</li> <li>三 雨中において船積みをしないこと。</li> <li>四 船積み中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>五~十 (略)</li> </ul>	<ul> <li>三 (略)</li> <li>四 雨中において船積みをしないこと。</li> <li>五 船積み中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>六 ~八 (略)</li> <li>九 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>土 · 十- (略)</li> </ul>	<ul> <li>(略)</li> <li>(一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一</li></ul>	<ul> <li> <ul> <li></li></ul></li></ul>	<ul> <li>六 (略)</li> <li>七 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ ること。</li> <li>イ・ロ (略)</li> <li>ハ <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>八 ~二十三 (略)</li> </ul>
ALUMINIUM SMELTING/ REMELTING BY-PRODUCTS, PROCESSED	AMORPHOUS SODIUM SILICATE LUMPS	BORIC ACID	(順各) CHARCOAL	CLINKER ASH	COAL
アルミニウム稀 スは再落解工品か ら生じる副生物 (不活性物質を追 加した水及びアル カリ水溶液を含 む。)	非結晶塊状珪酸ナトリウム	ふした	(語) チャコール	クリンカアッシュ	石炭
<ul> <li>→一四 (略)</li> <li>五 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>六 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>七 ~ 二十 (略)</li> </ul>	<ul> <li>→・二 (略)</li> <li>三 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>四 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>エ~十 (略)</li> </ul>	<ul> <li>→~三 (略)</li> <li>四 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>五 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>六~八 (略)</li> <li>(削る)</li> <li>九・士 (略)</li> </ul>	<ul> <li>■</li> <li>(略)</li> <li>→~四 (略)</li> <li>五 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>六 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>七~十三 (略)</li> </ul>	<ul> <li>- 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を溝じ ること。</li> <li>イ・ロ (略)</li> <li>ハ 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉 のハッチを閉鎖すること。</li> <li>二・三 (略)</li> </ul>	<ul> <li>→ 六 (略)</li> <li>七 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を溝じ ること。</li> <li>イ・ロ (略)</li> <li>ハ 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉 のハッチを閉鎖すること。</li> <li>八 ~ 二十三 (略)</li> </ul>
ALUMINIUM SMELTING/ REMELTING BY-PRODUCTS, PROCESSED	AMORPHOUS SODIUM SILICATE LUMPS	BORIC ACID	(順各) CHARCOAL	CLINKER ASH	COAL
ブルミニウム精錬 又は再溶解工程か ら生じる副生物 (不活性物質を追 加した水及びアル カリ 水 裕後を 含 む。)	非結晶塊状珪酸ナ トリウム	よ 愛	(順名) チャゴール	クリンガアッシュ	石炭

(号 482 漢 4号)

璉

(開発)	<ul> <li>十九 (略)</li> <li>二十 貨物の表層以外の通風をしないこと。機械</li> <li>通風装置を用いて上記通風を行う場合は、防爆</li> <li>型の送風機を用いること。</li> <li>二十一~三十三 (略)</li> </ul>	(髪組)	<ul> <li>四 (略)</li> <li>山 五 雨中において<u>船積み</u>をしないこと。</li> <li>六 船積み中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>七~十一 (略)</li> </ul>	(昭子)	<ul> <li>(略)</li> <li>規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ るとこ。</li> <li>イ・ロ (略)</li> <li>ハ・チを閉鎖すること。</li> <li>ニー六 (略)</li> <li>(新設)</li> <li>(新設)</li> </ul>	(号册)	<ul> <li>→ 四 (略)</li> <li>五 船積み中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>六 ~ 九 (略)</li> </ul>	<ul> <li>-・二 (略)</li> <li>三 雨中において船積みをしないこと。</li> <li>四 船積み中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>エー八 (略)</li> </ul>	<ul> <li>→ 四 (略)</li> <li>五 船積み中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>六 ~ 九 (略)</li> </ul>
(舉)	DIRECT REDUCED IRON (A) Briquettes, hot-moulded	(略)	FERROPHOSPHORUS (including briqu ettes)	(駿)	FLUORSPAR	(服)	LIME (UNSLAKED)	LINTED COTTON SEED	MAGNES IA (UNSLAKED)
(轝)	還元鉄(A) (熱間成形された プリケット)	(服)	リン鉄 (プリケットを含 む。)	(服)	蛍石 (フッ化カルシウ ム)	(殿)	生石灰	綿を落とした綿の実	マグネシア (未消和のもの)
(用各)         (用各)         (用各)	<ul> <li>         選元鉄(A)         <ul> <li></li></ul></li></ul>	(短) (短) (短)	リン鉄 FERROPHOSPHORUS $$ 四 (略) (プリケットを含 (including briqu 五 雨中において荷役作業をしないこと。 む。) 六 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。 七~十一 (略)	(開合)         (開合)	<ul> <li>(フッ化カルシウ</li> <li>(フッ化カルシウ</li> <li>(フッ化カルシウ</li> <li>(フッ化カルシウ</li> <li>(フッ化カルシウ</li> <li>(フッ化カルシウ</li> <li>(フッ化カルシウ</li> <li>(四、一条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を構じ ること。</li> <li>イ・ロ (略)</li> <li>ハ・一(略)</li> <li>ハ・一(略)</li> <li>ハ・一(略)</li> <li>ハ・丁(略)</li> <li>ハ・デを閉鎖すること。</li> <li>ニート</li> <li>(一、前海中、貨物の表面を定期的に確認すること。</li> <li>(二、「約の表面の自由水又は貨物の流動状態を観</li> <li>(八、「約の表面の自由水又は貨物の流動状態を観</li> <li>(八、「約の表面の自由水又は貨物の流動状態を観</li> <li>(八、「約の表面の自由水又は貨物の流動状態を観</li> </ul>	(出会)         (日本)	<ul> <li>生石灰</li> <li>LIME</li> <li>→四(略)</li> <li>(UNSLAKED)</li> <li>五 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>六~九(略)</li> </ul>	<ul> <li>綿を落とした綿の</li> <li>LINTED COTTON</li> <li>一・二(略)</li> <li>三 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>四 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>五~八(略)</li> </ul>	マグネシア MGNESIA $-\sim$ 四 (略) (未消和のもの) (UNSLAKED) 五 <u>荷役作業</u> 中、当該作業を行っていない船倉の $\wedge \rightarrow 7$ を閉鎖すること。 六~九 (略)

平成30年12月25日、火曜日 官

<ul> <li>三 (福)</li> <li>西 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ ること。</li> <li>イ・ロ (略)</li> <li>ハ <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>五~十四 (略)</li> </ul>		
METAL SULPHIDE CONCENT RATES		
<ul> <li>三 (略)</li> <li>四 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を構じ ること。</li> <li>イ・ロ (略)</li> <li>ハ 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉 のハッチを閉鎖すること。</li> <li>五~十四 (略)</li> </ul>	<ul> <li>         ・</li></ul>	<ul> <li>- 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を溝じ ること。</li> <li>イ 貨物を乾燥した状態に保つこと。</li> <li>イ 貨物を乾燥した状態に保つこと。</li> <li>た。</li> <li>市 雨中において荷役作業をしないこと。ただし、次に掲げる場合においては、この限りでない。</li> <li>(1) 貨物の水分が運送許容水分値よりも十分に低く、雨中において荷役作業を実施しても、雨によって水分が運送許容水分値を超えるおそれがない場合。</li> </ul>
METAL SULPHIDE CONCENT RATES	MONOAMMON LUMPHOS PHATE (M. A. P), MI NERAL ENRI CHED COATI NG COATI NG	MONOCALCI UMPHOSP HATE (MCP)
金属硫化精鉱	リウ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	リン酸二水素カルシウム

璴

	<ul> <li>一・二 (略)</li> <li>三 雨中において<u>船積み</u>をしないこと。</li> <li>四 船積み中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>五~十 (略)</li> </ul>	(服务)	<ul> <li>一~六 (略)</li> <li>七 <u>船積み</u>中、居住区域への通風を行わないこと。</li> <li>八~十一 (略)</li> </ul>	(母組)	<ul> <li>一~四 (略)</li> <li>五 雨中において<u>船積み</u>をしないこと。</li> <li>六 <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>七~十 (略)</li> </ul>	(辺道)
	PEAT MOSS	(服)	PITCH PRILL	(勝)	SAWDUST	(勝)
	ビート ホ ナ オ	(服)	ピッチプリル	(組)	おがくず	(뮆)
<ul> <li>(2) 積載場所の全ての貨物を陸揚げする場合。</li> <li>ハ 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の)、小 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の)、ッチを閉鎖すること。</li> <li>二 規則第十五条の四の規定に従って荷繰りすること。</li> <li>三 貨物の粉じんが機関区域、居住区域に入ることを防止するための措置をとること。</li> <li>ご とを防止するための指置をとること。</li> <li>ビ しジウェルは、貨物が流入することのない よう、覆うこと。</li> <li>ゴ 貨物の粉じんださらされるおそれのある者 は、保護眼鏡その他の身体を保護する保護装具 を着用すること。</li> <li>六 航海中、貨物の表面を定期的に確認すること。</li> <li>む 信物の表面の自由水又は貨物の流動状態を観 祭した場合、貨物の移動を防止し、船舶の転覆</li> <li>の危険を避けるのの指置をとること。</li> <li>八 荷役作業中、可能な限り、粉じんの発生を防止 止すること。</li> </ul>	<ul> <li>(略)</li> <li>雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>一 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>(****)</li> </ul>		<ul> <li>(略)</li> <li>(略)</li> <li>(略)</li> </ul>		<ul> <li>四 (略)</li> <li>雨中において西役作業をしないこと。</li> <li>商役作業中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>一 (略)</li> </ul>	
(1) 三四 五 六七 (1) 三四 五 六七 (1) 三四 五 (1) 三四 五 (1) 三四 五 (1) 三四 五 (1) 三四 五 (1) 10 五 (1) 10 (1) (1) 10 (1) (1) (1) 10 (1) (1) (1) (1) 10 (1) (1) (1) (1) (1) 10 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	· ( ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~	(服)	~∧ ~∧ た。 パ~+-	(盟)	<u>с</u> , , , , , , , , , , , , ,	(盟)
	PEAT MOSS	(闘)	PITCH PRILL	(뮆)	SAWDUST	(뮆)
	ビート トポス		ピッチブリル		おがくず	

廃棄物由来の紙、 プラスチックなど を原料とする固形 化燃料	SOLIDIFIED FUELS RECYCLED FROM PAPER AND PLASTICS		廃棄物由来の紙、 プラスチックなど を原料とする固形 化燃料	SOLIDIFIED	
マ ト シ 子 ろ そ ろ そ ろ そ ろ そ ろ そ ろ く ろ そ ろ く く ス く ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト	BIOMASS PELLETS	<ul> <li>一 可燃性物質に該当するものとして、危告示別 表第十五の規定により隔離すること。</li> <li>二 積載場所を清掃し、かつ、乾燥させること。</li> <li>三 貨物を、可能な限り乾燥した状態に保つこと。</li> <li>団 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>六 規則第十五条の四の規定に従って前繰りする</li> <li>六 規則第十五条の四の規定に従って前繰りする</li> <li>六 規則第十五条の四の規定に従って前繰りする</li> <li>亡 積載場所及び当該場所に隣接する閉鎖区域への上入りは、空気中の酸素濃度が20.7%以上かのこと。</li> <li>七 積載場所及び当該場所に隣接する間鎖区域への立入りは、空気中の酸素濃度が20.7%以上かの上すること。</li> <li>九 高熱を発する照明は使用しないこと。</li> <li>木 前歳中、高濃度の約じんの発生 を防止するための指置をとること。</li> <li>十 前流中、積載場所を注意しないこと。</li> </ul>			
(曜)	(略)	(翌)	(服)	(盟)	(昭)
木材ペレット (添加物及び (又 は) 結合剤を含む もの。)	WOOD PELLETS CONTAINING ADDITIVES AND/OR BINDERS	→~三 (略) 回 雨中において荷役作業をしないこと。 五 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。 六~八 (略)	本材ペレット (添加物及び (又 は) 結合剤を含む もの。)	WOD PELLETS CONTAINING ADDITIVES AND/OR BINDERS	→~三 (略) 四 雨中において船積みをしないこと。 五 船積み中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。 六~八 (略)
木材ペレット (添加物及び (又 は) 結合剤を含ま ないもの。)	WOOD PELLETS NOT CONTAINING ADDITIVES AND/OR BINDERS	<ul> <li>→ 一三 (略)</li> <li>四 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>五 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>六 へ八 (略)</li> </ul>	木材ベレット (添加物及び (又 は) 結合剤を含ま ないもの。)	WOOD PELLETS NOT CONTAINING ADDITIVES AND/OR BINDERS	<ul> <li>→一三 (略)</li> <li>四 雨中において<u>船積み</u>をしないこと。</li> <li>五 船積み中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>六~八 (略)</li> </ul>
()服务)	(服)	(是)	(服务)	(賭)	(服)
培纱木材	WODD TORREFIED	<ul> <li>→~三 (略)</li> <li>四 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>五 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>六~十 (略)</li> </ul>	培纱木材	WOOD TORREFIED	<ul> <li>→三 (略)</li> <li>四 雨中において<u>船積み</u>をしないこと。</li> <li>五 <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>六 ~ + (略)</li> </ul>

(号485 第校号)

蹺

(	1		,	ゴ 宝 「 で 成 応 一						1	
積載の方法	(場)	<ul> <li>→</li></ul>	(뮆)	改五) 平丸二十二津国土交動沓告示業千正百二十六号)の一部多次のよで引効五をる。 そきご判測次状治をる改五途聯引銀行る規式の狩線多付し又均頻線う囲ん気階代のよそ引始め、払五清購刈花坊五済購引状気 状態規定」といそ。)灯、改五請購引銀行る状態規定を改五意購引引やる快差規定と付き規定し、加五前購引斟咒る快差規定で効 購引斟判る状態規定して移通し、加五前購ご店引状法をあるのを斟判了いないきの灯、ごパ多吨える。	故五前		ポート 日本 日本 日本 日本 日本 日本	取 ( )	<ul> <li>-・二 (略)</li> <li>三 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ ること。</li> <li>イ・ロ (略)</li> <li>ハ <u>船積み</u>中、当該作業を行っいない船倉の ハッチを閉鎖すこと。</li> <li>四~十一 (略)</li> </ul>	<ul> <li> <ul> <li></li></ul></li></ul>	<ul> <li>→~四 (略)</li> <li>五 雨中において船積みをしないこと。</li> <li>六 船積み中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>七~二十一 (略)</li> </ul>
夲				の一倍き次のよとゴ始五を S。 脅線を持してお姉線で囲んた 室を加五發購ご時やる快寒毘 きの多時やアパないきのが、		項関係)	各	英 語 名	ALMINA HYDRATE	ALUNINIUM FLUORIDE	ALMINICM SMELTING/ REMELTING BY-PRODUCTS, PROCESSED
Ē	(服)	水酸化カルシウム (消石灰)	(	第千五百二十六号) 総聯 3時やる県家のは 市職 7時やる状象県 開しておわる状象県 開しておけた心をある。		別表第1(第2条第1項関係)	旧	日本語名	水酸化アルミニウム	フッ化アルミニウム	アルミニウム精錬 又は再溶解工程か ら生じる副生物 (不活性物質を追 加した水及びアル カリ水溶液を含
		6		(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)		-			<u> </u>	以じ 合	6
積載の方法	(翌日)	<ul> <li>→~四 (略)</li> <li>五 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>六~十 (略)</li> </ul>	(現分)	「「「「「「「「」」」で「「「」」で「「「」」」では「「「」」」で「「「」」」で「「「」」」」、「「」」、「「	松 田 按			收 (7) 川	<ul> <li>・・二(略)</li> <li>三 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を溝じ ること。</li> <li>イ・ロ (略)</li> <li>ハ 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉 のハッチを閉鎖すること。</li> <li>四~十一(略)</li> </ul>	<ul> <li>- 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ ること。</li> <li>イ (略)</li> <li>ロ 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉 のハッチを閉鎖すること。</li> </ul>	<ul> <li>→~四 (略)</li> <li>五 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>六 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>七~二十一 (略)</li> </ul>
敋				「よる漱状小陸貿のは 職による蒸状小陸の 職による密状小陸の に 部に たのを 時たのよう たの を 時たし、		項関係)	各	<u></u>	ALUMINA HYDRATE	ALUMINIUM	ALUMINIUM SMELTING/ REMELTING BY-PRODUCTS, PROCESSED
≞	(服)	水酸化カルシウム (消石灰)	(服各)	「 常良文で 船は が 割まり、 立て 船は し し し し し し し 他 加 い 他 加 い い 他 加 い い 他 加 い し の し 他 い い し し の し 他 い い し の し の し の し の し の し の し の し 一 の 二 同 し の 二 の い の 二 面 一 品 一 立 元 曲 に つ こ の 品 一 二 の し の 二 前 一 こ つ の 品 一 二 の こ の 二 品 一 こ の 二 品 一 の 二 一 の 二 一 一 こ の 二 一 の 一 こ の 二 一 の 一 一 こ の の 一 一 の 一 一 の 一 の 一 の 一 の 一 の 一 の 一 の 一 の つ の 一 一 こ の の 一 一 一 の 一 一 一 の 一 一 一 の 一 一 一 の 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一		別表第1(第2条第1項関係)	믭	本語名	水酸化アルミニウム	フッ化プルミニウム	アルミニウム精錬 又は再溶解工程か ら生じる副生物 (不活性物質を追 加した水及びアル カリ 水溶液を含

〕

平蔵30年12月25日、火曜日

96 l

(号485 第校号)

<ul> <li> <ul> <li></li></ul></li></ul>	<ul> <li>- 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ ること。</li> <li>イ (略)</li> <li>ロ <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>ニ・三 (略)</li> </ul>	<ul> <li>ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー</li></ul>	<ul> <li>一 (略)</li> <li>二 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ ること。</li> <li>イ・ロ (略)</li> <li>ハ <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>ニ~七 (略)</li> </ul>	<ul> <li>- 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ ること。</li> <li>イ・ロ (略)</li> <li>ハ <u> </u></li></ul>
CHEMICAL GYPSUM	CLINKER ASH	COAL	COAL SLURRY	COKE BREEZE
化学石こう	カリンカアッシュ	石炭	石炭スラリー	コークブリーズ
<ul> <li>規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以</li> <li>外の船舶で運送する場合は、以下の措置を溝じること。</li> <li>イ (略)</li> <li>市 荷段作業中、当該作業を行っていない船倉のハッチを閉鎖すること。</li> <li>一五 (略)</li> </ul>	<ul> <li>         – 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 升の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ ること。         <ul> <li>イ (略)</li> <li>ロ 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉 のハッチを閉鎖すること。</li> <li>三・三 (略)</li> </ul> </li> </ul>	<ul> <li></li></ul>	<ul> <li>(略)</li> <li>(略)</li> <li>(1) 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じること。</li> <li>イ・ロ (略)</li> <li>ハ 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉のハッチを閉鎖すること。</li> <li>三~七 (略)</li> </ul>	<ul> <li>         – 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 升の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ ること。         <ul> <li>イ・ロ (略)</li> <li>ハ 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉</li> <li>ハ 小子を閉鎖すること。</li> </ul> </li> </ul>
	1 11	び 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、		
CHEMICAL GYPSUM 1 → & F 1 → A	CLINKER ASH	COAL H	COAL SLURRY	COKE BREEZE

(号 **482** 忀快号)

 排
 日 副外
 日 BS 目 S1 辛 OE 執平
 7 θ f

<ul> <li>一規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じること。</li> <li>イ (略)</li> <li>1 船積み中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>ニ~六 (略)</li> <li>ゴーシオ (略)</li> <li>(新設)</li> <li>(新設)</li> </ul>	<ul> <li>→ 二 (略)</li> <li>(新設)</li> <li>(新設)</li> </ul>	<ul> <li>(略)</li> <li>1 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ ること。</li> <li>イ・ロ (略)</li> <li>ハ・監積み中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>ニ~六 (略)</li> <li>(新設)</li> <li>(新設)</li> </ul>	<ul> <li>(略)</li> <li>二 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ ること。</li> <li>イ・ロ (略)</li> <li>ハ <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>ニ~八 (略)</li> </ul>
COPPER SLAG	FISH (IN BULK)	FLUORSPAR	FLY ASH, WET
鶴スラグ	魚 (ばら積み)	蛍石 (フッ化カルシウ ム)	フライアッシュ (通式)
<ul> <li>         – 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以         外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ         ること。         <ul> <li>オ (略)</li> <li>オ (略)</li> <li>ロ 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉             のハッチを閉鎖すること。</li> <li>ニー六 (略)</li> <li>ニー六 (略)</li> </ul> </li> <li> <ul> <li>ゴー、航海の表面を定期的に確認すること。</li> <li>ゴー、航海の表面の自由水又は貨物の流動状態を観             」             が自っ転覆         </li></ul> </li> <li> <ul> <li>第2とと。</li> <li>ゴー、前前の表面の自由水又は貨物の流動状態を観                 <ul> <li>二・六 (略)</li> <li>① 貨物の表面の自由水又は貨物の流動状態を観                 </li> <li>第2した場合、貨物の移動を防止し、船舶の転覆             の危険を避けるための措置をとること。</li> </ul> </li> </ul></li></ul>	<ul> <li>・・二 (略)</li> <li>三 航海中、貨物の表面を定期的に確認すること。</li> <li>四 貨物の表面の自由水又は貨物の流動状態を観察した場合、貨物の移動を防止し、船舶の転覆の危険を避けるための措置をとること。</li> </ul>	<ul> <li>「略)</li> <li>二 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を溝じ ること。</li> <li>イ・ロ (略)</li> <li>ハ 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉 のハッチを閉鎖すること。</li> <li>ニ~六 (略)</li> <li>ニ~六 (略)</li> <li>三~六 (略)</li> <li>二~六 (略)</li> <li>二%した場合、貨物の移動を防止し、船船の転覆 の危険を避けるための措置をとること。</li> </ul>	<ul> <li>一 (略)</li> <li>二 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を溝じ ること。</li> <li>イ・ロ (略)</li> <li>ハ 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉 のハッチを閉鎖すること。</li> <li>三~八 (略)</li> </ul>
COPPER SLAG	F1SH (IN BULK)	FLUORSPAR	FLY ASH, WET
舗スラグ	魚 (ばら積み)	蛍石 (フッ化カルシウ ム)	フライアッシュ (湿式)

86 l

(号**48**5 第八号)

琏

〕

<ul> <li>(略)</li> <li>二 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ ること。</li> <li>イ・ロ (略)</li> <li>ハ <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三~七 (略)</li> </ul>	<ul> <li>- 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ ること。</li> <li>イ・ロ (略)</li> <li>ハ・ロ (略)</li> <li>ハ 船積み中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>ニー五 (略)</li> </ul>	<ul> <li>(新設)</li> <li>(新設)</li> <li>(新改)</li> <li>(新改)</li> <li>(新校)</li>     &lt;</ul>	<ul> <li>- 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ ること。</li> <li>イ (略)</li> <li>ロ 船積み中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>ニ~五 (略)</li> </ul>
ILMENITE (UPGRADED)	ILMENITECLAY	ILMENITE SAND	IRON AND STEEL SLAG AND ITS MIXTURE
アップグレードイルティードイト	チタン鉄鉱粘土	チタン鉄鉱砂 [イルメナイトサ ンド] (水分値が2%を 超えるもの。)	鉄鋼スラグ及びその混合物
<ul> <li>(略)</li> <li>1. 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ ること。</li> <li>イ・ロ (略)</li> <li>ハ 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉 のハッチを閉鎖すること。</li> <li>三~七 (略)</li> </ul>	<ul> <li> <ul> <li></li></ul></li></ul>	<ul> <li>一 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を溝じ ること。</li> <li>オ 貨物を乾燥した状態に保つこと。</li> <li>オ 貨物を乾燥した状態に保つこと。</li> <li>市 両中において荷役作業をしないこと。ただ し、次に掲げる場合においては、この限りで ない。</li> <li>(1) 貨物の水分が運送許容水分値よりも十分 に低く、雨中において荷役作業を実施して も、雨によって水分が運送許容水分値をとして も、雨によって水分が運送許容水分値をあ えるおそれがない場合。</li> <li>(2) 積載場所の全ての貨物を陸揚げする場合。</li> <li>(2) 積載場所の全ての貨物を陸揚げする場合。</li> <li>(1) 前後作業中、当談作業を行っていない船倉 のハッチを閉鎖すること。</li> <li>(1) (1)</li> </ul>	<ul> <li> <ul> <li></li></ul></li></ul>
ILMENTTE (UPGRADED)	ILMEN I TECLAY	ILMENTTE SAND	IRON AND STEEL SLAG AND ITS MIXTURE
アップグレードイルメナイト	チタン鉄鉱粘土	チタン鉄鉱砂 [イルメナイトサ ンド] (削る)	鉄鋼スラグ及びそ の混合物

(号 482 漢 4号)

平成30年12月25日、火曜日 官

66 l

<ul> <li>– 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じること。</li> <li>イ (略)</li> <li>ロ <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>ニ~五 (略)</li> </ul>	<ul> <li>- 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ ること。</li> <li>イ (略)</li> <li>ロ <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>ニ~七 (略)</li> </ul>	<ul> <li>・二 (略)</li> <li>思 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じること。         イ (略)         ロ <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。         ハッチ(略)         四~十 (略)     </li> </ul>	<ul> <li>→~三 (略)</li> <li>四 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ ること。</li> <li>イ・ロ (略)</li> <li>ハ <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>エ~十四 (略)</li> </ul>	<ul> <li>- 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ ること。</li> <li>イ・ロ (略)</li> <li>ハ <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>ニ~七 (略)</li> </ul>
IRON ORE FINES	IRON OXI DE TECHNI CAL	MANGANESE ORE FINES	METAL SULPHIDE CONCENTRATES	CEMENT COPPER COPPER CONCENTRATE IRON CONCENTRATE IRON CONCENTRATE IRON CONCENTRATE (pellet feed)
鉄鉱粉	合成酸化鉄	マンガン鉱物	金属硫化精鉱	セメントカッパー セメントカッパー 鉄精鉱 鉄指鉱 (ベレットフィー ド)
<ul> <li>- 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を溝じ ること。</li> <li>イ (略)</li> <li>ロ 商役作業中、当該作業を行っていない船倉 のハッチを閉鎖すること。</li> <li>ニ~五 (略)</li> </ul>	<ul> <li>- 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を溝じ ること。</li> <li>イ (略)</li> <li>ロ 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉 のハッチを閉鎖すること。</li> </ul>	<ul> <li>→・二 (略)</li> <li>三 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を溝じ ること。</li> <li>イ (略)</li> <li>ロ 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉 のハッチを閉鎖すること。</li> <li>四 ~十 (略)</li> </ul>	<ul> <li>→三 (略)</li> <li>四 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を溝じ ること。</li> <li>イ・ロ (略)</li> <li>ハ <u>荷役作業</u>中、当該作業を行っていない船倉 のハッチを閉鎖すること。</li> <li>エ~十四 (略)</li> </ul>	<ul> <li>一 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ ること。</li> <li>イ・ロ (略)</li> <li>ハ 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉 のハッチを閉鎖すること。</li> <li>ニ~七 (略)</li> </ul>
IRON ORE FINES	IRON OXIDE TECHNICAL	MANGANESE ORE FINES	METAL SULPHIDE CONCENTRATES	CEMENT COPPER COPPER CONCENTRATE IRON CONCENTRATE IRON CONCENTRATE IRON CONCENTRATE (pellet feed)

(号 **482** 第 代号)

 排
 百
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日

(号**482** 業校号)

Т

鉄精鉱 (シンターフィー ド)	IRON CONCENTRATE (sinter feed)
鉛亜鉛焼鉱 (混合鉱石)	LEAD AND ZINC CALCINES (mixed)
鉛亜鉛片刃	LEAD AND ZINC MIDDLINGS
鉛精鉱	LEAD CONCENTRATE
鉛鉱残滓	LEAD ORE RESIDUE
鈶銀精鉱	LEAD SILVER CONCENTRATE
マンガン精鉱	MANGANESE CONCENTRATE
ネフェリン閃長岩 (鉱物)	NEFELENE SYENITE (mineral)
ニッケル精鉱	NICKEL CONCENTRATE
五水和物 (天然のもの)	PENTAHYDRATE CRUDE
黄鉄鉱	PYRITES
硫化灰 (鉄分の多いもの)	PYRITIC ASHES (iron)
硫酸焼鉱	PYRITIC CINDERS
銀・鉛精鉱	SILVER LEAD CONCENTRATE
スリグ (鉄鉱石)	SLIG (iron ore)
亜鉛・鉛焼鉱 (混合鉱)	ZINC AND LEAD CALCINES (mixed)

璴

「 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	IKUN CUNCENTRALE (sinter feed)
鉛亜鉛焼鉱 (混合鉱石)	LEAD AND ZINC CALCINES (mixed)
鉛亜鉛片刃	LEAD AND ZINC MIDDLINGS
鉛精鉱	LEAD CONCENTRATE
鉛鉱残滓	LEAD ORE RESIDUE
鉛銀精鉱	LEAD SILVER CONCENTRATE
マンガン精鉱	MANGANESE CONCENTRATE
ネフェリン閃長岩 (鉱物)	NEFELENE SYENITE (mineral)
ニッケル精鉱	N I CKEL CONCENTRATE
五水和物 (天然のもの)	PENTAHYDRATE CRUDE
黄鉄鉱	PYRITES
硫化灰 (鉄分の多いもの)	PYRITIC ASHES (iron)
硫酸焼鉱	PYRITIC CINDERS
銀・鉛精鉱	SILVER LEAD CONCENTRATE
スリグ (鉄鉱石)	SLIG (iron ore)
亜鉛・鉛焼鉱 (混合鉱)	ZINC AND LEAD CALCINES (mixed)

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

					<ul> <li>(略)</li> <li>1 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ ること。</li> <li>イ・ロ (略)</li> </ul>
ZINC AND LEAD MIDDLINGS	ZINC CONCENTRATE	ZINC SINTER	ZINC SLUDGE		NICKEL ORE
亜鉛・鉛片刃	亜鉛精鉱	亜鉛焼結鉱	亜鉛澱物		ニッケル敏
				<ul> <li>周囲第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ ること。</li> <li>「 貨物を乾燥した状態に保つこと。</li> <li>「 貨物の乾燥した状態に保つこと。</li> <li>「 前中において荷役作業をしないこと。ただ し、次に掲げる場合においては、この限りで ない。</li> <li>(1) 貨物の水分が運送背容水分値よりも十分 に低く、雨中において荷役作業を見ないこと。ただ は、前によって木分が運送背容木分値よりも十分 に低く、雨中において荷役作業を見ないこと。ただ あなっておいて荷役作業をしないたいと。ただ し、次に掲切る場合においては、この限りで かない。</li> <li>(1) 貨物の水分が通送背容木分値よりも十分 に低く、雨中において荷役作業を見ないこと。</li> <li>(1) 貨物の赤子の通送する場 いまって水分が通送する場合。</li> <li>(2) 積載場所の余千の貨物を陸揚げする場 いっ手を閉鎖すること。</li> <li>」 規則第十五条の回の規定に従って荷繰りする いっ手を閉鎖すること。</li> <li>」 人 荷役作業中、当該作業を行っていない船のする は、保護眼鏡その他の身体を保護する保護状態を観 なる描目すること。</li> <li>」 「 貨物の形面の自由水又は貨物の活動状態を観 築した場合、貨物の移動とが止し、船舶の転 額</li> <li>(1) 「市役作業中、可能な限り、粉じんの発生を防 止すること。</li> </ul>	<ul> <li>(略)</li> <li>1. 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を溝じ ること。</li> <li>イ・ロ (略)</li> </ul>
ZINC AND LEAD MIDDLINGS	ZINC CONCENTRATE	ZINC SINTER	ZINC SLUDGE	MONOCALCIUMPHOSP (MCP)	NICKEL ORE
亜鉛・鉛片刃	亜鉛精鉱	亜鈶獟結鉱	亜鉛澱物	シウムシウト	ニッケル鉱

<ul> <li>ハ <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三~八 (略)</li> </ul>		<ul> <li>-・二 (略)</li> <li>三 雨中において船積みをしないこと。</li> <li>四 船積み中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>五~十 (略)</li> </ul>	(安善)	<ul> <li>- 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ ること。</li> <li>イ・ロ (略)</li> <li>ハ <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>ニ~五 (略)</li> </ul>
		PEAT MOSS	(闘)	SAND, HEAVY MINERAL
		ピートモス	(服)	砂 (重鉱物)
<ul> <li>ハ 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉</li> <li>のハッチを閉鎖すること。</li> <li>三~八 (略)</li> </ul>	<ul> <li>- 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を請じ ること。</li> <li>オ 貨物を乾燥した状態に保つこと。</li> <li>オ 貨物を乾燥した状態に保つこと。</li> <li>たい、次に掲げる場合においては、この限りで ない。</li> <li>(1) 貨物の木分が運送許容木分値よりも十分 に低く、雨中において市役作業をしないてと。ただ し、次に掲げる場合においては、この限りで ない。</li> <li>(2) 積載場所の全ての貨物を陸揚げする場 えるおそれがない場合。</li> <li>(3) 積載場所の全ての貨物を陸揚げする場 た。</li> <li>(3) 積載場所の全ての貨物を陸揚げする場</li> <li>のハッチを閉鎖すること。</li> <li>ご 規則第十五条の四の規定に従って市繰りする</li> <li>ご 約の表面の自由水又は貨物の流動状態を観 繁した場合、貨物の移動を防止し、船舶の転覆</li> <li>90た場合、貨物の移動を防止し、船舶の転覆</li> </ul>	<ul> <li>一・二 (略)</li> <li>三 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>四 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>五~十 (略)</li> </ul>	(援)	<ul> <li>- 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ ること。</li> <li>イ・ロ (略)</li> <li>ハ 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉 のハッチを閉鎖すること。</li> <li>ニ~五 (略)</li> </ul>
	OLIVINE SAND	PEAT MOSS	(뮆)	SAND, HEAVY MINERAL
	オンウン石砂	ビートモス	(昭)	砂 (重鉱物)

(号 482 漢 4号)

203 平成30年12月25日 火曜日 官

<ul> <li>         – 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ ること。         <ul> <li>イ (略)</li> <li>ロ 触積み中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>ニ~五 (略)</li> </ul> </li> </ul>	<ul> <li>一 (略)</li> <li>二 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ ること。</li> <li>イ (略)</li> <li>ロ <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>二~七 (略)</li> </ul>	
SCALE GENERATED FROM THE IRONAND STEEL MAKING PROCESS	SPODUMENE (UPGRADED)	
鉄鋼の製造に伴い 生ずるスケール	アップグレードリチア離石	
<ul> <li>- 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ ること。</li> <li>イ (略)</li> <li>ロ 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉 のハッチを閉鎖すること。</li> <li>二~五 (略)</li> </ul>	<ul> <li>一(略)</li> <li>一(略)</li> <li>二 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を溝じ ること。</li> <li>イ (略)</li> <li>ロ 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉 のハッチを閉鎖すること。</li> <li>三~七 (略)</li> </ul>	<ul> <li>フッ化水素酸、フッ化塩素、フッ化マンガン 及び二フッ化水素酸、フッ化塩素、フッ化マンガン 及び二フッ化酸素と別の船倉又は区画に積載す ること。</li> <li>二 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を構じ ること。</li> <li>ゴ 貨物を乾燥した状態に保つこと。</li> <li>ゴ 前中において荷役作業をしないこと。ただ し、次に掲げる場合においては、この限りで ない。</li> <li>(1) 貨物の水分が運送許容水分値よりも十分 に低く、雨中において荷役作業を実施して も、雨によって水分が通送許容水分値とりも十分 に低く、雨中において荷役作業を支施して</li> <li>2) 積載場所の全ての貨物を陸揚げする場合。</li> <li>(2) 積載場所の全ての貨物を陸揚げする場 えるおそれがない場合。</li> <li>(2) 積載場所の全ての貨物を陸揚げする場 たるおそれがない場合。</li> <li>(3) 南没作業中、当該作業を行っていない船向 えるおそれがない場合。</li> <li>(4) 直切第十五条の四の規定に従って荷繰りする こと。</li> <li>四 貨物の形じんが機関区域、居住区域に入るこ よう、覆うこと。</li> <li>ビルジウェルは、貨物が流入することのない は、貨物の活動で、「一般の汚動状態を観 第した場合、「貨物の汚動を防止し、船舶の転覆 繁した場合、「貨物の活動を広めの活置をとること。</li> </ul>
SCALE GENERATED FROM THE IRONAND STEEL MAKING PROCESS	SPODUMENE (UPGRADED)	SYNTHETIC CALCIUM FLUORIDE
鉄鋼の製造に伴い 生ずるスケール	チア離石	白成フッ化カルシウム

(号 **485** 第校号)

媣

<ul> <li>フッ化水素酸、フッ化塩素、フッ化水素酸、フッ化水素酸、フッ化水素酸、フッ化水素酸、フッ化、酸素と別の船倉又は区画に積載すること。</li> <li>1. 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じる。こと。</li> <li>オ 貨物を廃棄した状態に保つこと。</li> <li>オ 貨物を除した状態に保つこと。</li> <li>オ 貨物を除した状態に保つこと。</li> <li>たい、次に掲げる場合において枯役作業をしないてと。ただし、次に掲げる場合においては、この限りでない。</li> <li>(1) 貨物の水分が運送許容木分値とも竹かに低く、同田において奇役作業を実施しても、同にたく、同日において奇役作業を実施しても、同によって木分が運送許容木分値を超えるいない。</li> <li>(2) 積載場所の全ての貨物を磨揚げする場合。</li> <li>(2) 積載場所の全ての貨物を磨場げする場合。</li> <li>(3) 積載場所の全ての貨物を磨場けする場合。</li> <li>(4) 直接手工条の回の規定に従って荷繰りする。</li> <li>ごと。</li> <li>11 度物の形しんが機関区域、居住区域に入るにとめないよう。</li> <li>12 以下ウェルは、貨物が流入すること。</li> <li>13 直接の表面の自由水又は貨物の流動状態を観察した場合、貨物の移動とした。</li> <li>かの防険を避けるための指置をとること。</li> </ul>	<ul> <li>– 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じること。</li> <li>イ 貨物を乾燥した状態に保つこと。ただ し、次に掲げる場合においては、この限りでない。</li> <li>し、次に掲げる場合においては後に、この限りでない。</li> <li>(1) 貨物の水分が運送許容木分値よりも十分に低く、雨中において荷役作業を実施しても、雨中において荷役作業を実施しても、雨によって木分が運送許容木分値を超えるおそれがない場合。</li> </ul>
SYNTHETTIC SILICON DIOXIDE	SAND
山塚二禄 てイイ米	チタノマゲネタイトサンド
(号 <b>48</b> 2 第 代号)	205 平成 30年 12月2

\_\_\_\_\_

	<ul> <li>- 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ ること。</li> <li>イ (略)</li> <li>ロ <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>ニ~六 (略)</li> <li>ゴーネ(略)</li> <li>(新設)</li> <li>(新設)</li> </ul>	<ul> <li>一 (略)</li> <li>二 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ ること。</li> <li>イ (略)</li> <li>ロ 船積み中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三~七 (略)</li> </ul>
	ZINC SLAG	ZIRCON KYANITE CONCENTRATE
	亜鉛スラグ	ジルコンカイアナイト精厳
<ul> <li>(2) 積載場所の全ての貨物を陸揚げする場合。</li> <li>六 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉のハッチを閉鎖すること。</li> <li>二 貨物の表面がゆるやかな勾配をなすように積載すること。</li> <li>二 ビルジウェルは次に掲げる措置を講じること。</li> <li>ご ビルジウェルは次に掲げる措置を講じること。</li> <li>ご ビルジウェルは次に掲げる指置を請じること。</li> <li>ゴ ビルジウェルは次に掲げる指置を請じること。</li> <li>ゴ ビルジウェルは次に掲げる指置を請じること。</li> <li>ゴ ビルジウェルは次に掲げる指置を許じること。</li> <li>ゴ ビルジウェルは次に掲げる指置を許して、</li> <li>ゴ ビルジウェルは次に掲げる指置を許して、</li> <li>ゴ 「「「「「「」」</li> <li>1 「」</li> <li>1 「</li></ul>	<ul> <li>– 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ ること。</li> <li>イ (略)</li> <li>ゴ 直役作業中、当該作業を行っていない船倉 のハッチを閉鎖すること。</li> <li>ニー六 (略)</li> <li>ニー六 (略)</li> <li>ニーン六 (略)</li> <li>ゴーン六 (略)</li> <li>ボ海中、貨物の表面を定期的に確認すること。</li> <li>二レた場合、貨物の移動を防止し、船舶の転覆 第した場合、貨物の移動を防止し、船舶の転覆 の危険を避けるための措置をとること。</li> </ul>	<ul> <li>(略)</li> <li>1 規則第二十七条第一項の要件を満たす船舶以 外の船舶で運送する場合は、以下の措置を講じ ること。</li> <li>イ (略)</li> <li>ロ 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉 のハッチを閉鎖すること。</li> <li>三~七 (略)</li> </ul>
	ZINC SLAG	ZIRCON KYANITE CONCENTRATE
	亜鉛スラグ	ジルコンカイアナイト精厳

旦

	WE	<ul> <li>-・二 (略)</li> <li>三 <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>四~六 (略)</li> <li>(略)</li> <li>-・二 (略)</li> </ul>
<ul> <li>         一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一</li></ul>	10) (彼林化ビするおそれのあるもの)) 10) (消石灰) 1、 1、 1、	<ul> <li>二 <u>絶積の</u>中、当該作業を行っていない船后の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>四一八 (略)</li> <li>一一一一一一(略)</li> <li>一一一一一(略)</li> <li>五 <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>六一十 (略)</li> <li>六一十 (略)</li> </ul>
低く、雨中において荷役作業を実施しても、 雨によって水分が通送許容水分値を超えるお それがない場合。 □ 積載場所の全ての貨物を陸揚げする場合。 三 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。 四 規則第十五条の四の規定に従って荷繰りする こと。 五 貨物の粉じんにさらされるおそれのある者 は、保護眼鏡その他の身体を保護する保護抜具 を使用すること。		
<ul> <li> 二 (略)</li> <li>三 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> </ul>	鉄鋼スラッジ すの (液状化するおそれのあるもの)	<ul> <li>一・二 (略)</li> <li>三 <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> </ul>

(号 482 譲 4号)

207 平成30年12月25日 火曜日 官

(その師の園林討ら詩も砕質双び佛師ゴよる今の師の園林討ら詩も砕質の詩蓮のた芸を宝める告示の一席边五) 第四条 今の師の園林討ら詩を砕質双び佛師ゴよる今の師の園林討ら詩を砕質の詩蓮のた芸を宝める告示 (平丸二十二年国土交風皆告示菜千正百二十九号)の一席を次のよそゴ站五する。 次の秀ゴより、沈五道購引品料で誤宝の登録を付して幻頻線う囲ん気滞代をこけゴ前次快添する沈玉登購引訳や民宝の登録を付して打劫線う囲ん気溶代のよそゴがある。

		Ĥ	A	と。 っない船倉の	と。 っない船倉の	と。 っない船倉の	と。 っない船倉の	と。 っない船倉の	と。 っない船倉の	と。 っない船倉の	
五 前		培 書 の 子	取る	<ul> <li>(略)</li> <li>二 雨中において船積みをしないこと。</li> <li>三 船積み中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>四・五 (略)</li> </ul>	<ul> <li>(略)</li> <li>同中において船積みをしないこと。</li> <li>副積み中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>回~八 (略)</li> </ul>	<ul> <li>(略)</li> <li>市中において船積みをしないこと。</li> <li>島積み中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>四~八 (略)</li> </ul>	<ul> <li>(略)</li> <li>市中において船積みをしないこと。</li> <li>前中において船積みをしないこと。</li> <li>三 船積み中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>ロ〜八 (略)</li> </ul>	<ul> <li>(略)</li> <li>二 雨中において船積みをしないこと。</li> <li>三 船積み中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>四〜七 (略)</li> </ul>	ー〜五 (略) 六 雨中において船積みをしないこと。 七 船積み中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。 八〜二十一 (略)	<ul> <li>・二(略)</li> <li>三 雨中において船積みをしないこと。</li> <li>四 船積み中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>エ~+- (略)</li> </ul>	
猝	頃関係)	各	英 語 名	ALFALFA	ALUMINA	ALUMINA, CALCINED	ALUMINA SILICA	Pellets	AMMONTUM NTTRATE - AMMONTUM NTTRATE - AMMONTUM NTRATE - 7 (non-hazardous) - 1 / - 1	AMMONTUM SULPHATE	
	别表第1(第2条第1項関係)	冊	日本語名	アレルマルファ	アルミナ	焼成アルミナ (焼成粘土)	アルミナシリカ	アルミナシリカペ レット	硝酸アンモニウム 系肥料 (非危険物)	硫酸アンモニウム [硫安]	
致 王 按			限 戦 い ル な	<ul> <li>(略)</li> <li>市 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li> <ul> <li></li></ul></li></ul>	<ul> <li>(略)</li> <li>市 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>三 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>四〜八 (略)</li> </ul>	<ul> <li>(略)</li> <li>市 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>三 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>四〜八 (略)</li> </ul>	<ul> <li>(略)</li> <li>市 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>一 雨中におい、「「一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一</li></ul>	<ul> <li>(略)</li> <li>市 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>「 雨中におい、「市役作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>四~七 (略)</li> </ul>	<ul> <li>一~五 (略)</li> <li>六 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>七 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>八~二十一 (略)</li> </ul>	<ul> <li>一・二 (略)</li> <li>三 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>四 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>五〜十二 (略)</li> </ul>	
	項関係)	各	英 語 名	ALFALFA	ALUMINA	ALUMINA, CALCINED	ALUMINA SILICA	ALUMINA SILICA, Pellets	AMMONIUM NITRATE BASED FERTILIZER (non-hazardous)	AMMONT UM SULPHATE	
	别表第1(第2条第1項関係)	田	日本語名	マレッマルマ	アルミナ	焼成アルミナ (焼成粘土)	アルミナシリカ	アルミナシリカペ レット	硝酸アンモニウム 系肥料 (非危険物)	硫酸アンモニウム [硫安]	

								1		
(昭3)	<ul> <li>(略)</li> <li>二 雨中において<u>船積み</u>をしないこと。</li> <li>三 船積み中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>四~八 (略)</li> </ul>	(長祖)	<ul> <li>→~三 (略)</li> <li>四 雨中において<u>船積み</u>をしないこと。</li> <li>五 <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>六・七 (略)</li> </ul>	(奴里)	<ul> <li>一・二 (略)</li> <li>三 雨中において<u>船積み</u>をしないこと。</li> <li>四 <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>五~十五 (略)</li> </ul>	<ul> <li>一・二 (略)</li> <li>三 雨中において<u>船積み</u>をしないこと。</li> <li>四 <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>五~十三 (略)</li> </ul>	(安重)	<ul> <li>一 (略)</li> <li>二 雨中において<u>船積み</u>をしないこと。</li> <li>三 <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>四・五 (略)</li> </ul>	(授制)	<ul> <li>-・二 (略)</li> <li>三 雨中において<u>船積み</u>をしないこと。</li> <li>四 <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>五~十一 (略)</li> </ul>
(明各)	BORAX (PENTAHY DRATE CRUDE)	(服)	CALCIUM NITRATE FERTILIZER	(勝)	CEMENT	CEMENT CLINKERS	(曜)	CLAY	(勝)	DI AMMONI UM PHOSPHATE (D. A. P. )
(略)	ホウ砂 (五水和物) [ホウ酸ソーダ(五 水和物)]	(服)	硝酸カルシウム肥料 料	(骃)	セメント	セメントクリンカー	(闘)	干垛	(略)	リン酸ニアンモニウム
(昭3)	<ul> <li>一 (略)</li> <li>二 雨中において<u>荷役作業</u>をしないこと。</li> <li>三 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>四〜八 (略)</li> </ul>	(昭名)	<ul> <li>→-三 (略)</li> <li>四 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>五 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>六・七 (略)</li> </ul>	(短)	<ul> <li>一・二 (略)</li> <li>三 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>四 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>五〜十五 (略)</li> </ul>	<ul> <li>一・二 (略)</li> <li>三 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>四 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>五〜十三 (略)</li> </ul>	(授酬)	<ul> <li>(略)</li> <li>雨中において<u>荷役作業</u>をしないこと。</li> <li>一 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>四・五 (略)</li> </ul>	(授酬)	<ul> <li>一・二 (略)</li> <li>三 雨中において<u>荷役作業</u>をしないこと。</li> <li>四 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>五〜十一 (略)</li> </ul>
(略)	BORAX (PENTAHY DRATE CRUDE)	(服)	CALCIUM NITRATE FERTILIZER	(闘)	CEMENT	CEMENT CLINKERS	(闘)	CLAY	(婦)	DI AMMONI UM PHOSPHATE (D. A. P. )
(服各)	ホウ砂 (五水和物) [赤ウ酸ソーダ(五 水和物)]	() () () () () () () () () () () () () (	硝酸カルシウム肥料 料	(闘)	トン	セメントクリンカー	(闘)	· 十	(服)	リン酸ニアンモニウム

(号 482 漢 4号)

百 日朝火 日 32 月 21 辛 05 魚平

(号**48**5 第八号)

蹥

平成30年12月25日、火曜日 官

<ul> <li>(略)</li> <li>雨中において船積みをしないこと。</li> <li>画・植み中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>四〜七 (略)</li> </ul>	<ul> <li>三 (略)</li> <li>□ 雨中において<u>船積み</u>をしないこと。</li> <li>五 <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>六~十三 (略)</li> </ul>	(号留)		<ul> <li>「貨物を、可能な限り乾燥した状態に保つこと。</li> <li>「雨中において船積みをしないこと。</li> <li>三船積み中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>四規則第十五条の回の規定に従って荷繰りする こと。</li> <li>ビルジウェルは次に掲げる措置を講じること。</li> <li>ビルジウェルは次に掲げる措置を講じること。</li> <li>ビルジウェルは次に掲げる活置を講じること。</li> <li>ビルジウェルは次に掲げる活置を書です。</li> <li>「1 乾燥させること。</li> <li>1 乾燥させること。</li> <li>1 前海中、貨物の表面を定期的に確認すること。</li> <li>1 信物の表面の自由水又は貨物の流動状態を観察した場合、貨物の移動を防止し、船舶の転覆 察した場合、貨物の移動を防止し、船舶の転覆</li> </ul>	(勝)		
GRAIN SCREENING PELLETS	GRANULAR FERROUS SULPHIDE	(駿)	ILMENITE (ROCK)	ILMENITE SAND	(略)	IRON SINTER	
スクリーニングベーレット	粒状硫化鉄	(服务)		チタン鉄鉱砂 [イルメナイトサ ンド] (水分が2%以下 のもの。)	(勝)		
						<u></u>	
<ul> <li>(略)</li> <li>雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li><i>直役</i>作業中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>四~七 (略)</li> </ul>	<ul> <li>→ 三 (略)</li> <li>四 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>五 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>六 &gt; 十三 (略)</li> </ul>	(题)	(服务)		(翌)		<ul> <li>– 規則第十五条の四の規定に従って荷繰りすること。</li> <li>こと。</li> <li>二 貨物を落下させないよう、積載すること。</li> <li>三 貨物は、内底板に集中荷重が加わらないよう 積載すること。</li> <li>四 ビルジウェルは、貨物が流入することのない よう、覆うこと。</li> </ul>
GRAIN SCREENING PELLETS	GRANULAR FERROUS SULPHIDE	(뮆)	ILMENTTE (ROCK)		(闘)	IRON SINTER	IRON SMELTING BY-PRODUCTS
スクリーニングネレット	粒状硫化鉄	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	 チタン鉄鉱 (岩石)		(勝)		鉄精錬から生じる 副生物

(号 482 漢代号)

	(用各)         (用各)	硫化マグネシウム MAGNESIUM ー・二 (略) 肥料 SULPHATE 三 雨中において <u>船積み</u> をしないこと。 FERTILIZERS 四 船積み中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。 五~十二 (略)	(服务)         (服务)	<ul> <li>リン酸-アンモニ MONOAAMONIUM -・ニ (略)</li> <li>ウム PHOSPHATE 三 雨中において<u>船積み</u>をしないこと。</li> <li>(M. A. P.) 四 船積み中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>エー+一 (略)</li> </ul>		(昭子)         (日子)	塩化カリウム POTASSIUM →・二 (略) CHLORIDE 三 雨中において <u>船積み</u> をしないこと。 四 <u>船積み</u> 中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。 五~九 (略)	(昭3) (昭4) (昭4) (昭4) (昭4) (昭4) (昭4) (昭4) (昭4	<ul> <li>ジードケーキ SEED・ニ (略)</li> <li>ジードケーキ SEED -・ニ (略)</li> <li>(非危険物) CAKE 三 雨中において船積みをしないこと。</li> <li>(non-hazardous) 四 船積み中、当談作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>ガー七 (略)</li> </ul>
<ul> <li>五 陸揚げ時、貨物の落下により損傷するおそれ</li> <li>のある場所をダンネージを用いて保護すること。</li> <li>と。</li> <li>六 陸揚げ後、船体の損傷を確認すること。</li> </ul>	) (昭)	<ul> <li>一・二 (略)</li> <li>三 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>四 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>エ〜十二 (略)</li> </ul>	(HZ)	<ul> <li></li></ul>	<ul> <li>         – 規則第十五条の四の規定に従って荷繰りする         <ul> <li></li></ul></li></ul>	(聖)	<ul> <li>一・二 (略)</li> <li>三 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>四 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>五〜九 (略)</li> </ul>	(翌期)	<ul> <li>         —</li></ul>
	(組) (組)	硫化マグネシウム MAGNESIUM 肥料 SULPHATE FERTILIZERS	(矧) (矧)	リン酸アンモニ NONOANNONIUN ウム PHOSPHATE (M.A.P.)	拡状カンラン石 OLIVINE (砂利を含む) GRANULAR AND GRAVEL AGGREGATE PRODUCTS	(昭) (昭)	塩化カリウム POTASSIUM CHLORIDE	(略) (略)	シードケーキ SEED

(号 482 第 4 号)

蹥

	(翌)	<ul> <li>一 (略)</li> <li>二 雨中において船積みをしないこと。</li> <li>三 <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>四~八 (略)</li> </ul>	(劉)	<ul> <li>一 (略)</li> <li>二 雨中において<u>船積み</u>をしないこと。</li> <li>三 <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>四 (略)</li> </ul>	<ul> <li>一・二 (略)</li> <li>三 雨中において<u>船積み</u>をしないこと。</li> <li>四 船積み中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>五 (略)</li> </ul>	(劉)	<ul> <li>一・二 (略)</li> <li>三 雨中において<u>船積み</u>をしないこと。</li> <li>四 <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>五〜八 (略)</li> </ul>	<ul> <li>-・二 (略)</li> <li>三 雨中において<u>船積み</u>をしないこと。</li> <li>四 <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>五〜八 (略)</li> </ul>	(母組)	<ul> <li>一 (略)</li> <li>二 雨中において船積みをしないこと。</li> </ul>
	(服)	SODA ASH (Dense and light)	(뮆)	SUGAR	SULPHATE OF POTASH AND MAGNESIUM	(뮆)	SUPERPHOSPHATE	SUPERPHOSPHATE (triple, granular)	(뮆)	UREA
	(服)	<i>ソーダ</i> 灰 (凝縮されたもの 及び粉状のもの) [炭酸ナトリウム (凝縮されたもの 及び粉状のもの)]	(服	砂糖 (粗糖, 黒砂糖、 精製糖)	カリとマグネシウムの硫酸塩	(服务)	過リン酸石灰 [重過リン酸石灰]	過リン酸石灰 (三方晶系) [重過リン酸石灰 (三方晶系)]	(服)	尿素
<ul> <li>一酸、塩基、酸化力の強い物質、還元力の強い 物質及び食料と別の船倉又は区画に積載すること。</li> <li>こ 規則第十五条の四の規定に従って荷繰りする</li> </ul>	(赠)	<ul> <li>(略)</li> <li>高中において荷役作業をしないこと。</li> <li><i>首役</i>作業中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>四~八 (略)</li> </ul>	(服)	<ul> <li>(略)</li> <li>雨中において<u>荷役作業</u>をしないこと。</li> <li>一 頑中において <ul> <li>一 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>四 (略)</li> </ul> </li> </ul>	<ul> <li>-・二 (略)</li> <li>三 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>四 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>五 (略)</li> </ul>	(場)	<ul> <li>一・二 (略)</li> <li>三 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>四 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>五~八 (略)</li> </ul>	<ul> <li>-・二 (略)</li> <li>三 雨中において荷役作業をしないこと。</li> <li>四 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>五~八 (略)</li> </ul>	(服)	<ul> <li>→ (略)</li> <li>二 雨中において荷役作業をしないこと。</li> </ul>
SILICOMANGANESE (carbo-thermic)	(服)	SODA ASH (Dense and light)	(服)	SUGAR	SULPHATE OF POTASH AND MAGNESIUM	(服)	SUPERPHOSPHATE	SUPERPHOSPHATE (triple, granular)	(闘)	UREA
シリコマンガン (カーボサーミッ ク法によって生成 されたもの)	(服)	ソーダ灰 (凝縮されたもの 及び粉状のもの) [炭酸ナトリウム (凝縮されたもの 及び粉状のもの)]	(服)	砂糖 (粗糖、黒砂糖、 精製糖)	カリとマグネシウムの硫酸塩	(服)	過リン酸石灰 [重過リン酸石灰]	過リン酸石灰 (三方晶系) [重過リン酸石灰 (三方晶系)]	(服)	展 業

璴

(号 482 譲 4号)

平成30年12月25日、火曜日 官

	(勝)	別表第2(第2条第2	믑	(報)	鋳物廃砂	汚染土壌	(賭)	汚泥 (セメント材料)	汚泥、燃え殻、ばい 廃棄物の固化処理物	(赌)	キョポラダスト	(賭)	原料汚泥	高炉系ダスト (液状化するおそれのないもの)	(朋务)
	(뮆)	2項及び第3項関係)	敋						汚泥、燃え殻、ぱいじんその他の産業 廃棄物の固化処理物					れのないもの)	
- 12/11/11/11/11/11/11/11/11/11/11/11/11/1	(翌日)		積載の方法	(短)	<ul> <li>→ (略)</li> <li>二 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三~五 (略)</li> </ul>	<ul> <li>         一 降雨により、貨物の表層が沈降しやすくなった場合は、 市場合は、 荷役作業を しないこと。     </li> <li>         二 (略)     </li> </ul>	(服)	<ul> <li>(略)</li> <li>二 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三・四 (略)</li> </ul>	<ul> <li>              ・             ・</li></ul>	(別)	<ul> <li>→ (略)</li> <li>二 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三~五 (略)</li> </ul>	(短)	<ul> <li>         ・一 降雨により、貨物の表層が沈降しやすくなった場合は、 市役作業を しないこと。     </li> <li>         ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	<ul> <li>- (略)</li> <li>二 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三~五 (略)</li> </ul>	(41m)
	(服)	別表第2(第2条第21	冊	(服)	鋳物廃砂	汚染土壌	(服)	汚泥 (セメント材料)	汚泥、燃え殻、ばいじんその他の産業 廃棄物の固化処理物	(服)	キョボラダスト	(뮆)	原料汚泥	高炉系ダスト (液状化するおそれのないもの)	( 42 H)
	(號)	(第2条第2項及び第3項関係)	夲						じんその他の産業					のないもの)	
<ul> <li>三 船積み中、当談作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>四~七 (略)</li> </ul>	(別)		積載の方法	(뮆)	<ul> <li>一(略)</li> <li>二 船積み中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三~五 (略)</li> </ul>	<ul> <li>         降雨により、貨物の表層が沈降しやすくなった場合は、<u>船積み</u>しないこと。         二 (略)     </li> </ul>	(服)	<ul> <li>(略)</li> <li>二 船積み中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三・四 (略)</li> </ul>	<ul> <li>● 降雨により、貨物の表層が沈降しやすくなった場合は、<u>船積み</u>しないこと。</li> <li>□・三 (略)</li> </ul>	(別)	<ul> <li>- (略)</li> <li>二 船積み中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三~五 (略)</li> </ul>	(是個)	<ul> <li>一降雨により、貨物の表層が沈降しやすくなった場合は、船積みしないこと。</li> <li>二(略)</li> </ul>	<ul> <li>- (略)</li> <li>二 船積み中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三~五 (略)</li> </ul>	

酸化第二鉄	<ul> <li>一 (略)</li> <li>二 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三 ~ 五 (略)</li> </ul>	酸化第二鉄	<ul> <li>→ (略)</li> <li>二 <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三 二 (略)</li> </ul>
(服务)	(開各)	(短)	(服)
石炭灰 (液状化するおそれのないもの)	<ul> <li>(略)</li> <li>二 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三・四 (略)</li> </ul>	石炭灰 (液状化するおそれのないもの)	<ul> <li>一(略)</li> <li>二 <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三・四 (略)</li> </ul>
(智)	(昭)	(昭)	(服)
石灰ダスト (加湿したもの)	<ul> <li>(略)</li> <li>二 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三~五 (略)</li> </ul>	石灰ダスト (加湿したもの)	<ul> <li>(略)</li> <li>二 (略)</li> <li>二 船積み中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三~五 (略)</li> </ul>
(뮆)	(服务)	(舉)	(뮆)
脱水汚泥	<ul> <li>● 降雨により、貨物の表層が沈降しやすくなった場合は、荷役作業をしないこと。</li> <li>□ (略)</li> </ul>	脱水汚泥	<ul> <li>● 降雨により、貨物の表層が沈降しやすくなった場合は、<u>船積み</u>しないこと。</li> <li>□ (略)</li> </ul>
鉄鋼スラッジ (液状化するおそれのないもの)	<ul> <li>- (略)</li> <li>二 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三~五 (略)</li> </ul>	鉄鋼スラッジ (液状化するおそれのないもの)	<ul> <li>→ (略)</li> <li>二 <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三~五 (略)</li> </ul>
(明)	(組分)	(姆)	(殿)
土砂 (瓦礫、コンクリートガラ、砂利等が 混合したもの)	<ul> <li>(略)</li> <li>二 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三~五 (略)</li> </ul>	土砂 (瓦礫、コンクリートガラ、砂利等が 混合したもの)	<ul> <li>(略)</li> <li>1 触積み中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三~五 (略)</li> </ul>
(뮆)	(短声)	(号册)	(服)
ばいじん (製紙スラッジ焼却湿灰)	<ul> <li>(略)</li> <li>- (略)</li> <li>- 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の</li> <li>ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三・四 (略)</li> </ul>	ばいじん (製紙スラッジ焼却湿灰)	<ul> <li>(略)</li> <li>二 (略)</li> <li>二 <u>船積み</u>中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三・四 (略)</li> </ul>

(中和	二 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。 三~五 (略)	(中和楹灰)	─ <sup>(MH)</sup> 二 <u>船積み</u> 中、当該作業を行っていない船倉の ハ <u>ッチを</u> 閉鎖すること。 三~五 (略)
ばいじん (ボイラー湿灰)	<ul> <li>(略)</li> <li>「一(略)</li> <li>「一(略)</li> <li>「一(1)</li> <li>「(1)</li> <li>(1)</li>     &lt;</ul>	ばいじん (ボイラー湿灰)	<ul> <li>(略)</li> <li>1 絶積み中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三・四 (略)</li> </ul>
バーム椰子殻	<ul> <li> <ul> <li></li></ul></li></ul>	パーム椰子殻	<ul> <li>→・二 (略)</li> <li>三 陸揚び時積載場所に立ち入る際は、ハッチを 開けて十分な通風を行うこと。</li> <li>四 (略)</li> </ul>
(服务)	(授順)	(場)	(提供)
無水珪酸ナトリウム (カレット)	<ul> <li>(略)</li> <li>二 (略)</li> <li>二 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三 ~ 六 (略)</li> </ul>	無水珪酸ナトリウム (カレット)	<ul> <li>(略)</li> <li>二 船積み中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三〜六 (略)</li> </ul>
然元禮	<ul> <li>(略)</li> <li>二 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三・四 (略)</li> </ul>	然え被	<ul> <li>(略)</li> <li>1 船積み中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三・四 (略)</li> </ul>
(服务)	(授組)	(細)	(经册)
煉瓦屑	<ul> <li>(略)</li> <li>二 (略)</li> <li>二 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三~五 (略)</li> </ul>	煉瓦屑	<ul> <li>(略)</li> <li>二 船積み中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三~五 (略)</li> </ul>
煉瓦屑と燃え殻の混合品	<ul> <li>一 (略)</li> <li>二 荷役作業中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三 一 (略)</li> </ul>	煉瓦屑と燃え殻の混合品	<ul> <li>(略)</li> <li>二 (略)</li> <li>二 船積み中、当該作業を行っていない船倉の ハッチを閉鎖すること。</li> <li>三~五 (略)</li> </ul>

この告示却平魚三十一年一月一日ふふ誠行する。

(黒鼎肥麩)

Ι

こ6書示の試行の瀏毘习佛佛习ま8重美をパ、又お俤佛习視識をパアはる式剱碑コにはア封、当諸重差又封環識沈豨了をるまで封、なは新浦の阿习まる。こ6書示の試行の瀏毘习佛佛コま8重至れアはる固本小学碑質、弥状小碑質及むその씌の固本知る許を碑質ンにはア封、当捻重差な第7をるまで封、なは新靖の陝习まる。 3 2

( <b>傍線の部分は改正部分</b> ) 行 備 考	国海査第452号表紙 (一部改正) 国海査第247号 (一部改正) 国海査第489号 (新設) 平成28年12月27日	9. 荷送人 は船積み前に、同条第各号による船長 出することとなります。当 への資料の にしたので、参考にして下 提出につい て:p9
現		特貨則第1条の2の2により、荷送人は船積み前に、同条第各号による船長 に掲げる事項を記載した資料を船長に提出することとなります。当への資料の 該資料の様式の一例を別添13に掲載しましたので、参考にして下 提出につい さい。 (新設) (新設)
改 正 案	国海査第452号 (一部改正)国海査第247号 (一部改正)国海査第489号 (一部改正)国海査第363号 平成30年12月25日	特貨則第1条の2の2により、荷送人は船積み前に、同条第各 号に掲げる事項を記載した資料を船長に提出することとなりま す。 立お、マルポール附属書Vの改正(平成30年3月1日発効) に伴い、固体ばら積み貨物が海洋環境に有害(Harmful to the Marine Environment:以下「IME」という。)であるか否かの宣言 が義務化されています。貨物が IME に該当するか否かの宣言につ いては海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律施行規則第1 2条の3の2の11の規定に基づくものになります。従前より、 外航船については、IMSBC コードの第4.2.3 節の様式に従うことと されていますが、今般の4次改正(平成31年1月1日発効)に おいて、IMSBC コードの第4.2.3 節の様式に従うことと されていますが、今般の4次改正(平成31年1月1日発効)に おいて、IMSBC コードの第4.2.3 節の様式に従うことと されていますが、今般の4次改正(平成31年1月1日発効)に おいて、IMSBC コードでも IME の該当有無を船長へ報告することが 義務化されました。それにともない、内航船についてもその情報 を提供するための様式例を別添13に定めましたので、今後は当該

〇国海査 489 号通達改正(案)新旧表

© D	<ul> <li>⑥「魚」の運送要件</li> <li>スケジュールにおける魚に係る要件は、もっぱら漁ろうに従事する漁船には適用されません。また、特貨則第16条の2の資料の提出に加え、運送許容水分値及び水分値の計測は免除することとします。</li> <li>⑦ 硫化金属精鉱 (腐食性を有するもの) UN1759</li> <li>⑦ 硫化金属精鉱 (腐食性を有するもの) UN1759</li> <li>③ 酸化金属精鉱 (腐食性を有するもの) UN1759</li> <li>④ 酸化金属精鉱 (腐食性を有するもの) UN1759</li> <li>⑤ 酸化化合成精鉱 (腐食性を有するもの) UN1759</li> <li>⑤ 酸化化合成物 かつ液状化貨物としてINSBCコードに掲載</li> <li>② 酸水化貨物に該当する性質も持っていると解釈されるため、 危険物船舶運送及び貯蔵規則第13条3項が適用されます。し</li> </ul>	<ul> <li>⑤「魚」の運送要件</li> <li>スケジュールにおける魚に係る要件は、もっぱら漁ろうに従 おける運送 事する漁船には適用されません。また、特貨則第16条の2の資 要件の解釈 料の提出に加え、運送許容水分値及び水分値の計測は免除する 等について こととします。</li> <li>(新設)</li> <li>(新設)</li> </ul>	2. おおを かたるななのの に (1)を (2)を (2)を (2)を (2)を (2)を (2)を (2)を (2
$\otimes$	たがって、運送の際には危険物かつ液状化貨物として、他の液 状化貨物と同様の手続きを取り、告示に掲載された運送方法に 準じて運送される必要があります。 非鉄スラグの積載場所のビルジに係る要件について 福別に告示においては、亜鉛スラグ、銅スラグ及び鉛スラグ について、航海中に積載場所のビルジを定期的に排出すること を要件として定めていますが、この要件は積載場所からの排出 を求めるものであり、船外への排出にあたっては海洋汚染防止 法関係法令を遵守する必要があることに留意して下さい。	① 非鉄スラグの積載場所のビルジに係る要件について 値別に告示においては、亜鉛スラグ、銅スラグ及び鉛スラグ について、航海中に積載場所のビルジを定期的に排出すること を要件として定めていますが、この要件は積載場所からの排出 を求めるものであり、船外への排出にあたっては海洋汚染防止 法関係法令を遵守する必要があることに留意して下さい。	
6	告示に掲載された事前査定物質済みの貨物について 事前査定された物質の品名及び積載方法は、種別A告示、 MB告示及び種別C告示に記載します。これら告示中「規則第 15条の3の3第1項の証明書を要する物質として告示に定 めるもの」については、当該証明書の取得を義務付ける趣旨 ではないことに留意して下さい。	③ 告示に掲載された事前査定物質済みの貨物について 事前査定された物質の品名及び積載方法は、種別A告示、MB 告示及び種別C告示に記載します。これら告示中「規則第15 条の3の3第1項の証明書を要する物質として告示に定める もの」については、当該証明書の取得を義務付ける趣旨ではな いことに留意して下さい。	

		種別の決定 に 関する注 意: p24
<ul> <li>⑨ 密度の大きな貨物の積載によるタンクトップへの過大な応力の回避について</li> <li>スケジュールでは、アンチモン鉱及び残滓、バライト(種別し)等について、タンクトップへの過大な応力を避けるため、 重量分布の均等化について検討するよう規定しています。この 規定は告示には取り入れていませんが、荷役作業においては、 当該規定に留意して下さい。</li> </ul>		<ol> <li>2. 種別B</li> <li>出上において危険な状況となり得る化学的危険性を有する貨物をいう。現在 IMSBC コードで MHB として分類されている物質は以のとおりであり、これも参考に決定する。</li> <li>(参考) 現在 IMSBC コードで MHB として分類されている物質(24 物質)</li> </ol>
<ul> <li>⑩ 密度の大きな貨物の積載によるタンクトップへの過大な応力</li> <li>の回避について</li> <li>スケジュールでは、アンチモン鉱及び残滓、バライト (権別</li> <li>C)等について、タンクトップへの過大な応力を避けるため、 重量分布の均等化について検討するよう規定しています。こ の規定は告示には取り入れていませんが、荷役作業において は、当該規定に留意して下さい。</li> </ul>	<ul> <li>「船積み」と「荷役作業」の解釈について</li> <li>特貨則告示においては雨中荷役に関する規定を中心に「船積</li> <li>み」と規定されている貨物、若しくは「荷役作業」と規定されている貨物が存在します。これらは「荷役作業」と規定さいて、 「loading」と記載のあるものについては「荷役作業(船積</li> <li>「loading」と記載のあるものについては「荷役作業(船積</li> <li>み又は陸場げ)」と分類されており、コードの記載に応じて告</li> <li>ふ又は陸場び)」と分類されており、コードの記載に応じて告</li> <li>さにも取り入れられています。「荷役作業」との記載がある場</li> <li>合には、規定が船積み時だけでなく陸揚げ時にも適用される</li> <li>ため、該当条文を参照する際にはこれらの文言を確認した上、</li> <li>作業を行ってください。</li> </ul>	(う)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)

リケット、熱間型されたもの)、 フェロシリ 、フェロシリ 又は 90 質量%以 シウム)、生石 シ)、金属硫化精 シ)、企場戒化精 シ)、25%以上の 甘することが当 な村チップ、オ	特貨則第1 条2の2に 基づく提出 資料関係 別添13
橘炭ブリケット、チャコール、石炭、還元鉄 (A) (ブリケット、熱間成型されたもの)、還元鉄 (B) (塊、ペレット、冷間成型されたもの)、 還元鉄 (C) (微粒副生物)、リン鉄 (ブリケットを含む)、フェロシリ コン (ケイ素の含有率が 25 質量%以上 30 質量%未満又は 90 質量%以 上のもの) (ブリケットを含む)、蛍石 (フッ化カルシウム)、生石 灰、綿を落とした綿の実、マグネシア (未消和のもの)、金属硫化精 飲、ピートモス、石油コークス (か焼又は生のもの)、ピッチプリ ル、硫酸焼鉱、おがくず、シリコンマンガン (低炭素) (25%以上の シリコンを含有し、危険性を有するか又はガスを発生することが判 明しているもの)、タンケージ、バナジウム鉱石、木材チップ、木 材ペレット、木材パレプペレット	(「貨物の種別」項目の下部) (新設)
	(「貨物の種別」項目の下部) マルポール附属書Vに関する分類 □ 海洋環境に有害である(hue に該当する) □ 海洋環境に有害でない(hue に該当しない)